

平成 27 年度

富士山の来訪者管理戦略における収容力研究業務

報告書

平成 28 年 3 月

公益財団法人 日本交通公社

- ・ 本業務は、岩手大学農学部 准教授 山本 清龍 氏の監修の元で実施した。
- ・ 山梨県吉田口のデータは、同調査日・同調査内容で実施した「山梨県委託業務 富士山における来訪者管理検討支援業務」によるデータであるが、富士山主要 4 登山口での全体データとしての扱い及び各登山道の比較を行うため、山梨県許可の下で本報告書に記載する。
- ・ 「全体」のデータは静岡県内富士山 3 登山口及び山梨県内吉田口の合計 4 登山口の調査結果の合計値である。
- ・ 単一回答におけるグラフは「無回答」を除いた調査結果を用いている。

目 次

1. はじめに	
（1）業務の目的	1
（2）検討項目	2
（3）調査の概要	3
① 登山者 GPS 調査	3
② 登山者アンケート調査	9
③ 登山者定点撮影調査	11
④ ウェブアンケート調査	12
（4）今年度の登山者数	13
① 1 日における総登山者数	13
② 登山者数の経年変化	15
2. 各調査の結果	
（1）GPS ロガー調査	17
① 登山者の登山傾向	17
② 登山道の密度・速度（課題箇所の特定）	28
③ 協力者属性	40
（2）登山者アンケート調査	43
① 富士登山に対する理解	43
② 富士登山に対する意識	46
③ 富士登山の概要	63
④ 回答者属性	67
（3）登山者定点撮影調査	71
① 静止画撮影の結果	71
② 動画撮影の結果	76
③ 課題箇所における臨界密度	79
（4）ウェブアンケート調査	83
① 富士登山の経験	83
② 富士登山の意向	85
③ 回答者属性	90
3. 収容力の研究結果	
（1）指標案の検証	92
① 富士山世界文化遺産協議会で示された指標案	92
② 今年度調査結果による計測値	93
③ 今年度調査を踏まえた指標案の評価及び提案	96
（2）登山道ごとの 1 日当たり登山者数の導出	98
① 登山者数導出における留意事項	98
② 登山者数導出の手法案	104
（3）目標を達成するための対応策の提案	128
① 指標の水準値を達成するための対応策の方策案	128
② 指標の管理プロセスに対する提案事項	130

4. 今年度調査のまとめ

① 結果のまとめ.....	134
② 今後の課題.....	138

参考資料

(1) GPS ロガー調査関連資料・データ.....	142
(2) 登山者アンケート関連資料・データ.....	151
(3) 登山者定点調査関連資料・データ.....	218

1. はじめに

(1) 業務の目的

- ・ 2013 年（平成 25 年）、カンボジアで開催された第 37 回ユネスコ世界遺産委員会（以下、「世界遺産委員会」という。）において、「富士山ー信仰の対象と芸術の源泉」は、文化遺産として世界遺産一覧に記載された。
- ・ また、記載決議に当たり、世界遺産委員会は、資産を「ひとつの存在（an entity）」として、また「ひとつ（一体）の文化的景観（a cultural landscape）」として管理するためのシステムを実施可能な状態にするよう、資産の全体構想（ヴィジョン）や来訪者管理戦略等の策定を勧告するとともに、2016 年（平成 28 年）2 月 1 日までに保全状況報告書をユネスコ世界遺産センターへ提出するよう要請した。
- ・ これを受け、国、静岡県・山梨県及び関係市町村は、富士山世界文化遺産学術委員会の助言を受けつつ、富士山世界文化遺産協議会及び同作業部会における協議を経て、2015 年 12 月に、第 5 回富士山世界文化遺産協議会において、世界文化遺産富士山ヴィジョン及び各種戦略を策定した。
- ・ また、2016 年 1 月に、ヴィジョン・各種戦略を反映した世界文化遺産富士山包括的保存管理計画を全体的に改定した。
- ・ 世界文化遺産富士山ヴィジョンでは、地域社会の参画の下、世界遺産富士山を「ひとつの存在（an entity）」及び「ひとつ（一体）の文化的景観（a cultural landscape）」として管理し、「アクセスや行楽の提供」と「神聖さ美しさという特質の維持」という相反する課題を調和的に解決していくための方向性が示されている。
- ・ 来訪者管理戦略では、「世界遺産における来訪者管理～世界遺産管理マニュアル（ユネスコ世界遺産センター発行（2002 年））」や海外の国立公園の先進事例等を参考に、以下のとおり、目標や目的を設定し、指標を設けて、結果をモニタリングすることとしている。
 - 多様な登山形態の下で登山を行う者が、富士山の顕著な普遍的価値の側面を表す「神聖さ」・「美しさ」の双方の性質を実感できることが重要であるとの観点から、「上方の登山道の収容力」に着目しつつ、来訪者管理の目標として、以下の「望ましい富士登山の在り方」を定め、来訪者管理を行う。
 - 「望ましい富士登山の在り方」を実現するために、2015 年から 2017 年の 3 年間、上方の登山道の収容力（carrying capacities）を中心とした調査・研究を実施し、2018 年 7 月までに登山道ごとの 1 日当たりの登山者数を含め、①登山の文化的伝統の継承、②展望景観の維持、③登山の安全性と快適性の確保の視点に基づく複数の指標と指標ごとの望ましい水準を設定する。
 - 特定の日・時間帯に山頂付近に集中する登山者数の平準化や登山者の安全確保のための情報提供等の施策を実施するとともに、情報提供戦略との緊密な連携の下、構成資産相互のつながりの認知・理解を促進し、来訪者及び登山者の山麓の構成資産への誘導及び周辺観

光地を含めた山麓地域への周遊を推進する。

➤ 定期的に施策及び指標の評価・見直しを行い、来訪者管理の前進・改善を図る。

- ・ 本委託業務は、富士山の来訪者管理戦略における上方の登山道の収容力の調査研究を行うことを目的とし、調査研究及び管理指標に係るデータ収集・分析を行う。併せて、指標案の検証・追加指標の提案、1日当たりの登山者数案の導出、対応策の提示等を行う。

（２）検討項目

- ・ 本業務では（１）の目的を達成するために、次に示す項目について検討する。

i. 調査結果の集計及び分析

- ・ 回収した GPS ロガーのデータ抽出及びアンケート調査の集計を行い、調査の基礎データをまとめる。
- ・ 登山者動向調査及び登山者アンケート等の結果の分析を行う。
- ・ 第5回富士山世界文化遺産協議会で示した「指標案」の検証を行うとともに、追加指標の提案を行う。

ii. 登山道ごとの1日当たりの登山者数の導出

- ・ 本調査及び平成26年度調査の結果等を踏まえ、登山道ごとの1日当たりの登山者数案を導出する。

iii. 指標（項目・基準）を達成するための対応策の提案

- ・ 登山道ごとの1日当たりの登山者数をはじめとした多角的な視点からの指標（項目・基準）を実現するために必要な対応策を検討・提案する。

(3) 調査の概要

① 登山者 GPS 調査

i. 調査内容

富士登山における登山者の登山流動を観測し、山頂や登山道の混雑状況などを把握するために G P S ロガーを用いた登山者の動向調査を実施した。

ii. 調査場所

富士宮口五合目、御殿場口新五合目、須走口五合目、富士吉田五合目の各登山口。

iii. 調査対象者

上記の各登山口から登山を開始する人。

iv. 調査方法

これから登る登山者に G P S ロガーを配布し、登山開始～終了までの位置情報等を記録。

v. 調査時間

1 日目：6:00～24:00 2 日目：6:00～15:00 ※ 2 日目は回収のみ

vi. 調査日及び配布数

調査日	回収数 および 登山者数	調査箇所			
		富士宮口	御殿場口	須走口	吉田口
1 回目	回収数	60	15	70	62
① 7/13(月)：曇り ② 7/14(火)：晴れ	登山者数	① 724 ② N/A	① 164 ② N/A	① 600 ② N/A	① 1,166 ② 1,421
2 回目	回収数	119	39	114	(中止)
① 7/18(土)：晴れ(強風) ② 7/19(日)：晴れ	登山者数	① N/A ② 2,946	① N/A ② 637	① N/A ② 1,051	① 3,489 ② 5,573
3 回目	回収数	109	18	47	108
① 7/27(月)：晴れ ② 7/28(火)：晴れ	登山者数	① 1,291 ② N/A	① 179 ② N/A	① 628 ② N/A	① 1,861 ② 2,433
4 回目	回収数	113	41	114	120
① 8/1(土)：曇り ② 8/2(日)：晴れ	登山者数	① 3,632 ② 1,927	① 657 ② 1,173	① 798 ② 357	① 6,006 ② 2,919
5 回目	回収数	112	40	78	127
① 8/13(木)：雨→曇り ② 8/14(金)：曇り	登山者数	① 1,791 ② 2,759	① 231 ② 424	① 474 ② 840	① 3,923 ② 4,162
2 回目振替	回収数				118
① 8/22(土)：曇り ② 8/23(日)：曇り→雨	登山者数	① 3,111 ② 1,311	① 471 ② 210	① 1,085 ② 515	① 5,453 ② 2,550
GPS ロガー回収合計		513	153	423	535

※ 登山者数は、五合目静岡県・山梨県登山者数調査による

- ・ 登山口ごと、時間帯ごとのサンプルを十分に揃えるため、下記の通り配布数を決定。
 - －各登山口に均等配布（ただし、昨年度実績・登山者数の違いを考慮）
 - －各登山口とも、1時間当たり均等配布
 - －時間当たりの配布台数を配布できなかった場合は、次の時間帯に以降に上乘せ配布

<配布目安>

（単位：台）

	富士宮口	御殿場口	須走口	吉田口
1日当たり	120	40	120	120
1時間当たり	6～8	2～3	6～8	6～8
計（5日）	600	200	600	600

vii. 有効サンプル数

7/13			登山者数				有効サンプル数			
時間帯			富士宮口	御殿場口	須走口	吉田口	富士宮口	御殿場口	須走口	吉田口
6:00	～	6:59	62	10	51	38	4	2	5	6
7:00	～	7:59	49	7	24	54	6	1	6	2
8:00	～	8:59	37	31	33	22	3	2	7	5
9:00	～	9:59	128	22	17	84	7	2	3	10
10:00	～	10:59	180	12	61	85	5	2	3	5
11:00	～	11:59	102	8	17	88	5	2	4	6
12:00	～	12:59	15	0	21	160	1	0	6	4
13:00	～	13:59	27	5	20	111	5	0	0	3
14:00	～	14:59	13	6	23	94	3	0	2	5
15:00	～	15:59	18	5	9	87	2	0	1	0
16:00	～	16:59	9	4	2	55	3	0	0	0
17:00	～	17:59	3	9	1	44	0	2	0	0
18:00	～	18:59	12	1	8	23	0	0	1	1
19:00	～	19:59	6	0	17	29	1	0	2	0
20:00	～	20:59	8	0	24	57	1	0	4	1
21:00	～	21:59	11	2	14	51	4	0	11	0
22:00	～	22:59	13	1	22	10	4	0	6	4
23:00	～	23:59	3	1	11	23	1	0	0	2
0:00	～	1:00				0	1	0	0	0
合計			2,310	164	600	1,115	56	13	61	54
4登山口合計			4,189				184			

7/18			登山者数				有効サンプル数			
時間帯			富士宮口	御殿場口	須走口	吉田口	富士宮口	御殿場口	須走口	吉田口
6:00	～	6:59	53	17	26		11	2	4	
7:00	～	7:59	53	17	26		11	1	4	
8:00	～	8:59	53	17	26		5	2	5	
9:00	～	9:59	53	17	26		4	6	3	
10:00	～	10:59	53	4	26		5	0	4	
11:00	～	11:59	162	13	122		10	1	11	
12:00	～	12:59	162	6	122		6	0	9	
13:00	～	13:59	162	6	122		5	1	5	
14:00	～	14:59	58	2	14		3	0	1	
15:00	～	15:59	58	10	14		3	2	1	
16:00	～	16:59	58	4	14		3	1	2	
17:00	～	17:59	54	9	38		2	3	1	
18:00	～	18:59	54	9	38		5	1	3	
19:00	～	19:59	54	10	38		5	2	9	
20:00	～	20:59	104	5	13		8	1	10	
21:00	～	21:59	104	3	13		7	1	8	
22:00	～	22:59	104	5	13		2	1	4	
23:00	～	23:59	104	10	13		4	1	2	
合計			1,503	164	704		99	26	86	
3登山口合計			2,371				211			

7/27 時間帯			登山者数				有効サンプル数			
			富士宮口	御殿場口	須走口	吉田口	富士宮口	御殿場口	須走口	吉田口
6:00	～	6:59	108	6	25	37	7	0	8	9
7:00	～	7:59	309	12	43	128	4	3	6	6
8:00	～	8:59	52	25	78	75	5	3	6	8
9:00	～	9:59	85	38	23	50	7	1	3	7
10:00	～	10:59	173	20	64	89	8	1	3	8
11:00	～	11:59	93	7	21	121	2	0	5	5
12:00	～	12:59	93	0	29	274	13	1	1	6
13:00	～	13:59	46	3	86	348	3	0	2	6
14:00	～	14:59	64	0	13	118	5	0	1	6
15:00	～	15:59	35	16	2	60	1	0	0	4
16:00	～	16:59	22	2	11	136	0	1	0	2
17:00	～	17:59	14	0	0	32	6	0	0	4
18:00	～	18:59	25	1	5	49	4	0	2	3
19:00	～	19:59	12	1	1	24	3	0	0	5
20:00	～	20:59	22	0	21	68	6	0	0	3
21:00	～	21:59	47	4	0	74	11	0	0	4
22:00	～	22:59	26	0	7	52	7	0	2	6
23:00	～	23:59	10	2	2	13	3	1	1	5
合計			1,236	137	431	1,748	95	11	40	97
4登山口合計			3,552				243			

8/1 時間帯			登山者数				有効サンプル数			
			富士宮口	御殿場口	須走口	吉田口	富士宮口	御殿場口	須走口	吉田口
6:00	～	6:59	386	36	76	329	7	3	8	11
7:00	～	7:59	302	61	63	189	6	3	8	12
8:00	～	8:59	204	32	62	122	5	2	6	12
9:00	～	9:59	168	23	114	178	6	3	7	11
10:00	～	10:59	287	34	66	587	7	1	7	12
11:00	～	11:59	473	34	101	251	8	2	7	9
12:00	～	12:59	152	42	85	282	7	2	5	5
13:00	～	13:59	220	28	74	620	4	2	6	8
14:00	～	14:59	181	16	25	1,444	7	1	3	4
15:00	～	15:59	38	47	15	301	5	1	2	6
16:00	～	16:59	62	7	3	214	3	0	0	4
17:00	～	17:59	82	15	22	80	6	3	1	3
18:00	～	18:59	99	80	45	224	6	3	4	1
19:00	～	19:59	107	20	66	222	6	3	12	3
20:00	～	20:59	117	6	45	258	4	3	11	3
21:00	～	21:59	106	41	34	164	6	2	12	3
22:00	～	22:59	47	10	18	132	4	2	3	3
23:00	～	23:59	18	5	34	69	3	0	0	1
合計			3,049	537	948	5,666	100	36	102	111
4登山口合計			10,200				349			

8/13 時間帯			登山者数				有効サンプル数			
			富士宮口	御殿場口	須走口	吉田口	富士宮口	御殿場口	須走口	吉田口
6:00	～	6:59	22	2	24	45	2	0	4	12
7:00	～	7:59	42	4	20	102	7	2	2	9
8:00	～	8:59	46	6	14	91	7	2	1	9
9:00	～	9:59	56	15	32	69	8	4	5	8
10:00	～	10:59	38	13	48	71	4	5	5	13
11:00	～	11:59	64	8	36	203	6	1	6	13
12:00	～	12:59	111	6	34	352	4	1	5	12
13:00	～	13:59	189	9	9	732	6	2	4	10
14:00	～	14:59	52	2	8	394	3	0	2	3
15:00	～	15:59	51	7	30	209	3	0	2	4
16:00	～	16:59	71	1	44	288	2	1	2	3
17:00	～	17:59	32	39	23	104	3	7	1	4
18:00	～	18:59	169	11	22	127	6	3	4	3
19:00	～	19:59	147	10	31	251	6	2	6	4
20:00	～	20:59	369	13	47	343	4	2	7	4
21:00	～	21:59	131	23	22	237	7	3	5	4
22:00	～	22:59	92	15	7	183	2	0	2	3
23:00	～	23:59	32	3	5	78	3	0	2	2
合計			1,714	187	456	3,879	83	35	65	120
4登山口合計			6,236				303			

8/22			登山者数				有効サンプル数			
時間帯			富士宮口	御殿場口	須走口	吉田口	富士宮口	御殿場口	須走口	吉田口
6:00	～	6:59				398				10
7:00	～	7:59				296				10
8:00	～	8:59				294				10
9:00	～	9:59				115				5
10:00	～	10:59				219				12
11:00	～	11:59				241				10
12:00	～	12:59				406				8
13:00	～	13:59				699				5
14:00	～	14:59				588				6
15:00	～	15:59				303				6
16:00	～	16:59				211				5
17:00	～	17:59				239				3
18:00	～	18:59				259				4
19:00	～	19:59				196				4
20:00	～	20:59				335				4
21:00	～	21:59				243				4
22:00	～	22:59				149				4
23:00	～	23:59				36				2
吉田口合計						5,227				112

- ・ 機械の不良等によって、記録が正確にできていないサンプルのデータについては、分析の対象から外している。
- ・ ここでは、八合目までの片道の間でデータの捕捉が終了しているもの、緯度・経度・高度などのデータが常時ポイント間で大きく変動しているもの以外を有効サンプルとして分析対象とした。
- ・ 必ずしも、ロガーを配布した直後に登山を開始する人ばかりでないため、有効サンプル数の時間帯はGPS ロガーを持った登山者が登山を開始した時間帯となっている。

拡大係数設定の考え方

ア) 拡大係数の初期設定

- 登山者動向調査はサンプリング調査である。この結果に基づいて、登山者の密度などを集計するためには、全体数を推計する必要がある。そこで、全体数を推計するために次の要領で各サンプルに拡大係数を付加した。

- ① 拡大係数は、登山口別、調査日別、時間帯別（1時間ごと）に設定した。
- ② GPS ロガーは各登山口の五合目で配布したため、五合目登山者数（登山者数実態調査によるカウント値）とGPS ロガーのサンプル数（当該時間帯に五合目を出発したGPS ロガーの数）の比をもって拡大係数とした。
- ③ すなわち、拡大係数の計算式は次のとおりである。

$$\begin{aligned} & \text{拡大係数（登山口別・調査日別・時間帯別）} \\ & = \text{五合目登山者数（登山者実態調査によるカウント値）} \\ & \quad \div \text{サンプル数（当該時間帯に五合目を出発したGPS ロガーの数）} \end{aligned}$$

例) 8月1日 7:00~7:59 の富士宮口の拡大係数の計算方法

登山者数 302 人

当該時間帯に五合目を出発したロガー 6 サンプル

$$\text{拡大係数} = 302 \div 6 = 50.333$$

- 拡大係数は、1個のサンプルの重み（1サンプルが代表する人数）を表す。
上記の例では、8月1日 7:00~7:59 に富士宮口で配布したGPS ロガーは1サンプルが50.333人分の重みを持つ（そのサンプルは50.333人を代表する）ことを意味する。

イ) 拡大係数の補正

- GPS ロガーの配布対象者は、山頂を目指す登山者であり、散策など山頂を目指さない登山者は対象から外している。よって、拡大係数は、「五合目GPS サンプル数 (b+c)」と「山頂を目指す登山者数 (【五合目カウント値】のうち B+C)」の比率から算出する必要があり、上記で算出した拡大係数の値を補正する必要がある。

A : 五合目カウント値（散策者）

a : GPS サンプル数（散策者）

B : 五合目カウント値（八合目以下リタイア）

b : GPS サンプル数（八合目以下リタイア）

C : 五合目カウント値（八合目到達者）

c : GPS サンプル数（八合目到達者）

(補正手順)

- ・ 拡大係数 (X) は、「五合目 GPS サンプル数 (b+c)」と「山頂を目指す登山者数 (【五合目カウント値】のうち B+C)」の比率より求める。

$$\text{拡大係数 (X)} = \frac{B+C}{b+c} = \frac{C}{c} \quad (B:C = b:c \text{ と仮定しているため}) \cdots (\text{あ})$$

- ・ 「山頂を目指す登山者数 (【五合目カウント値】における B+C)」のデータは存在しないため、①過大な拡大係数から、②散策・リタイアの人数分の重みを除く補正をかけ、③リタイアの人数分の重みを再度加える補正をかけることで、拡大係数を求める。

$$\textcircled{1} \quad \frac{A+B+C}{b+c} = \frac{\text{五合目カウント値}}{\text{五合目GPSサンプル数}} \quad (\text{過大な拡大係数})$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{C}{A+B+C} = \frac{\text{八合目カウント値}}{\text{五合目カウント値}} \quad (\text{散策・リタイアを除く補正})$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{b+c}{c} = \frac{\text{五合目GPSサンプル数}}{\text{八合目到達GPSサンプル数}} \quad (\text{リタイアを加える補正})$$

$$\textcircled{1} \frac{A+B+C}{b+c} \times \textcircled{2} \frac{C}{A+B+C} \times \textcircled{3} \frac{b+c}{c} = \frac{C}{c} \quad \cdots (\text{い})$$

- ・ (あ) (い) より下記の通り、拡大係数を算出する。

$$\text{拡大係数 (X)} = \textcircled{1} \frac{A+B+C}{b+c} \times \textcircled{2} \frac{C}{A+B+C} \times \textcircled{3} \frac{b+c}{c}$$

※ ①で用いる数値については時間帯別の値を用い、②、③については1日あたりの値を用いる。

(拡大係数補整例)

- ・ 第4回調査の富士宮口における7時台を例にとると、過大な拡大係数に対して、上記の手順で補正をかけると約34%拡大係数の値が減少した。

50.3 人 (補正前) → 33.3 人 (補正後 66.2%)

$$\text{拡大係数} = \textcircled{1} 302/6 \times \textcircled{2} 2249/3632 \times \textcircled{3} 108/101 \div 33.3$$

図表1-1 第4回調査・富士宮口・7時台 各種データ

五合目カウント数 (7時台) : 302	五合目カウント値 (8月1日) : 3,632
サンプル数 (7時台出発) : 6	八合目通過ロガー数 (8月1日) : 101
八合目カウント値 (8月1日) : 2,249	五合目通過ロガー数 (8月1日) : 108

② 登山者アンケート調査

i. 調査内容

登山者が感じる危険・不満等の意識を把握するため、現地でのアンケート調査を実施した。

ii. 調査場所

富士宮口五合目、御殿場口新五合目、須走口五合目、富士吉田五合目の各登山口。

iii. 調査対象者

富士登山を終えた下山者で大人の男女（但し山頂到達を途中断念した者も含む）。

iv. 調査方法

調査員による調査票手渡し・回答者による自記入・その場で回収。

v. 調査時間

1 日目：15:00－20:00 2 日目：8:00－15:00

vi. 調査日及び回収数

調査日	回収数 および 登山者数	調査箇所			
		富士宮口	御殿場口	須走口	吉田口
1 回目	回収数	87	27	119	130
① 7/13(月)：曇り ② 7/14(火)：晴れ	登山者数	① 724 ② N/A	① 164 ② N/A	① 600 ② N/A	① 1,166 ② 1,421
2 回目	回収数	188	55	142	(中止)
① 7/18(土)：晴れ(強風) ② 7/19(日)：晴れ	登山者数	① N/A ② 2,946	① N/A ② 637	① N/A ② 1,051	① 3,489 ② 5,573
3 回目	回収数	252	40	107	176
① 7/27(月)：晴れ ② 7/28(火)：晴れ	登山者数	① 1,291 ② N/A	① 179 ② N/A	① 628 ② N/A	① 1,861 ② 2,433
4 回目	回収数	210	53	160	302
① 8/1(土)：曇り ② 8/2(日)：晴れ	登山者数	① 3,632 ② 1,927	① 657 ② 1,173	① 798 ② 357	① 6,006 ② 2,919
5 回目	回収数	135	52	85	278
① 8/13(木)：雨→曇り ② 8/14(金)：曇り	登山者数	① 1,791 ② 2,759	① 231 ② 424	① 474 ② 840	① 3,923 ② 4,162
2 回目振替	回収数				214
① 8/22(土)：曇り ② 8/23(日)：曇り→雨	登山者数	① 3,111 ② 1,311	① 471 ② 210	① 1,085 ② 515	① 5,453 ② 2,550
アンケート回収合計		872	227	613	1,100

※ 登山者数は、五合目静岡県・六合目山梨県登山者数調査による

vii. 調査風景



富士宮口



御殿場口



須走口



吉田口

③ 登山者定点撮影調査

i. 調査内容

従前より登山者の集中混雑が指摘されている箇所（ボトルネック）において、どの時間帯でどの程度混雑しているかの実人数を把握するため、定点カメラを利用した撮影調査を実施した。

ii. 調査概要

	山梨県		静岡県	
	静止画調査	動画調査	静止画調査	動画調査
カメラ 設置位置	吉田口 山頂鳥居	吉田口 九合目鳥居上	富士宮口 山頂浅間神社前	富士宮口 山頂浅間神社前
撮影頻度 時間	15 分に 1 枚 24 時間連続	5~7 秒に 1 枚 午前 3 時~5 時	15 分に 1 枚 24 時間連続	5~7 秒に 1 枚 午前 3 時~5 時
撮影期間	8/11-9/7	8/11-27	8/11-31	8/11-27
撮影枚数	2,992	11,500	2,254	11,500

iii. 撮影風景・撮影サンプル



吉田口山頂鳥居



富士宮口山頂浅間神社前

④ ウェブアンケート調査

i. 調査内容

今夏の富士山登山者に限らない潜在的な富士山登山希望者が感じる混雑に対する意識を把握するため、インターネットを使ったアンケート調査を実施した。

ii. 調査対象

富士登山に興味を持っている大人の男女。

ア) ヤマケイオンライン モニター（登山経験・興味がある層）

イ) マクロミル モニター（一般層）

iii. 調査手法

ウェブアンケート。

iv. 調査期間及び回収数

	ヤマケイオンライン		マクロミル	
	吉田・須走口	富士宮口	吉田・須走口	富士宮口
調査期間	10/8-10/23		9/29-30	
回収数	323	327	309	309

(4) 今年度の登山者数

① 1日における総登山者数

図表1-2 登山道別八合目通過者(環境省カウンター値)

日付	曜日	天候	8合目通過者(環境省カウンター値)				
			吉田	須走	御殿場	富士宮	計
7月1日	水	雨(暴風雨)	75	2	0	0	77
7月2日	木	雨のち曇り	705	9	0	422	1,136
7月3日	金	雨(暴風雨)	118	2	0	2	122
7月4日	土	曇りのち雨	1,674	76	0	104	1,854
7月5日	日	雨のち曇り	577	18	0	25	620
7月6日	月	雨のち曇り	533	43	1	23	600
7月7日	火	雨のち曇り	721	50	82	179	1,032
7月8日	水	曇りのち雨	631	47	193	208	1,079
7月9日	木	曇りのち雨	816	53	44	69	982
7月10日	金	晴れ	1,433	149	170	704	2,456
7月11日	土	晴れ	2,927	432	244	1,114	4,717
7月12日	日	曇り	1,732	268	340	686	3,026
7月13日	月	曇り	1,023	502	93	342	1,960
7月14日	火	晴れ	1,159	444	54	326	1,983
7月15日	水	晴れのち曇り	1,408	342	81	287	2,118
7月16日	木	雨(暴風雨)	70	1	0	12	83
7月17日	金	雨のち曇り(大雨)	17	0	0	28	45
7月18日	土	晴れ(強風)	1,998	121	0	685	2,804
7月19日	日	晴れ	4,022	943	617	2,105	7,687
7月20日	月	晴れ	1,922	370	330	943	3,565
7月21日	火	晴れのち曇り	1,350	282	71	590	2,293
7月22日	水	晴れのち雨	1,066	186	88	585	1,925
7月23日	木	晴れ	1,371	616	20	227	2,234
7月24日	金	晴れ	3,197	335	315	983	4,830
7月25日	土	晴れ	3,524	780	381	2,099	6,784
7月26日	日	晴れ	2,473	590	485	1,335	4,883
7月27日	月	晴れ	1,910	477	200	1,013	3,600
7月28日	火	晴れ	1,427	267	363	894	2,951
7月29日	水	雨のち曇り	1,754	113	793	897	3,557
7月30日	木	晴れのち曇り	1,764	215	382	997	3,358
7月31日	金	晴れのち曇り	2,448	495	243	1,265	4,451
8月1日	土	曇り	3,337	964	503	2,249	7,053
8月2日	日	晴れ	2,570	720	528	1,387	5,205
8月3日	月	晴れ	2,175	325	197	818	3,515
8月4日	火	晴れのち曇り	1,899	254	150	962	3,265
8月5日	水	晴れのち曇り	1,938	297	196	906	3,337
8月6日	木	曇りのち雨	2,020	301	154	856	3,331
8月7日	金	曇り	2,374	383	189	1,036	3,982
8月8日	土	晴れのち曇り	4,252	727	311	1,885	7,175
8月9日	日	曇りのち晴れ	3,504	821	459	1,729	6,513
8月10日	月	曇り時々雨	3,060	527	339	1,460	5,386
8月11日	火	晴れのち曇り	2,552	458	392	1,494	4,896
8月12日	水	曇り	2,971	488	213	1,366	5,038
8月13日	木	雨のち曇り	2,797	365	125	1,182	4,469
8月14日	金	曇り	3,485	572	332	1,693	6,082
8月15日	土	曇りのち晴れ	3,144	671	429	1,560	5,804
8月16日	日	晴れのち曇り	1,865	437	345	880	3,527
8月17日	月	雨	876	59	44	119	1,098
8月18日	火	晴れ	1,700	237	46	502	2,485
8月19日	水	曇り	1,896	298	109	790	3,093
8月20日	木	曇り	1,936	186	161	554	2,837
8月21日	金	雨のち曇り	2,565	287	572	1,026	4,450

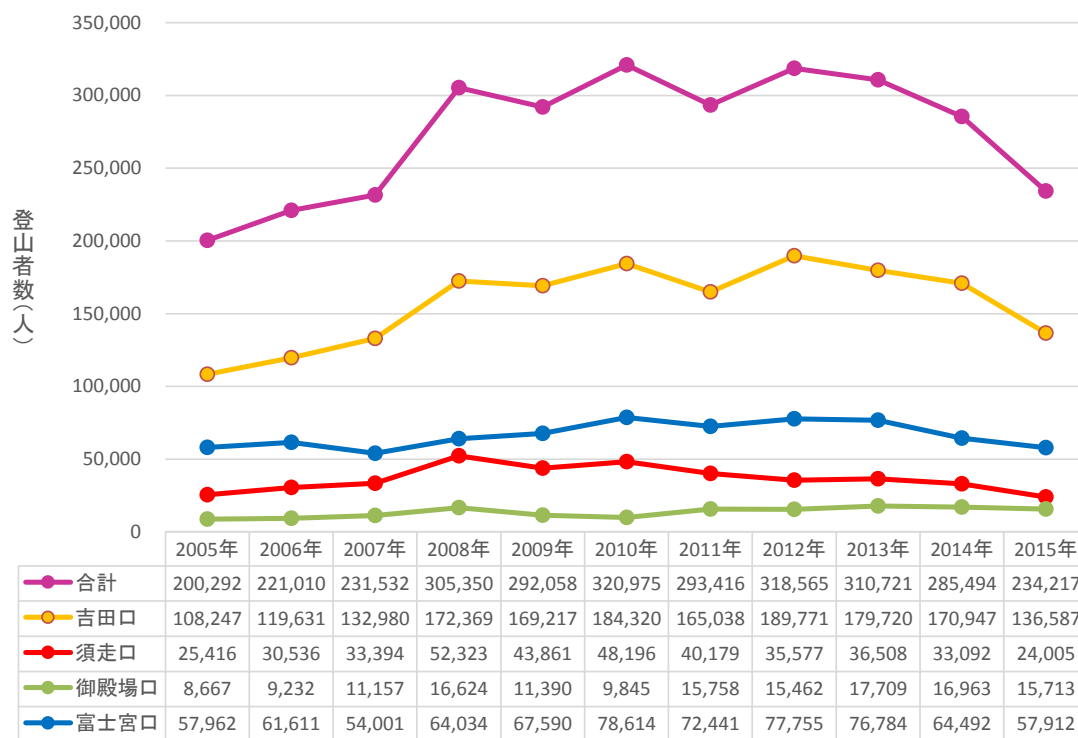
8月22日	土	曇り	4,099		771		375		1,839		7,084
8月23日	日	曇りのち雨	2,435		551		488		1,318		4,792
8月24日	月	晴れのち曇り	1,695		668		128		619		3,110
8月25日	火	曇りのち雨	1,248		263		111		357		1,979
8月26日	水	雨のち晴れ	1,081		124		15		256		1,476
8月27日	木	雨のち晴れ	1,239		198		564		543		2,544
8月28日	金	曇り	1,766		404		480		809		3,459
8月29日	土	雨のち曇り	3,151		460		666		1,820		6,097
8月30日	日	雨のち曇り・強風	980		174		23		120		1,297
8月31日	月	曇り	812		213		62		169		1,256
9月1日	火	雨	751		104		41		283		1,179
9月2日	水	曇り	828		121		16		834		1,799
9月3日	木	雨	1,080		188		346		533		2,147
9月4日	金	曇り	1,744		299		92		614		2,749
9月5日	土	曇り	4,729		740		327		1,670		7,466
9月6日	日	曇りのち雨	2,121		256		197		740		3,314
9月7日	月	曇り時々雨	912		146		109		286		1,453
9月8日	火	雨(台風)	263		63		6		72		404
9月9日	水	雨(台風)のち晴れ	17		2		0		1		20
9月10日	木	曇りのち晴れ	642		72		13		62		789
9月11日	金	晴れのち曇り	1,056		107		86		140		1,389
9月12日	土	晴れ	2,903		317		61		718		3,999
9月13日	日	雨のち曇り	1,440		92		112		351		1,995
9月14日	月	曇り	834		67		11		155		1,067
計			136,587		24,005		15,713		57,912		234,217

	吉田		須走		御殿場		富士宮		計	
第1位	9/5(土)	4,729	8/1(土)	964	7/29(水)	793	8/1(土)	2,249	7/19(日)	7,687
第2位	8/8(土)	4,252	7/19(日)	943	8/29(土)	666	7/19(日)	2,105	9/5(土)	7,466
第3位	8/22(土)	4,099	8/9(日)	821	7/19(日)	617	7/25(土)	2,099	8/8(土)	7,175
第4位	7/19(日)	4,022	7/25(土)	780	8/21(金)	572	8/8(土)	1,885	8/22(土)	7,084
第5位	7/25(土)	3,524	8/22(土)	771	8/27(木)	564	8/22(土)	1,839	8/1(土)	7,053

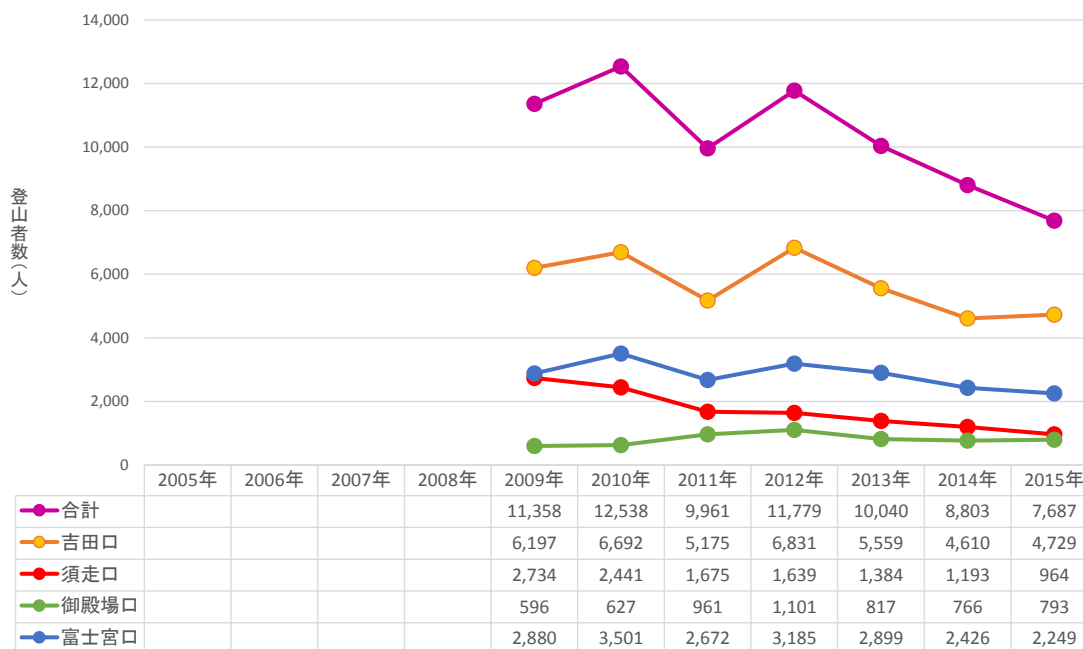
- ・今夏における日別・登山道別の富士山登山者数は、上記表の通り。
- ・両県の **4 登山道合計登山者** が最も多かったのは **7月19日(日)で7,687人**、次いで9月5日(土)で7,466人、8月8日(土)で7,175人となり、1日の合計登山者が **7,000人を超えたのは計5日間**となった。
- ・登山道別には、吉田口の登山者数が多い傾向にあり、今夏は4,000人を超える日が計4日間あった。次いで多い傾向にあるのが富士宮口で、2,000人を超える日が計3日間あり、須走口と御殿場口では1,000人を超える日はなかった。
- ・今夏を通じての4登山道合計登山者数は、23万4,217人であり、4登山道のシェアは、**吉田口58.3%、須走口10.3%、御殿場口6.7%、富士宮口24.7%**となっている。
- ・登山者数は、暴風雨、大雨、強風、台風時は大幅に減少するが、雨や曇りによる影響は比較的小さい。それよりも曜日による影響の方が大きくなっており、合計登山者のトップ10の曜日内訳は、土曜日7日間、日曜日2日間、金曜日(お盆)1日間となっている。

② 登山者数の経年変化

図表 1－3 登山道別のシーズン合計登山者数の経年推移



図表 1－4 登山道別の日別最大登山者数の経年推移



- ・ 2005 年から 2015 年にかけての登山道別のシーズンを通じた富士山登山者数及び 2009 年から 2015 年にかけての登山道別の日別最大登山者数は、前ページ表・グラフの通り。
- ・ 今夏の 4 登山道合計登山者は、23 万 4,217 人であり、昨年度に比べて約 5 万 1 千人の減少となった。合計登山者数の減少は 3 年連続であり、今夏における前年比 18.0%の減少はこの 10 年間で最も大きな減少幅となっている。
- ・ 最も合計登山者数が多かったのは 2010 年の 32 万 975 人で、同年と 2015 年の合計登山者数を比較すると約 8 万 7 千人の減少で 27.0%減少したこととなる。
- ・ 登山道別には、最大時と比較して吉田口 25.9%減（2010 年比）、須走口 54.2%減（2008 年比）、御殿場口 11.3%減（2013 年比）、富士宮口 27.2%減（2010 年比）となり、減少幅が最も大きいのは須走口、最も小さいのは御殿場口となった。
- ・ シーズン中における日別の最大登山者数についても、合計登山者数が最も多かったのは 2010 年の 12,538 人で、同年と 2015 年を比較すると約 4 千 800 人、38.7%の減少となっている。
- ・ 登山道別には、最大時と比較して吉田口 30.8%減（2012 年比）、須走口 64.7%減（2009 年比）、御殿場口 28.0%減（2012 年比）、富士宮口 35.8%減（2010 年比）となり、減少幅が最も大きいのは須走口、最も小さいのは御殿場口となっている。

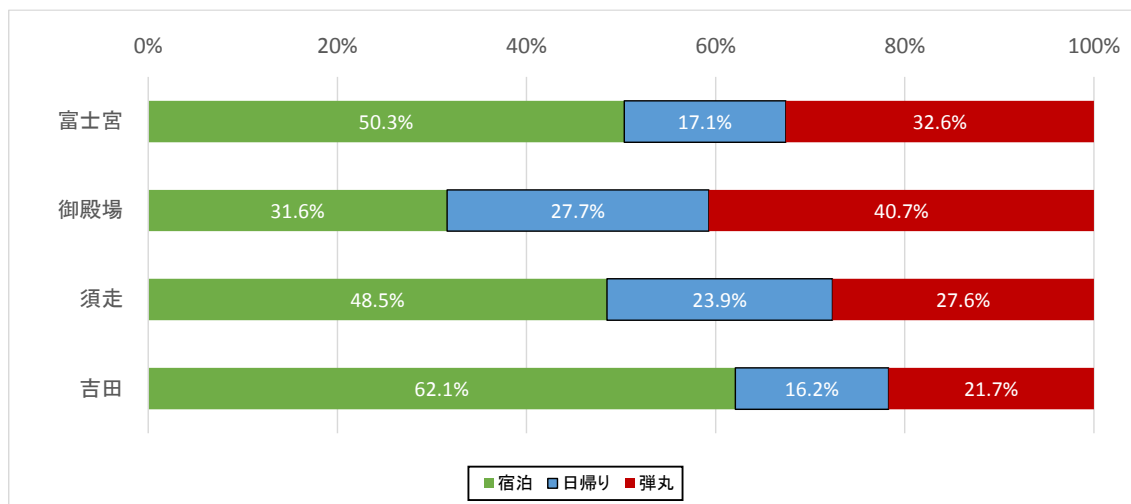
2. 各調査の結果

(1) GPS ロガー調査

① 登山者の登山傾向

■ 登山形態別登山者数

図表 2－1 登山道別・登山形態の割合

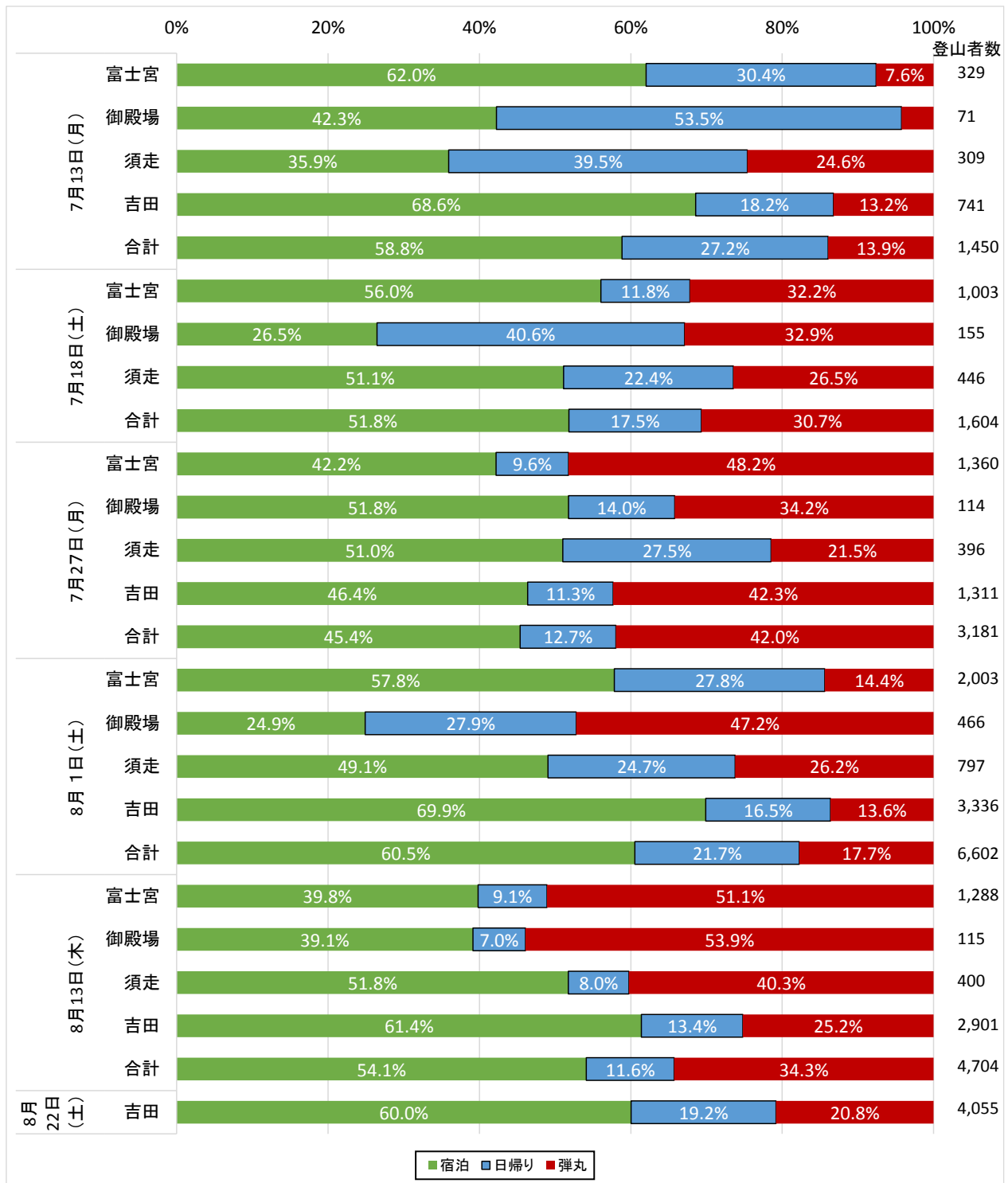


図表 2－2 登山形態の分類

区分	定義
宿泊登山者	登山前に宿泊予定であると回答した登山者 ※ただし、このうち登山当日に下山した登山者は日中日帰り登山者とする。
日帰り登山者	登山を開始した当日に下山予定であると回答した登山者 ※ただし、このうち登山翌日に下山した登山者は宿泊登山者とする。
弾丸登山者	宿泊せず翌日に下山する予定であると回答した登山者 ※当日下山した登山者も含む。

- ・ 上記グラフは、GPS ロガー調査時（登山前）に登山者に質問した登山行程（予定）を元に、登山形態別の登山者数シェア（GPS ロガーデータ・拡大係数補正済み）を示したものである。
- ・ 宿泊登山者の割合は吉田口が最も高く 62.1%、次いで富士宮口 50.3%、須走口 48.5%、御殿場口 31.6%となっている。
- ・ 一方、日帰り登山者の割合は御殿場口が最も高く 27.7%、次いで須走口 23.9%、富士宮口 17.1%、吉田口 16.2%となっている。
- ・ そして、弾丸登山者の割合は御殿場口が最も高く 40.7%、次いで富士宮口 32.6%、須走口 27.6%、吉田口 21.7%となっている。
- ・ 登山道ごとに傾向が異なった要因には、登山者の登山スキルの違いや山小屋の数、山頂までの距離など複合的なことがあると考えられる。また、本結果は両県定義の弾丸登山者数の計測方法と異なるため、両県算出の結果とも異なる点には留意が必要である。

図表 2－3 調査日別・登山形態の割合

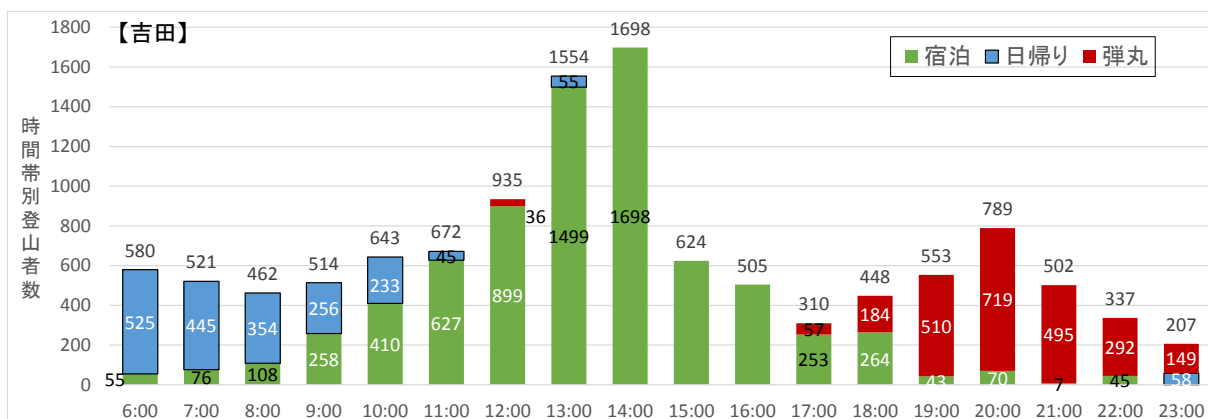
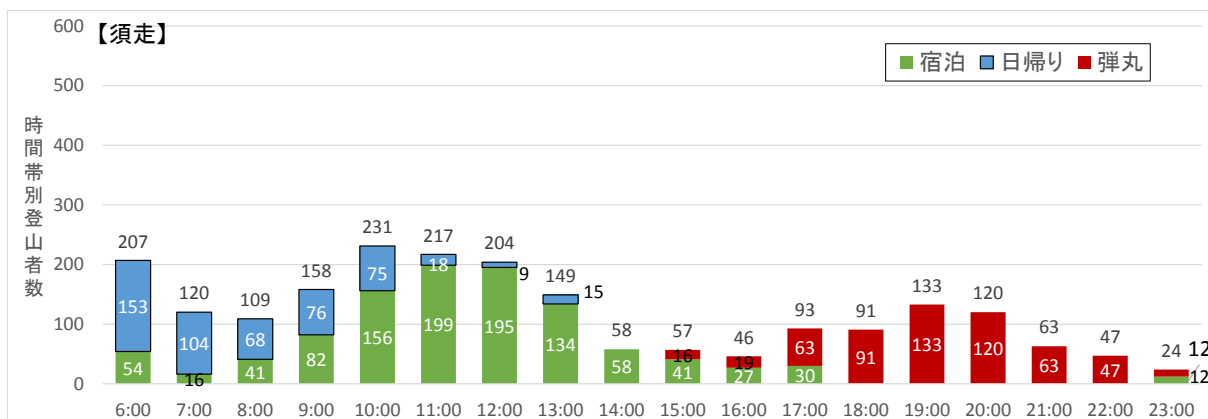
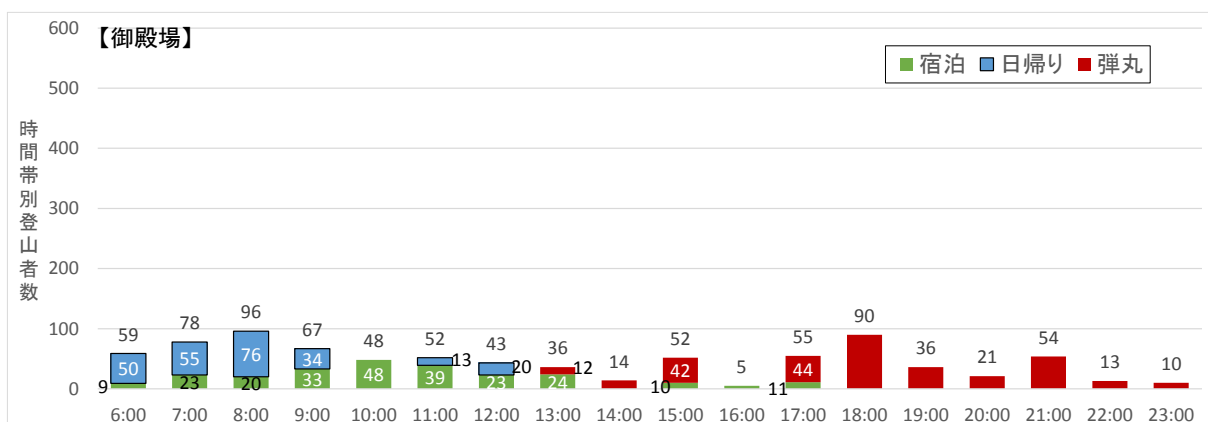
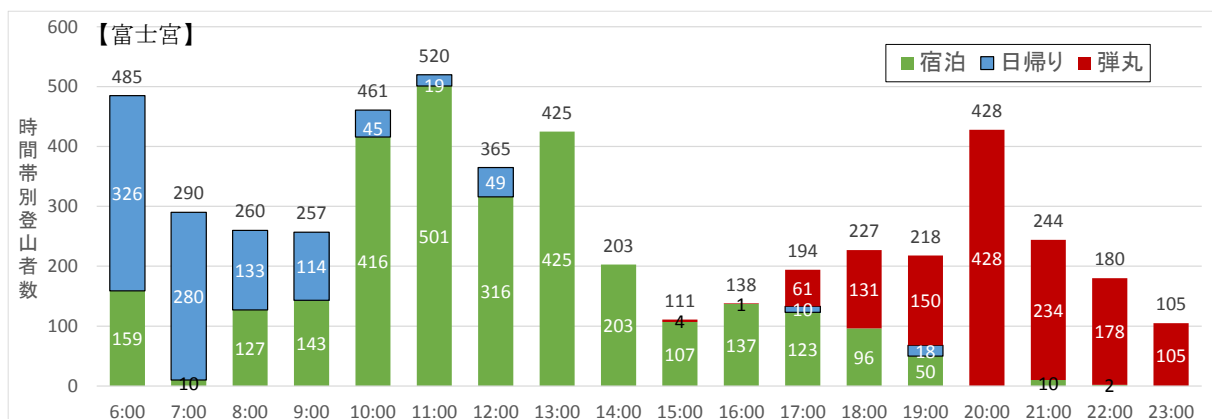


※上記の登山者数は、拡大係数の合計値であるため、実際の登山者数とは異なる。

- ・ 上記グラフは、登山形態の割合を調査日別に示したものである。
- ・ 調査日および当日の登山者数と登山形態との間に明確な関係性は確認されなかった。

■ 登山形態別・登山開始時刻

図表 2－4 登山形態別・登山開始時刻

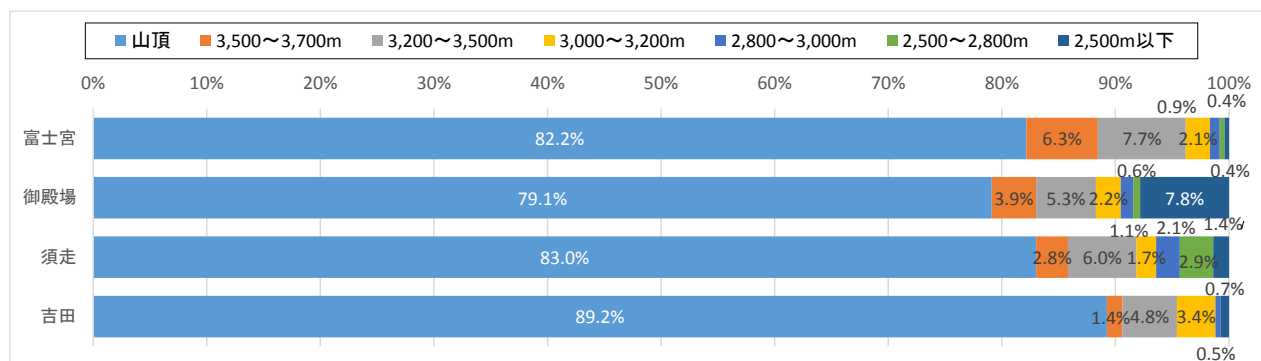


※ 吉田口のみ縦軸数値のスケールが異なる。

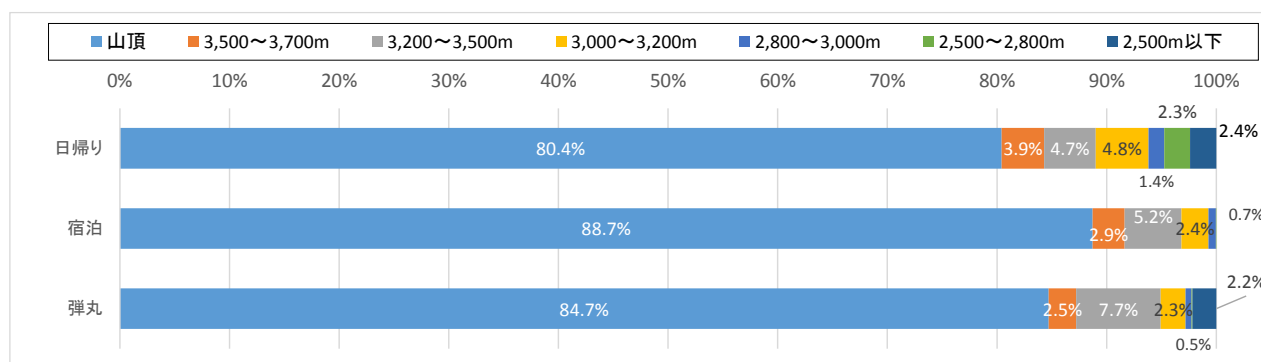
- ・ 前頁グラフは、GPS ロガーデータ（拡大係数による補整済み）に基づき、全調査日における登山開始時間帯別の登山者数を、登山道・登山形態別に示したものである。
- ・ いずれの登山道においても、早朝から午後 13 時頃にかけて日帰り登山者がおり、日帰り登山者数は早い時間帯ほどその割合が多くなっている。午後になると宿泊登山者が登山者のほとんどを占めるようになり、夕方 17 時以降から弾丸登山者の割合が多くを占めるような傾向となっている。
- ・ 登山道別に見てみると、富士宮口では午前 6 時から午前 9 時台に日帰り登山者の割合が高く、午前 10 時から午後 17 時台に宿泊登山者の割合が高い。そして午後 17 時台から徐々に弾丸登山者の割合が高くなっていく。
- ・ 御殿場口では、午前 6 時から午前 9 時台に日帰り登山者の割合が高く、午前 10 時から午後 13 時台に宿泊登山者の割合が高い。そして弾丸登山者については、午後 14 時台と早い時間から全体の中でもっとも高い割合を占める点に特徴がある。
- ・ 須走口は、午前 6 時から午前 8 時台に日帰り登山者の割合が高く、午前 9 時から午後 16 時台に宿泊登山者の割合が高い。そして午後 17 時台から弾丸登山者の割合が高くなっていく。
- ・ 吉田口においては、午前 6 時から午前 8 時台に日帰り登山者の割合が高く、午前 9 時から午後 18 時台に宿泊登山者の割合が高い。そして午後 19 時台から弾丸登山者の割合が高くなる結果となった。

■ 最高到達地点

図表 2－5 登山道別・最高到達地点の分布

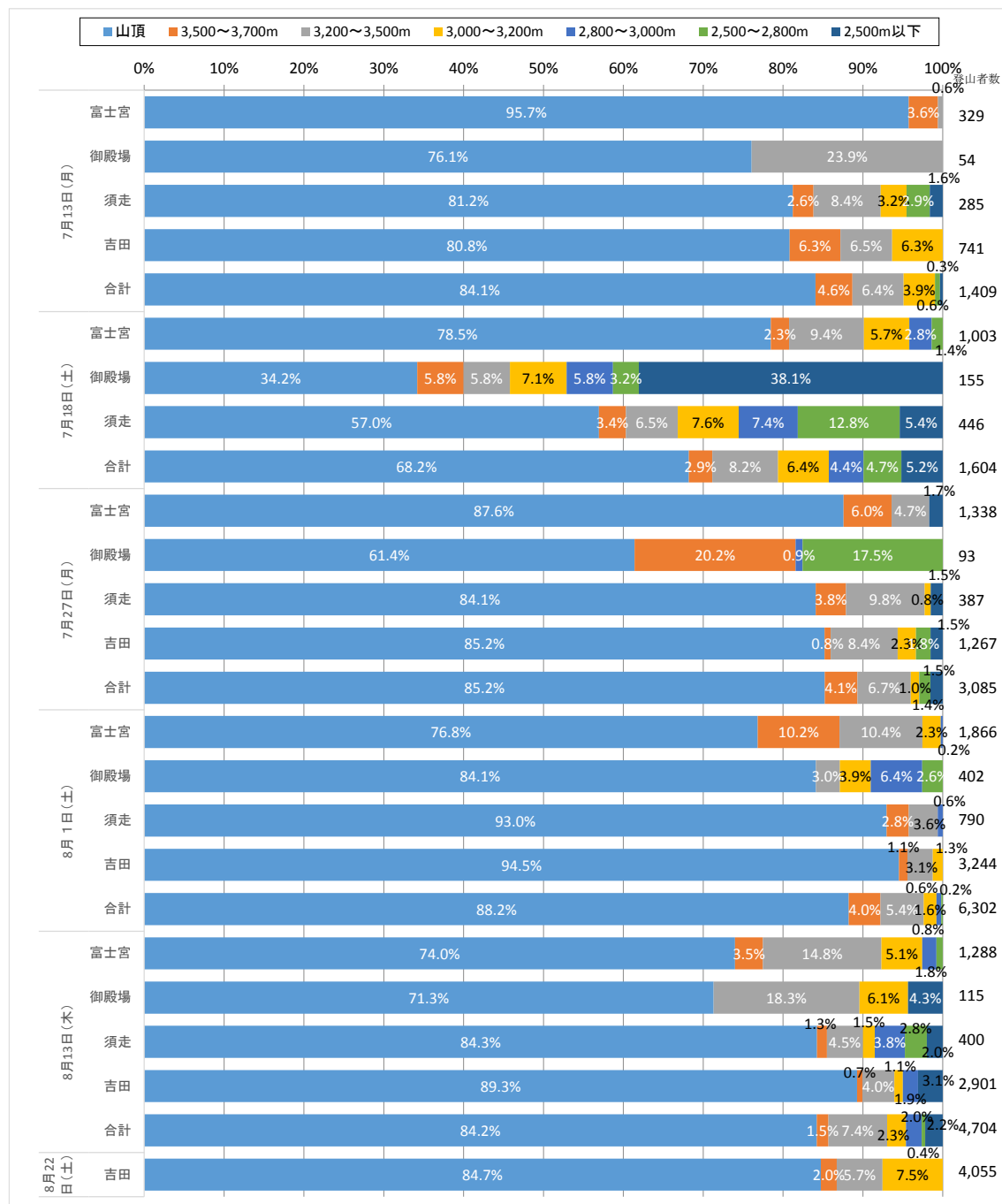


図表 2－6 登山形態別・最高到達地点の分布



- ・ 上記グラフは、GPS ロガーデータ（拡大係数による補整済み）に基づき、登山道・登山形態別に最高到達地点を示したものである。
- ・ 登山道別の山頂に到達した割合は、富士宮口は 82.2%、御殿場口は 79.1%、須走口は 83.0%、吉田口は 89.2%であった。
- ・ 登山道の距離が長い御殿場口の山頂到達率が最も低く、他の登山道と比較して難易度が低いとされることの多い吉田口の山頂到達率が最も高くなる結果となった。
- ・ なお、本データは GPS ロガー調査に協力した登山者が対象となっており、ロガー調査を依頼する時点で山頂を目指さない周辺散策者等は除いているため、五合目を出発した登山者における山頂到達率は今回の結果よりも低くなることが想定される。
- ・ 登山形態別の山頂に到達した割合は、日帰り登山者が 80.4%、宿泊登山者が 88.7%、弾丸登山者が 84.7%である。
- ・ 日帰り登山者が最も低く、宿泊登山者が最も高くなっている。

図表 2-7 調査日別・最高到達地点の分布



※上記の登山者数は、補正された拡大係数の合計値のため、実際の登山者数とは異なる。

- ・ 調査日別に見てみると、五合目から登山を開始した人のうち 7 月 13 日は 4 登山口合わせて 84.1%、7 月 18 日は 3 登山口で 68.2%、7 月 27 日は 4 登山口合わせて 85.2%、8 月 1 日は 4 登山口合わせて 88.2%、8 月 13 日は 4 登山口合わせて 84.2%が山頂に到達している。
- ・ 調査日の中では、天候の悪かった 7 月 18 日の登頂率が最も低くなっている。特に御殿場口については、2,500m 以下で引き返す登山者の割合が高くなった。

■ 山頂到達までの所要時間

図表 2-8 登山形態別・山頂までの到達時間分布



- ・ 上記グラフは、GPS ロガーデータ（拡大係数による補整済み）に基づき、登山道・登山形態別に山頂までの到達所要時間を示したものである。
- ・ 日帰り登山者よりも、弾丸登山者の方が山頂までの所要時間が長い傾向が見られる。このことは、夜間登山の視界が悪く歩行速度が昼間よりも遅くなること、御来光時刻に合わせるために到着時刻を調整していることなどが原因であると推察される。
- ・ 登山道別には、日帰り登山は、吉田口では6～8時間、他の3登山口では4～6時間の割合が最も高く、宿泊登山は、いずれの登山口でも12時間以上の割合が最も高くなった。
- ・ 一方、弾丸登山はいずれの登山道でも分布がバラつき、富士宮口では6～8時間、御殿場口では12時間以上、須走口では8～10時間、吉田口では6～8時間の割合が最も高くなった。

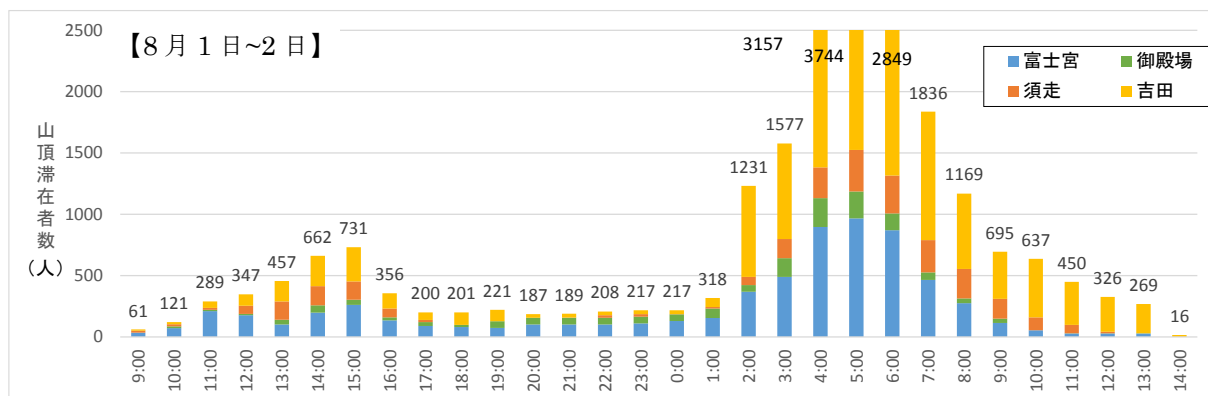
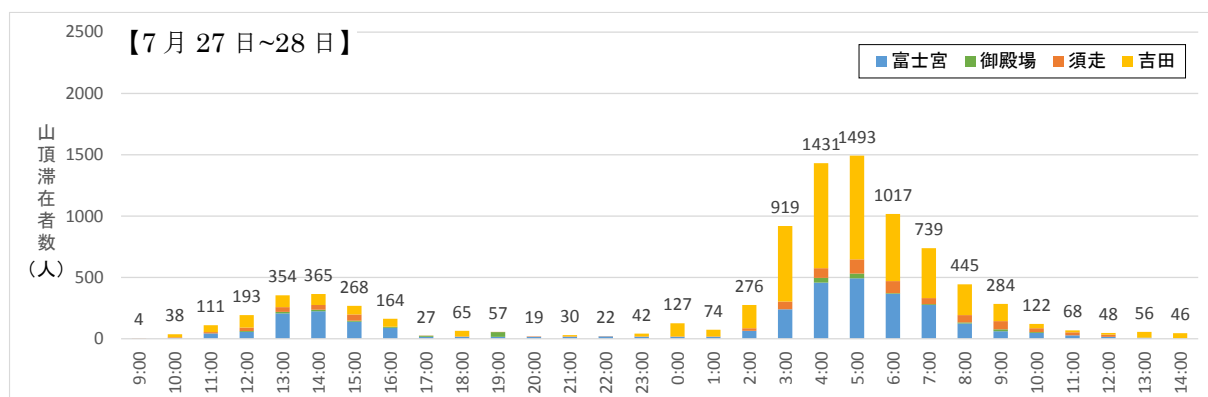
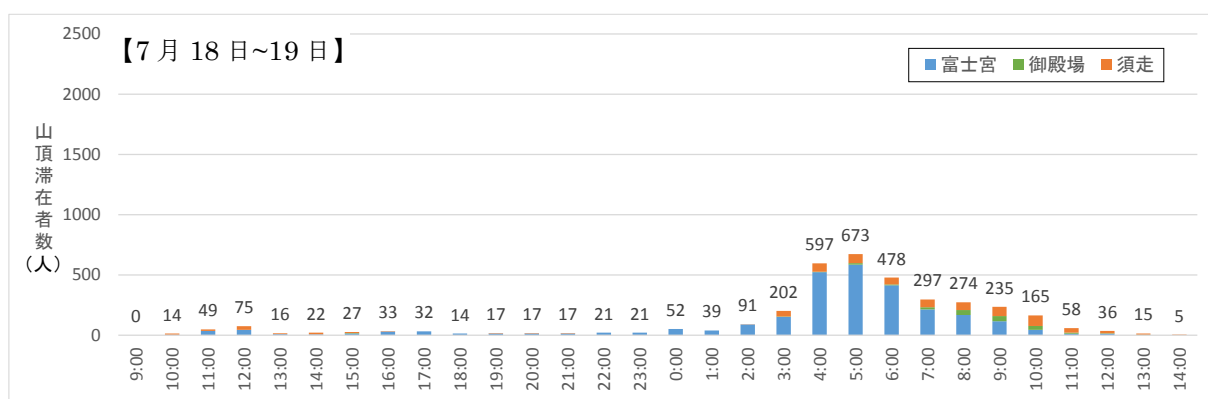
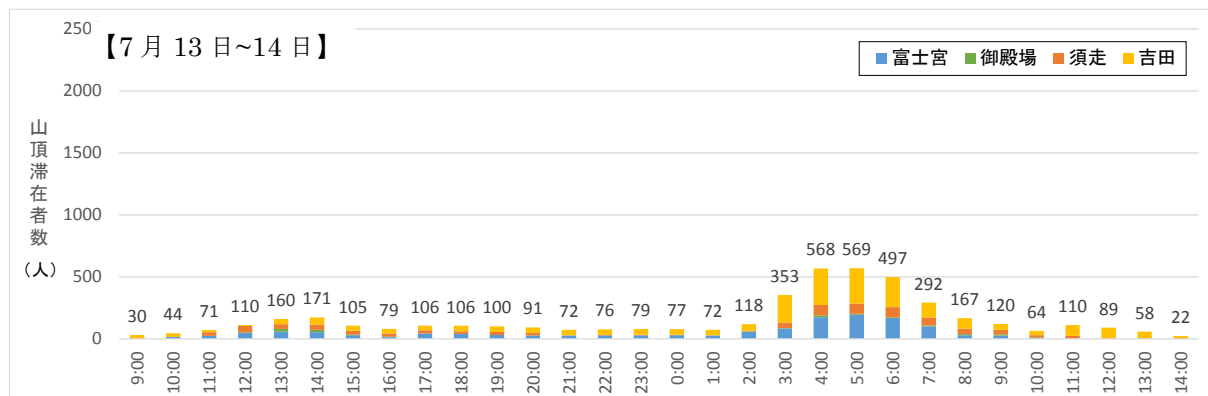
図表 2－9 山頂までの到達時間の分布（拡大係数を用いた推計）

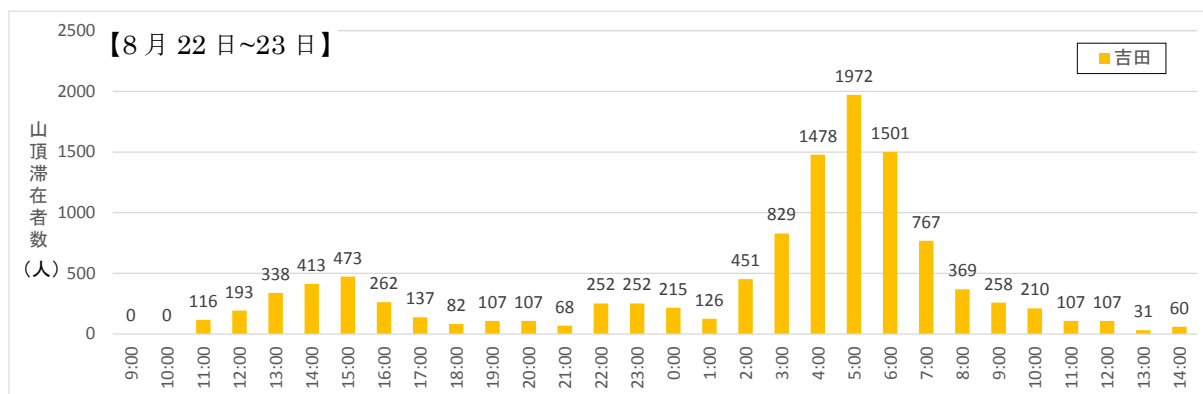
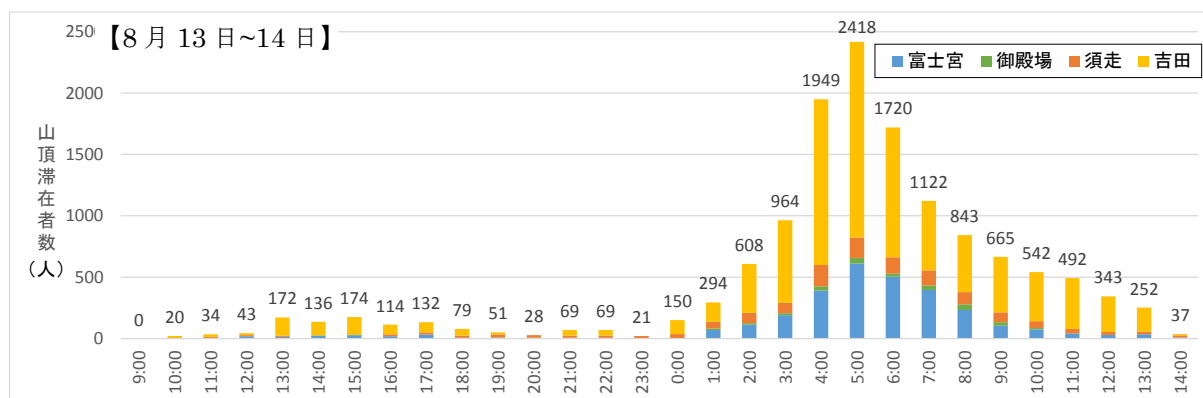


- ・ 調査日別に見てみると、いずれの日においても距離の短い富士宮口の到達時間が比較的短く、宿泊割合の高い吉田口の到達時間が長くなっている。
- ・ ただし、7月13日の御殿場口の到達時間が特に短い傾向にある。このことは、御殿場口を対象とした登山レースの練習者が一定割合で含まれていたことが要因と想定される。

■ 山頂滞在者数

図表2-10 時間帯別・山頂滞在者数

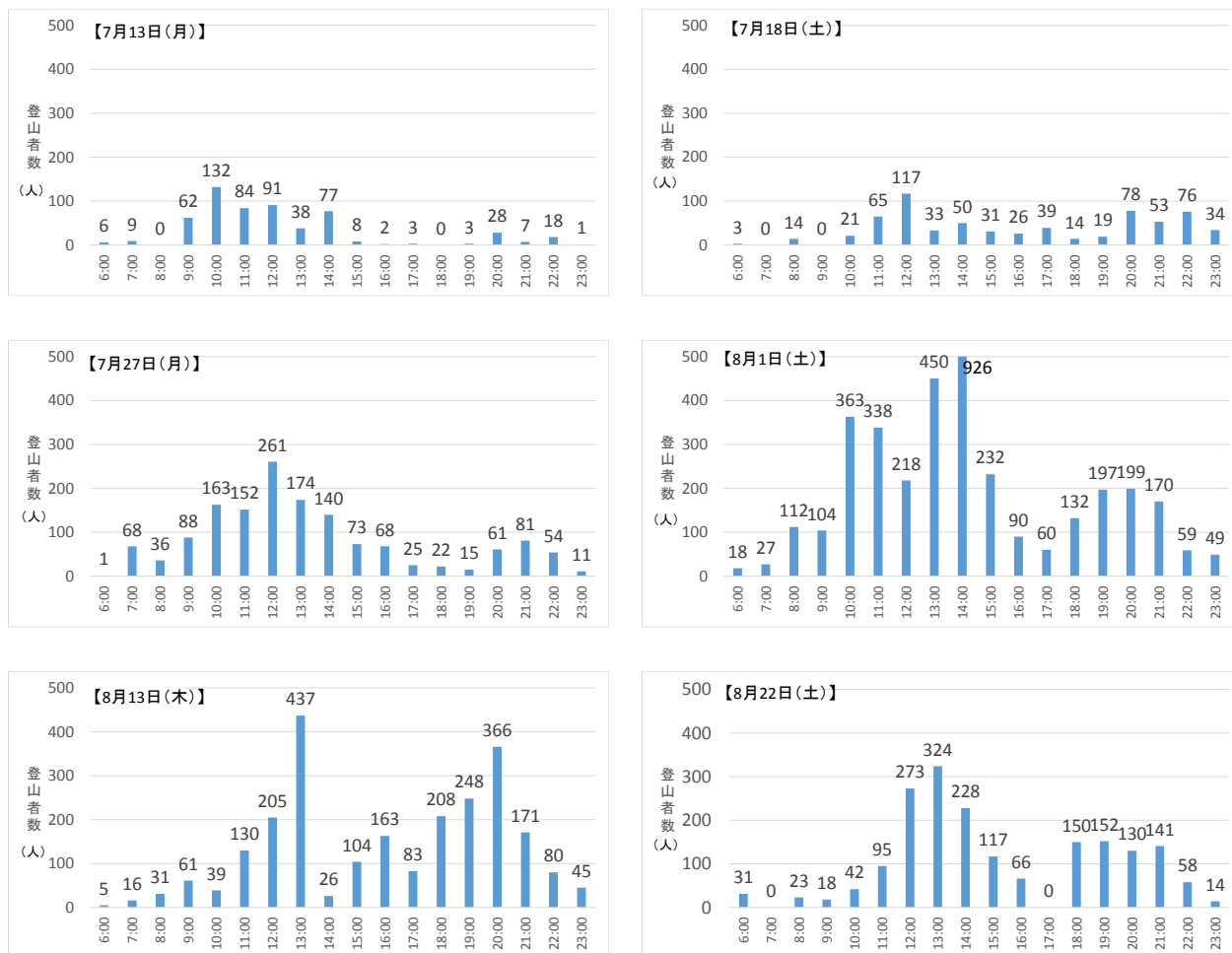




- ・ 上記グラフは、GPS ロガー調査の調査日別に、山頂（標高 3,700m 以上）に滞在する登山者の人数を時間帯別に示したものである。なお、7 月 13-14 日、27-28 日、8 月 1-2 日、13-14 日の値については 4 登山口の合計値である。7 月 18-19 日の値については富士宮・御殿場・須走の 3 登山口の合計値で、8 月 22-23 日の値については、吉田口のみのである。
- ・ いずれの調査日においても滞在者数のピークが 2 つあり、大きなピークは御来光前後、そして小さなピークが午後 12 時前後に発生している。
- ・ 特に、日中は 7 月中の調査期（7 月 13 日、18 日、27 日）は 12 時～14 時台に最も滞在者数が多く見られ、8 月中の調査期（8 月 1 日、22 日）は 15 時台に最も多くなっていた。
- ・ また、御来光の時間帯は、全調査日において 5 時台に最も滞在者数が多く見られた。加えて、御来光時前後の時間帯（2 時～7 時頃）は、吉田口からの登山者の割合が大きくなっている。

■ 御来光時山頂滞在者・登山開始時刻

図表 2－1 1 御来光時山頂滞在者の登山開始時刻



- ・ 上記グラフは、GPS ロガーデータ（拡大係数による補整済み）に基づき、御来光時に山頂に滞在していた登山者のみ抜き出した際の登山開始時刻を示したものである。
- ・ いずれの調査日においても2つのピークがあり、大きなピークが午後12時から午後14時頃、次のピークが午後19時から午後22時頃となっている。

② 登山道の密度・速度（課題箇所の特定）

■ 登山道区間、登山者速度・密度の定義

（集計区間）

- ・ GPS ロガーで補足したデータは、ロガーの位置情報(緯度・経度・標高)や移動速度を個別に表す。こうした個別のデータから全体の様相を把握するためには集計作業が必要となる。
- ・ 登山道の混雑の状況を把握するには GPS ロガーデータを場所別に集計する必要が生じるが、それを行うため、次のとおり「集計区間」を設定した。
- ・ 登山道を 100m ごとに区切り、場所別の集計単位とした。本報告書では、それを「集計区間」と称する。
- ・ 集計区間は次のように番号を付加している。また、その位置図を次ページに記す。

図表 2－1 2 登山道別の区間番号

登山道	区間番号
富士宮ルート	五合目登山口から山頂まで、1~40
御殿場ルート	新五合目登山口から山頂まで、1~94
須走ルート	五合目登山口から山頂まで、1~55
吉田ルート	五合目登山口から須走ルート合流地点まで、1~52
お鉢巡り	剣ヶ峰を基準に、時計回りに 1~24

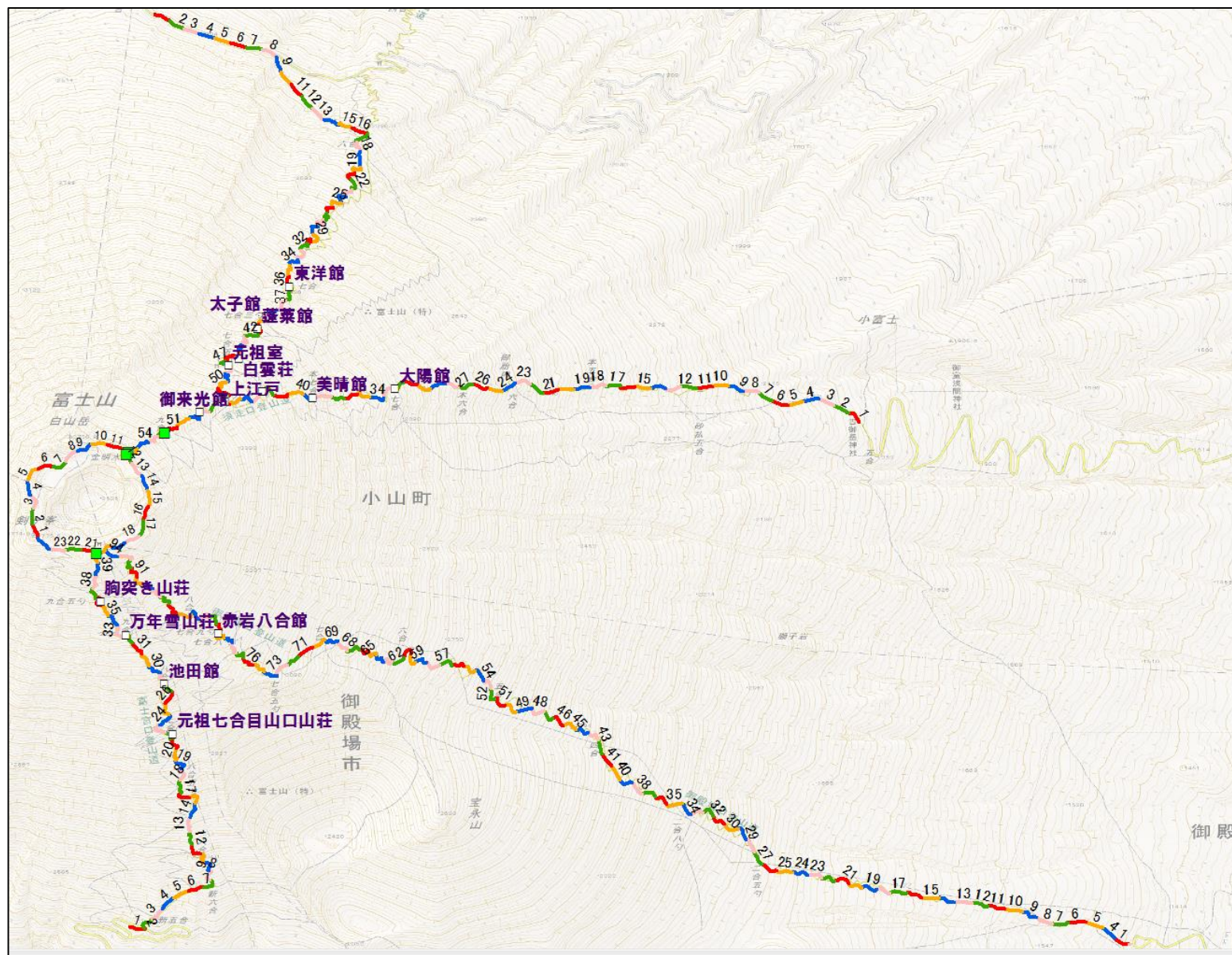
（登山者速度）

- ・ 登山者の歩行速度の全体像を表すため、次のとおり平均速度を定義した。
- ・ 「個々のロガーの平均速度」：個々のロガーで記録される速度データ（5 秒単位で記録される）の 5 分間の平均値。
- ・ 「集計区間単位の平均速度」：集計区間における「個々のロガーの平均速度」の平均値。
- ・ なお、平均速度は、調和平均（逆数の平均の逆数）を用いる。

（登山者密度）

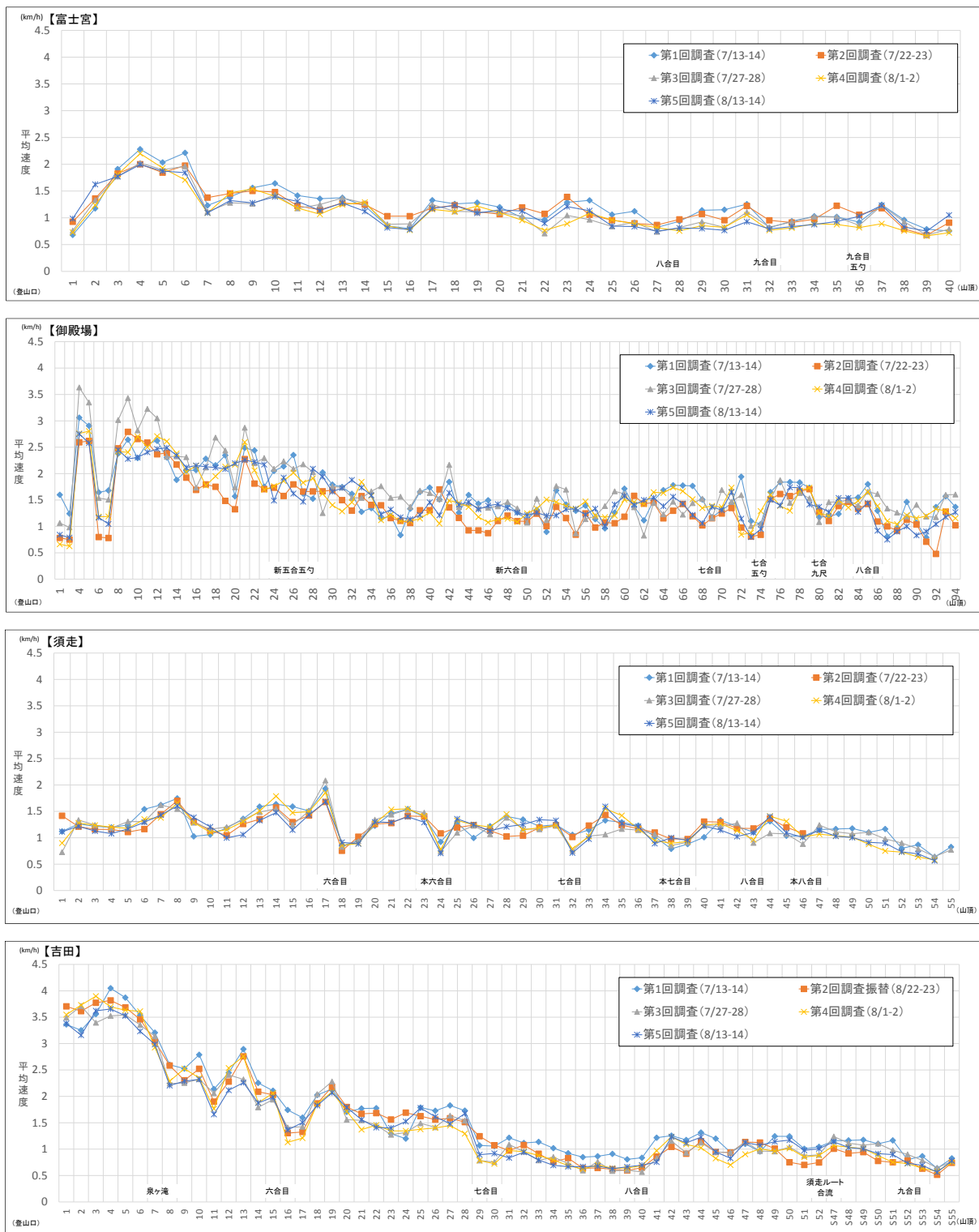
- ・ 集計区間ごとの混雑状況を表すため、次のとおり「登山者の密度」を定義した。
- ・ GPS ロガーで補足したデータの拡大係数を集計することにより集計区間ごとの登山者数を推計し、それを集計区間の登山道延長（＝100m）で除したものを「登山者の密度」とする。
- ・ 一般的に密度とは、単位面積当たりの数値を表すが、登山道は場所によって幅員が異なるほか、幅員のデータが無く場所別の幅員が特定できないため、本報告書では単位延長当たりの区間に存在する登山者数を持って、登山者の密度を表すこととした。

図表2-13 集計区間の位置と区間番号



■ 登山道区間別の登山者速度

図表 2-14 集計区間ごとの登山者の平均速度

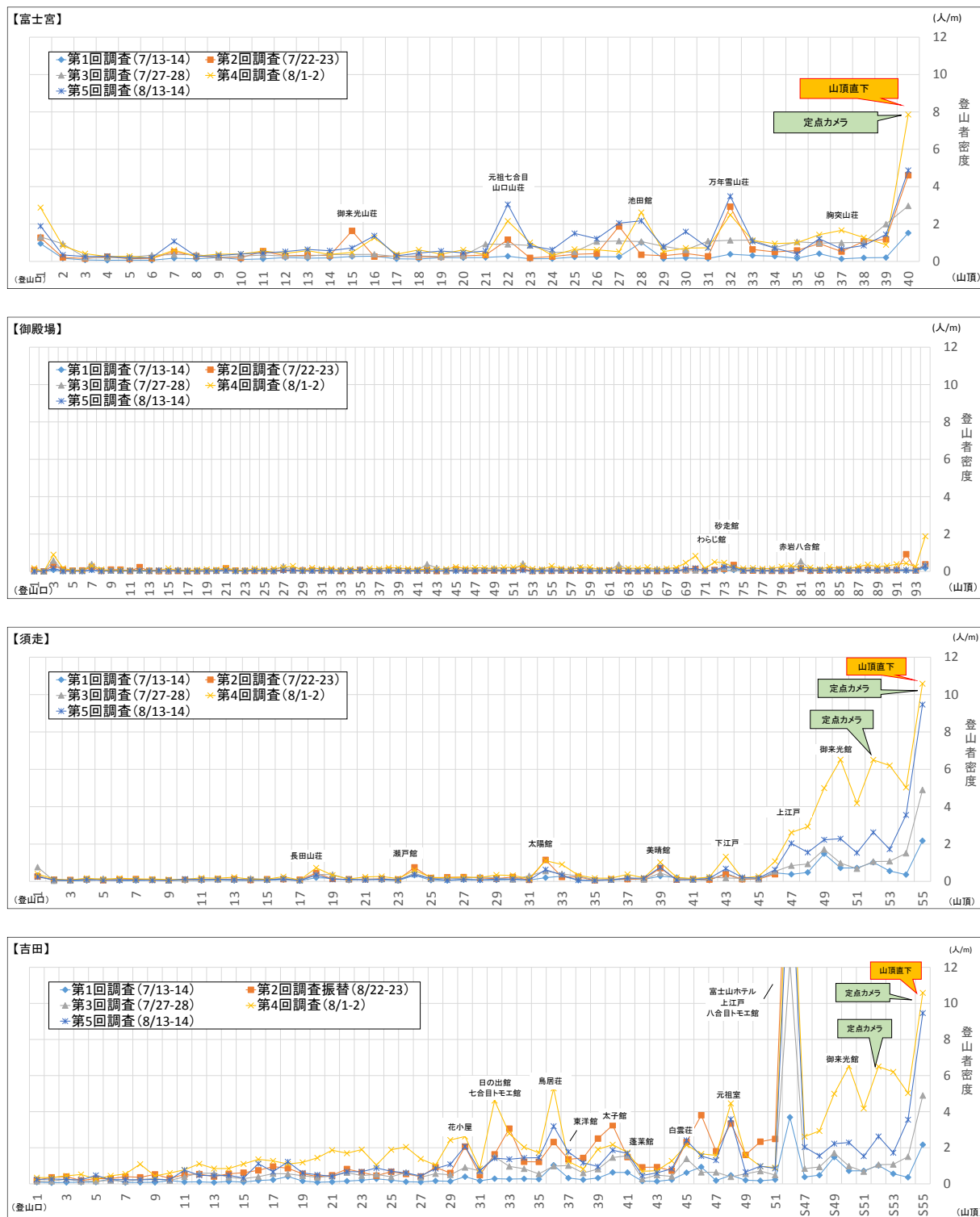


※ 吉田口の区間番号 52 より高い区間と須走口の区間番号 46 より高い区間は同区間（区間番号は須走口を採用）。

- ・ 前頁のグラフは、GPS データ（拡大係数による補正済み）を元に、各集計区間における平均速度を示したものである。
- ・ いずれの登山道でも山頂に近づくほど平均速度は低下する傾向にある。
- ・ また、山小屋のある区間では速度が遅くなる傾向がある。
- ・ 登山道別に見てみると、富士宮口では、六合目以降大きく速度が低下し、その後は徐々に低下する傾向がある。また、山小屋のある区間では速度が下がる。また、登山道全体を通して、御殿場口や吉田口に比べて速度が低い。これは富士宮ルート of 距離が最も短く、斜面が急であることが原因であると考えられる。
- ・ 御殿場口では、サンプルが少ないため、区間ごとの平均速度の変動が大きくなっている。
- ・ 須走口では、登りはじめから他の登山口と比べて平均速度が遅い。山小屋のある区間と、本八合目の手前の区間にて速度が下がる傾向が見られる。八合目手前の速度の低下は、吉田口との合流で混雑が生じていることが原因と考えられる。
- ・ そして吉田口では、五合目から六合目に近づくほど平均速度が低下する。また、七合目の手前で大きく平均速度が低下し、八合目までの間の平均速度は低い。これは、七合目手前から岩場道が始まり足場がわるくなったことと、山小屋が多く存在し、休憩する登山者が多いことなどが原因として考えられる。
- ・ また、八合目をすぎると平均速度がやや大きくなる。これは、八合目付近で十分な休息を取った後に山頂を目指して再出発をしていることなどが原因としては想定される。なお、最終九合目周辺は山頂に近づくにつれて、速度が低下している。

■ 登山道区間別の登山者速度

図表 2-15 集計区間ごとの登山者密度（30 分間平均密度）の最大値



※ 吉田口の区間番号 52 より高い区間と須走口の区間番号 46 より高い区間は同区間（区間番号は須走口を採用）。

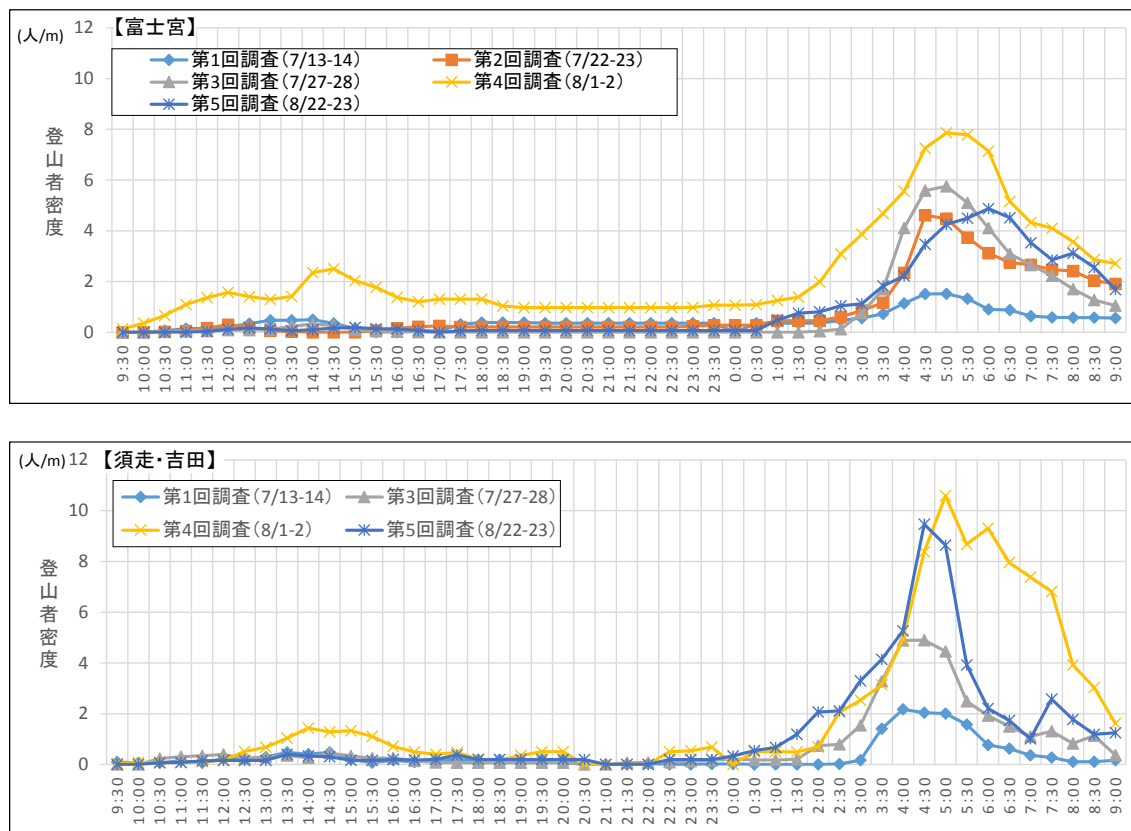
- ・ 前頁のグラフは、GPS データ（拡大係数による補正済み）を元に、各調査日の 6:00 から翌日の 14:00 までの 30 分間隔平均密度の最大値を図化したものである。
- ・ ここで 30 分間の平均密度を集計したのは、短い時間間隔では変動が大きく、特異値が生じる可能性があるためである。
- ・ いずれの登山道においても、山頂直下の登山者密度が最も高い（ただし、山小屋集中地域である吉田 52 は除く）。これは、各登山口とも御来光前に山頂を目指す登山者が集中していることが原因と考えられる。
- ・ 登山道別に見てみると、富士宮口において山小屋周辺の密度が高まっており、同付近で休憩を取っていることなどが推測される。
- ・ 御殿場口では、山頂直下で密度がやや高くなるが、そのほかの登山道においてはほとんど変動が見られず、他の登山口と比べると、密度はかなり低い。
- ・ 須走口では、山小屋のある地点以外で密度が高くなる場所はほとんど見られず、吉田口からの登山者との合流地点において一気に登山者密度が高くなる。合流地点以降は、どの登山道よりも密度が高くなっている。
- ・ 吉田口では、登山道全体を通じて他登山道よりも登山者密度が高い。ただし、第 4 回調査のみ 21~23、25~27 で最大密度が高くなっており、登山者数の多い 14 時台に登り始めたロガーが同時間（15 時~16 時）に集中したことが原因となっていると考えられる。

■ 課題箇所（ボトルネック）の特定

- ・ 通常、交通工学等で扱う道路等のボトルネックとは、道路の幅が急に細くなっている箇所や、トンネルの入り口、合流箇所など、車両の通行速度が低下しやすい箇所を指し、そうした箇所において渋滞が発生しやすいとされている。
- ・ 山岳における登山者流動を考えた際に、車両と登山者を同様に扱えば、道路のボトルネックと同様に登山道における道幅が狭くなっている箇所や合流箇所、急に斜度が高まっている箇所等が登山者の詰まりの原因箇所となっていることが想定される。
- ・ また、従前より山小屋関係者や登山ガイド等より、上記箇所に相当する山頂直下や吉田・須走口九合目付近の急斜度の箇所において、登山者の詰まりが日常的に発生していることが指摘されていた。
- ・ 今回、GPS 調査による流動把握によって、山小屋で休息を取っている箇所を除けば、富士宮口山頂直下、吉田・須走口の山頂直下および九合目付近において、登山者密度の高まりを確認することができた。つまり、従前からの指摘箇所において実際に混雑が発生しているであろうことがデータ上でも確認できたことになる。
- ・ 以上を踏まえて次項においては、各ボトルネック箇所における時間別データの分析を行い、各箇所の登山者流動の実態を更に詳細に明らかにすることとする。

■ 課題箇所（山頂直下）における登山者密度の時間推移

図表 2－16 山頂直下における密度の推移



- ・ 上記グラフは、GPS ロガーデータ（拡大係数による補正済み）を元に、時間帯別の山頂直下（区間番号：富士宮 40、須走（吉田） 55）における登山者密度を示したものである。
- ・ いずれの登山道においても昼過ぎ 12 時～15 時にかけて登山者の密度が高まっている。その後、午前 2 時～3 時から登山者密度が高まり、御来光時刻の前後の午前 4 時半～6 時頃にピークに達している。
- ・ なお、須走・吉田口では御来光時刻が過ぎると密度が急激に低下する傾向が見られるが、富士宮口では徐々に低下している。また、ピーク時の密度は、須走・吉田口の方がより高くなっている。

図表 2-17 密度単位を示すイメージ図（須走・吉田口 山頂直下）

	
0.0 以上-0.5 未満 (人/m)	0.5 以上-1.0 未満 (人/m)
	
1.0 以上-2.0 未満 (人/m)	2.0 以上-3.0 未満 (人/m)
	
3.0 以上 (人/m)	

※ 上図は、山頂直下におけるそれぞれの登山者の密度の状態を表している。写真は実際の様子ではなく、実際の登山道の写真に人物の写真を加工し貼付したフォトモンタージュである。

図表 2-18 密度単位を示すイメージ図（富士宮口 山頂直下）

	
0.0 以上-0.5 未満 (人/m)	0.5 以上-1.0 未満 (人/m)
	
1.0 以上-2.0 未満 (人/m)	2.0 以上-3.0 未満 (人/m)
	
3.0 以上 (人/m)	

※ 上図は、山頂直下におけるそれぞれの登山者の密度の状態を表している。写真は実際の様子ではなく、実際の登山道の写真に人物の写真を加工し貼付したフォトモンタージュである。

■ 課題箇所（山頂付近）における登山者密度の時間推移

図表 2－19 御来光時刻前後の山頂付近の登山者密度（第1回調査：登山者が少ない日の例）



3:00（山頂 353 人）



4:00（山頂：568 人）



5:00（山頂：569 人）



6:00（山頂：197 人）

※密度の色分け：登山道 100m あたり、赤 3 人以上、紫 2～3 人未満、黄色 1～2 人未満、緑 0.5～1 人未満、青 0～0.5 人未満、黒データなし

調査日	7 月 14 日（火）	御来光時刻	4 時 28 分
天気	曇りのち晴れ	前日登山者数	1,960 人（八合目）

- ・ 上記図は、GPS ロガーデータ（拡大係数による補正済み）を元に、時間帯別の山頂付近における登山者密度を示したものである。
- ・ いずれの登山口でも部分的に登山者密度が高まる時間帯があったが、登山者数の比較的少なかった該当調査回においては、山頂を含め山頂周辺の登山道で 3 人/m 以上の密度になる箇所は見られなかった。

図表 2-20 御来光時刻前後の山頂付近の登山者の密度（第4回調査：登山者が多い日の例）



3:00（山頂：1,577 人）



4:00（山頂：3,157 人）



5:00（山頂：3,744 人）



6:00（山頂：2,849 人）

調査日	8月2日（日）	御来光時刻	4時42分
天気	曇りのち晴れ	前日登山者数	3,337 人

- ・ 須走・吉田口では、午前3時から8合5勺～9合目付近で密度が高まり、午前4時には9合目から山頂区といった形で御来光時刻が近づくにつれて密度が高くなる地点が山頂に近づいている。
- ・ 一方、富士宮口では、山頂直下で午前3時から午前6時までの全ての時間帯において、密度が高くなっており、山頂直下以外の箇所においても時間帯によって密度が高まっている。
- ・ 山頂においては、午前4時以降に剣ヶ峰南側で密度の上昇が見られる。
- ・ 下山道においても、時間帯によって一部密度が高まっている。

③ 協力者属性

- ・ GPS 調査協力者の属性について集計した結果を以下に示す。回答者は、アンケート協力者に限られるため、そのまま GPS 調査協力者の属性とならないことに留意が必要である。

図表 2-2 1 回答者の性別

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
男性	1027	286	128	305	308		80.6%	76.5%	90.1%	86.2%	76.2%		82.5%	80.1%	91.4%	87.9%	76.8%	
女性	218	71	12	42	93		17.1%	19.0%	8.5%	11.9%	23.0%		17.5%	19.9%	8.6%	12.1%	23.2%	
無回答	29	17	2	7	3		2.3%	4.5%	1.4%	2.0%	0.7%							
合計	1274	374	142	354	404		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

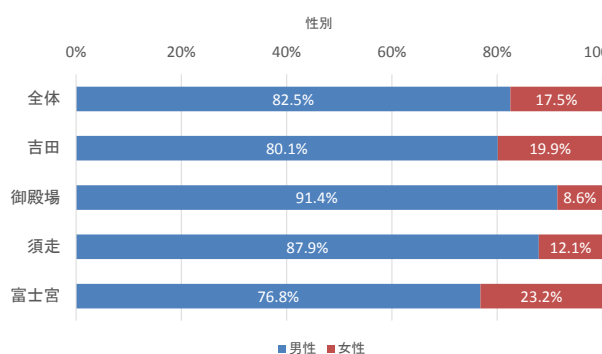
図表 2-2 2 回答者の登山経験

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
初心者	436	133	45	88	170		34.2%	35.6%	31.7%	24.9%	42.1%		35.2%	37.5%	32.6%	25.4%	42.4%	
2~3年	332	97	30	106	99		26.1%	25.9%	21.1%	29.9%	24.5%		26.8%	27.3%	21.7%	30.6%	24.7%	
4~9年	300	75	44	99	82		23.5%	20.1%	31.0%	28.0%	20.3%		24.2%	21.1%	31.9%	28.6%	20.4%	
10年以上	172	50	19	53	50		13.5%	13.4%	13.4%	15.0%	12.4%		13.9%	14.1%	13.8%	15.3%	12.5%	
無回答	34	19	4	8	3		2.7%	5.1%	2.8%	2.3%	0.7%							
合計	1274	374	142	354	404	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

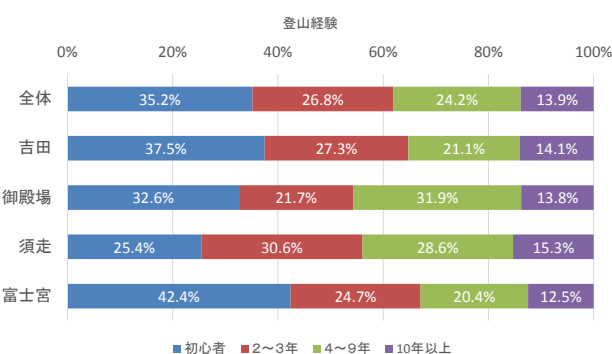
図表 2-2 3 年齢

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
10代	27	12	4	7	4		2.1%	3.2%	2.8%	2.0%	1.0%		2.2%	3.4%	3.0%	2.0%	1.0%	
20代	348	107	39	81	121		27.3%	28.6%	27.5%	22.9%	30.0%		28.3%	30.1%	28.9%	23.7%	30.6%	
30代	373	99	37	114	123		29.3%	26.5%	26.1%	32.2%	30.4%		30.4%	27.9%	27.4%	33.3%	31.1%	
40代	293	79	39	89	86		23.0%	21.1%	27.5%	25.1%	21.3%		23.9%	22.3%	28.9%	26.0%	21.7%	
50代	127	39	11	34	43		10.0%	10.4%	7.7%	9.6%	10.6%		10.3%	11.0%	8.1%	9.9%	10.9%	
60代	45	14	4	13	14		3.5%	3.7%	2.8%	3.7%	3.5%		3.7%	3.9%	3.0%	3.8%	3.5%	
70代	13	4	1	4	4		1.0%	1.1%	0.7%	1.1%	1.0%		1.1%	1.1%	0.7%	1.2%	1.0%	
80代	2	1	0	0	1		0.2%	0.3%	0.0%	0.0%	0.2%		0.2%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	
無回答	46	19	7	12	8		3.6%	5.1%	4.9%	3.4%	2.0%							
合計	1274	374	142	354	404	0	100%	100%	100%	100%	100%							

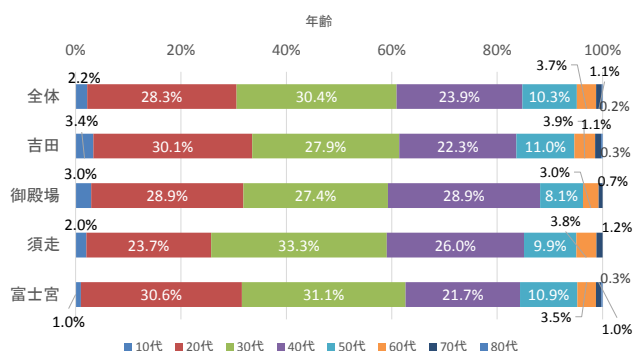
図表 2-2 4 回答者の性別



図表 2-2 5 回答者の登山経験



図表 2-2 6 年齢



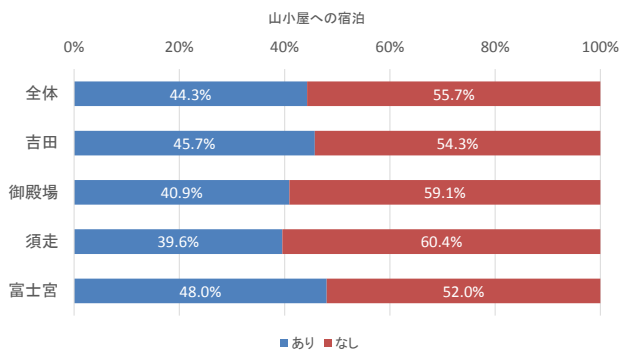
図表２－２７ 山小屋への宿泊

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－
あり	550	171	54	133	192		43.2%	45.7%	38.0%	37.6%	47.5%		44.3%	45.7%	40.9%	39.6%	48.0%	
なし	692	203	78	203	208		54.3%	54.3%	54.9%	57.3%	51.5%		55.7%	54.3%	59.1%	60.4%	52.0%	
無回答	32	0	10	18	4		2.5%	0.0%	7.0%	5.1%	1.0%							
合計	1274	374	142	354	404	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

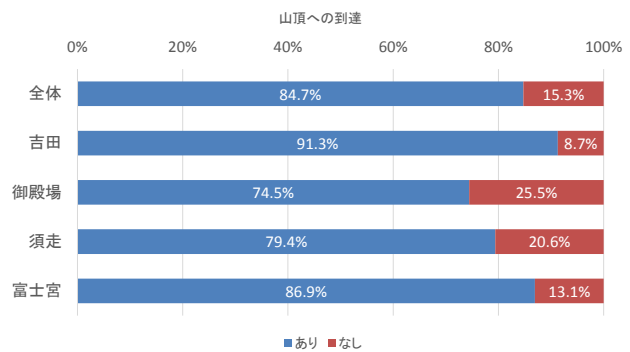
図表２－２８ 山頂への到達

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－
あり	1039	325	102	266	346		81.6%	86.9%	71.8%	75.1%	85.6%		84.7%	91.3%	74.5%	79.4%	86.9%	
なし	187	31	35	69	52		14.7%	8.3%	24.6%	19.5%	12.9%		15.3%	8.7%	25.5%	20.6%	13.1%	
無回答	48	18	5	19	6		3.8%	4.8%	3.5%	5.4%	1.5%							
合計	1274	374	142	354	404	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表２－２９ 山小屋への宿泊



図表２－３０ 山頂への到達



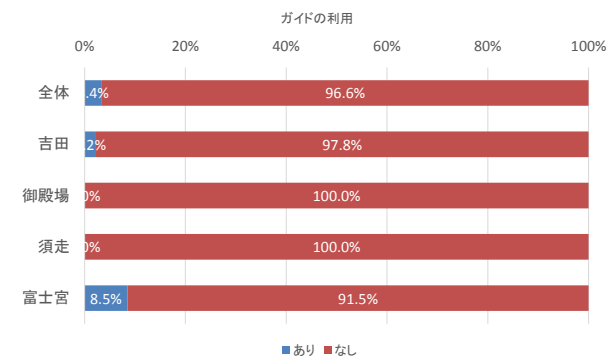
図表２－３１ ガイドの利用

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－
あり	42	8			34		3.3%	2.1%	0.0%	0.0%	8.4%		3.4%	2.2%	0.0%	0.0%	8.5%	
なし	1190	349	138	337	366		93.4%	93.3%	97.2%	95.2%	90.6%		96.6%	97.8%	100.0%	100.0%	91.5%	
無回答	42	17	4	17	4		3.3%	4.5%	2.8%	4.8%	1.0%							
合計	1274	374	142	354	404	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

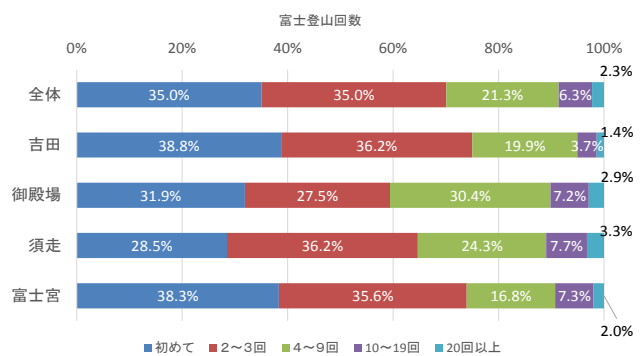
図表２－３２ 富士登山回数

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－
初めて	431	138	44	96	153		33.8%	36.9%	31.0%	27.1%	37.9%		35.0%	38.8%	31.9%	28.5%	38.3%	
2～3回	431	129	38	122	142		33.8%	34.5%	26.8%	34.5%	35.1%		35.0%	36.2%	27.5%	36.2%	35.6%	
4～9回	262	71	42	82	67		20.6%	19.0%	29.6%	23.2%	16.6%		21.3%	19.9%	30.4%	24.3%	16.8%	
10～19回	78	13	10	26	29		6.1%	3.5%	7.0%	7.3%	7.2%		6.3%	3.7%	7.2%	7.7%	7.3%	
20回以上	28	5	4	11	8		2.2%	1.3%	2.8%	3.1%	2.0%		2.3%	1.4%	2.9%	3.3%	2.0%	
無回答	44	18	4	17	5		3.5%	4.8%	2.8%	4.8%	1.2%							
合計	1274	374	142	354	404	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表２－３３ ガイドの利用



図表２－３４ 富士登山回数



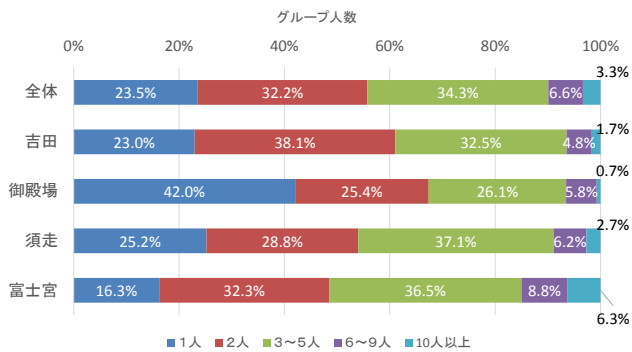
図表2-35 グループの人数

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
1人	290	82	58	85	65		22.8%	21.9%	40.8%	24.0%	16.1%		23.5%	23.0%	42.0%	25.2%	16.3%	
2人	397	136	35	97	129		31.2%	36.4%	24.6%	27.4%	31.9%		32.2%	38.1%	25.4%	28.8%	32.3%	
3～5人	423	116	36	125	146		33.2%	31.0%	25.4%	35.3%	36.1%		34.3%	32.5%	26.1%	37.1%	36.5%	
6～9人	81	17	8	21	35		6.4%	4.5%	5.6%	5.9%	8.7%		6.6%	4.8%	5.8%	6.2%	8.8%	
10人以上	41	6	1	9	25		3.2%	1.6%	0.7%	2.5%	6.2%		3.3%	1.7%	0.7%	2.7%	6.3%	
無回答	42	17	4	17	4		3.3%	4.5%	2.8%	4.8%	1.0%							
合計	1274	374	142	354	404	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

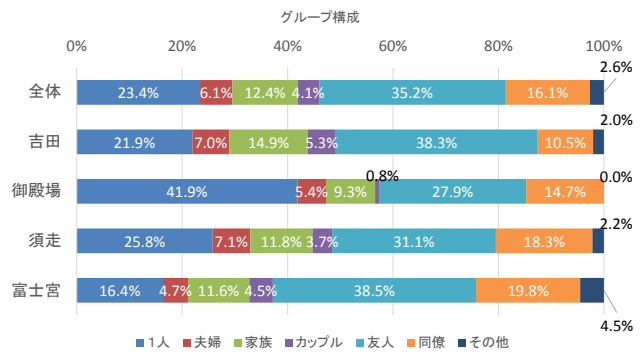
図表2-36 グループの構成

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
1人	274	75	54	83	62		21.5%	20.1%	38.0%	23.4%	15.3%		23.4%	21.9%	41.9%	25.8%	16.4%	
夫婦	72	24	7	23	18		5.7%	6.4%	4.9%	6.5%	4.5%		6.1%	7.0%	5.4%	7.1%	4.7%	
家族	145	51	12	38	44		11.4%	13.6%	8.5%	10.7%	10.9%		12.4%	14.9%	9.3%	11.8%	11.6%	
カップル	48	18	1	12	17		3.8%	4.8%	0.7%	3.4%	4.2%		4.1%	5.3%	0.8%	3.7%	4.5%	
友人	413	131	36	100	146		32.4%	35.0%	25.4%	28.2%	36.1%		35.2%	38.3%	27.9%	31.1%	38.5%	
同僚	189	36	19	59	75		14.8%	9.6%	13.4%	16.7%	18.6%		16.1%	10.5%	14.7%	18.3%	19.8%	
その他	31	7		7	17		2.4%	1.9%	0.0%	2.0%	4.2%		2.6%	2.0%	0.0%	2.2%	4.5%	
無回答	102	32	13	32	25		8.0%	8.6%	9.2%	9.0%	6.2%							
合計	1274	374	142	354	404	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表2-37 グループの人数



図表2-38 グループの構成



(2) 登山者アンケート調査

① 富士登山に対する理解

■ 世界遺産としての富士山について

i. 世界遺産構成資産の認知（複数回答）・訪問意向

- ・各構成遺産の中で、**最も世界遺産としての認知が高いのは「三保松原」**で全体の約4割の登山者が世界遺産として認知していた。認知度の高い構成資産としては、次いで「富士山本宮浅間大社」（27.6%）、「山頂の信仰遺跡群」（26.5%）、白糸ノ滝（24.0%）が挙がる。
- ・なお、**上記4つの構成資産以外は、いずれも2割以下の認知**であり、総じて世界遺産の構成資産としての認知は高くないことが分かった。
- ・一方で、次回以降にこれら富士山**周辺に位置する構成資産**に訪れたいかどうかについては、全体及び登山道別いずれにおいても **8割以上の登山者が「訪れてみたい」**と回答した。

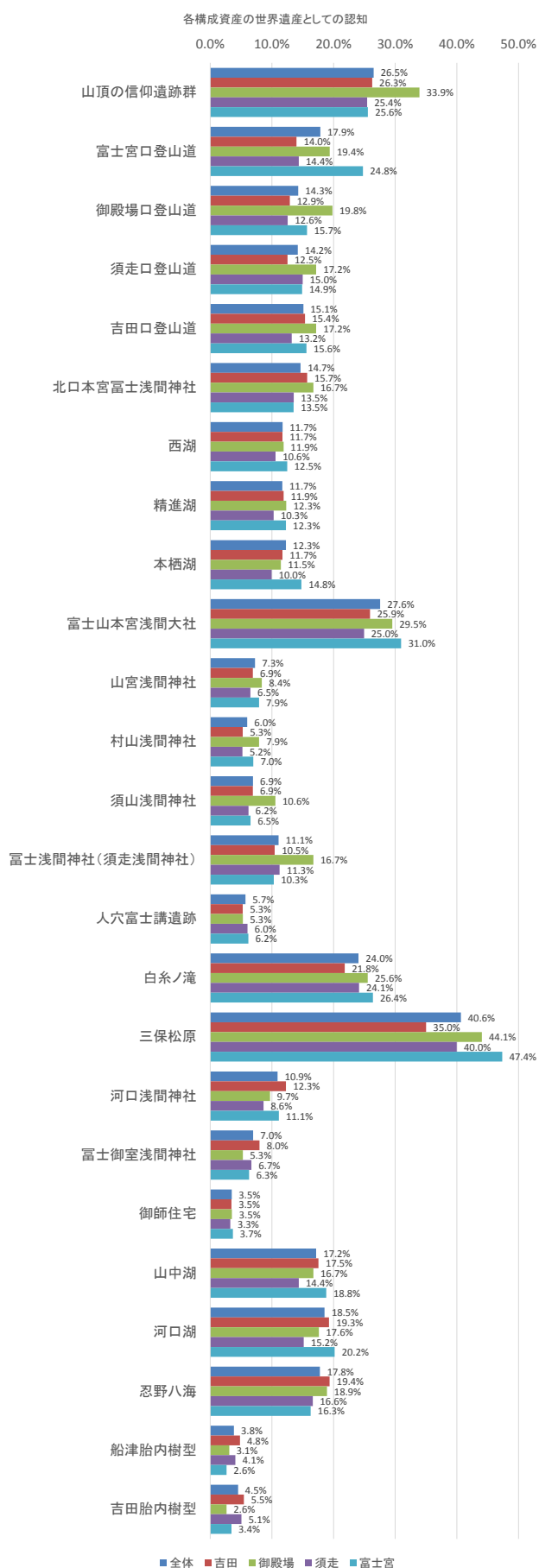
図表2-39 各構成資産の世界遺産としての認知

	回答数						回答割合					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
山頂の信仰遺跡群	745	289	77	156	223		26.5%	26.3%	33.9%	25.4%	25.6%	
富士宮口登山道	502	154	44	88	216		17.9%	14.0%	19.4%	14.4%	24.8%	
御殿場口登山道	401	142	45	77	137		14.3%	12.9%	19.8%	12.6%	15.7%	
須走口登山道	399	138	39	92	130		14.2%	12.5%	17.2%	15.0%	14.9%	
吉田口登山道	425	169	39	81	136		15.1%	15.4%	17.2%	13.2%	15.6%	
北口本宮富士浅間神社	412	173	38	83	118		14.7%	15.7%	16.7%	13.5%	13.5%	
西湖	330	129	27	65	109		11.7%	11.7%	11.9%	10.6%	12.5%	
精進湖	329	131	28	63	107		11.7%	11.9%	12.3%	10.3%	12.3%	
本栖湖	345	129	26	61	129		12.3%	11.7%	11.5%	10.0%	14.8%	
富士山本宮浅間大社	775	285	67	153	270		27.6%	25.9%	29.5%	25.0%	31.0%	
山宮浅間神社	204	76	19	40	69		7.3%	6.9%	8.4%	6.5%	7.9%	
村山浅間神社	169	58	18	32	61		6.0%	5.3%	7.9%	5.2%	7.0%	
須山浅間神社	195	76	24	38	57		6.9%	6.9%	10.6%	6.2%	6.5%	
富士浅間神社（須走浅間神社）	312	115	38	69	90		11.1%	10.5%	16.7%	11.3%	10.3%	
人穴富士講遺跡	161	58	12	37	54		5.7%	5.3%	5.3%	6.0%	6.2%	
白糸ノ滝	676	240	58	148	230		24.0%	21.8%	25.6%	24.1%	26.4%	
三保松原	1143	385	100	245	413		40.6%	35.0%	44.1%	40.0%	47.4%	
河口浅間神社	307	135	22	53	97		10.9%	12.3%	9.7%	8.6%	11.1%	
富士御室浅間神社	196	88	12	41	55		7.0%	8.0%	5.3%	6.7%	6.3%	
御師住宅	98	38	8	20	32		3.5%	3.5%	3.5%	3.3%	3.7%	
山中湖	483	193	38	88	164		17.2%	17.5%	16.7%	14.4%	18.8%	
河口湖	521	212	40	93	176		18.5%	19.3%	17.6%	15.2%	20.2%	
忍野八海	500	213	43	102	142		17.8%	19.4%	18.9%	16.6%	16.3%	
船津胎内樹型	108	53	7	25	23		3.8%	4.8%	3.1%	4.1%	2.6%	
吉田胎内樹型	127	60	6	31	30		4.5%	5.5%	2.6%	5.1%	3.4%	
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

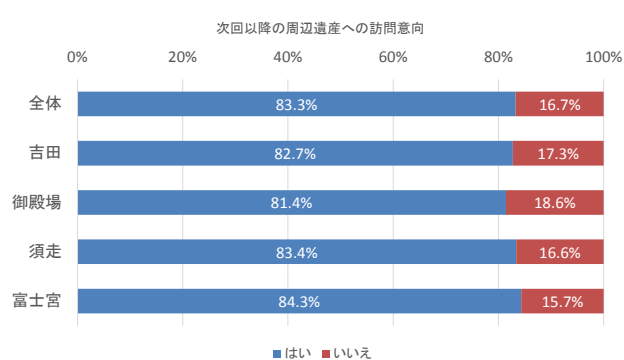
図表2-40 次回以降の周辺遺産への訪問意向

	回答数						回答割合						回答割合（無回答を除く）					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
はい	2211	828	171	486	726		78.6%	75.3%	75.3%	79.3%	83.3%		83.3%	82.7%	81.4%	83.4%	84.3%	
いいえ	444	173	39	97	135		15.8%	15.7%	17.2%	15.8%	15.5%		16.7%	17.3%	18.6%	16.6%	15.7%	
無回答	157	99	17	30	11		5.6%	9.0%	7.5%	4.9%	1.3%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表 2-4 1 各構成資産の世界遺産としての認知



図表 2-4 2 次回以降の周辺遺産への訪問意向



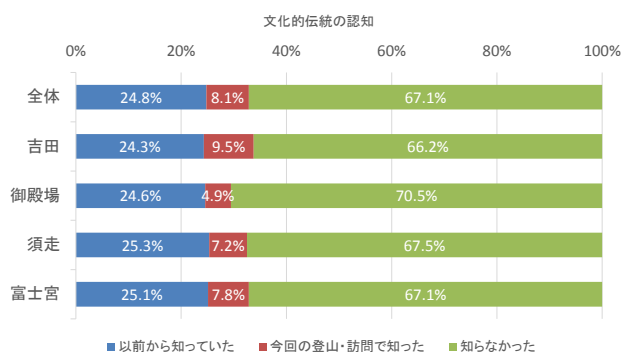
ii. 文化的伝統の認知

- 「富士山に登る前に、山麓の神社や湖・滝などをお参りして身を清めてから富士登山をすることが、富士山の文化的伝統であることを知っていたかどうか」を尋ねた質問では、全体の約4分の1（24.8%）が「以前から知っていた」と回答し、1割弱（8.1%）は「今回の登山・訪問で知った」と回答した。
- 登山道別には、大きな傾向の差は見られない。

図表2－43 文化的伝統の認知

	回答数						回答割合						回答割合（無回答を除く）					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
以前から知っていた	685	261	55	152	217	—	24.4%	23.7%	24.2%	24.8%	24.9%	—	24.8%	24.3%	24.6%	25.3%	25.1%	—
今回の登山・訪問で知った	223	102	11	43	67	—	7.9%	9.3%	4.8%	7.0%	7.7%	—	8.1%	9.5%	4.9%	7.2%	7.8%	—
知らなかった	1854	711	158	405	580	—	65.9%	64.6%	69.6%	66.1%	66.5%	—	67.1%	66.2%	70.5%	67.5%	67.1%	—
無回答	50	26	3	13	8	—	1.8%	2.4%	1.3%	2.1%	0.9%	—						
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—						

図表2－44 文化的伝統の認知



② 富士登山に対する意識

■ 登山中の混みぐあい・危険について

i. 各箇所の混みぐあい

- ・ 登山中の登山道の混みぐあいについて、全体では回答は分かれ、「とても混んでいた」＋「やや混んでいた」で**48.1%**、「やや空いていた」＋「とても空いていた」で37.7%と、混雑側にやや回答が寄る結果となった。登山道別には、吉田口で混雑を感じている割合が高く、次いで富士宮口、須走口となり、最も混雑を感じる割合の低かった御殿場口では「とても空いていた」とした回答が過半数（56.4%）を占めた。
- ・ 山頂の混みぐあいについては、登山道よりもやや混雑を感じている割合が高くなっており、「とても混んでいた」＋「やや混んでいた」で**62.4%**、「やや空いていた」＋「とても空いていた」で23.6%となっている。
- ・ 登山道別には、吉田口が最も混雑を感じている割合が高いのは登山道の混みぐあいの傾向と同様であるが、登山道途中で吉田口と合流する須走口で混雑を感じる割合が高く、残り2登山口で混雑を感じる割合が比較的低くなっている点が特徴的である。

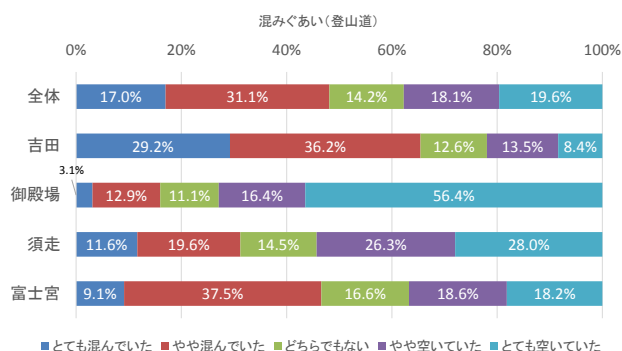
図表2－45 混みぐあい（登山道）

登山道	回答数						回答割合						回答割合（無回答を除く）					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－
とても混んでいた	468	313	7	69	79		16.6%	28.5%	3.1%	11.3%	9.1%		17.0%	29.2%	3.1%	11.6%	9.1%	
やや混んでいた	857	388	29	116	324		30.5%	35.3%	12.8%	18.9%	37.2%		31.1%	36.2%	12.9%	19.6%	37.5%	
どちらでもない	390	135	25	86	144		13.9%	12.3%	11.0%	14.0%	16.5%		14.2%	12.6%	11.1%	14.5%	16.6%	
やや空いていた	499	145	37	156	161		17.7%	13.2%	16.3%	25.4%	18.5%		18.1%	13.5%	16.4%	26.3%	18.6%	
とても空いていた	540	90	127	166	157		19.2%	8.2%	55.9%	27.1%	18.0%		19.6%	8.4%	56.4%	28.0%	18.2%	
覚えていない・見ていない	3	0	0	1	2		0.1%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%							
無回答	55	29	2	19	5		2.0%	2.6%	0.9%	3.1%	0.6%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

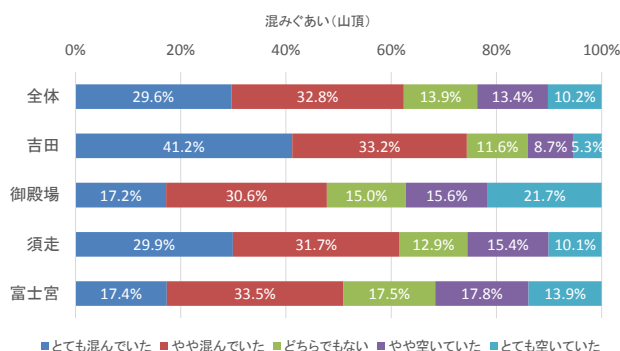
図表2－46 混みぐあい（山頂）

山頂	回答数						回答割合						回答割合（無回答を除く）					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－
とても混んでいた	714	402	31	151	130		25.4%	36.5%	13.7%	24.6%	14.9%		29.6%	41.2%	17.2%	29.9%	17.4%	
やや混んでいた	790	324	55	160	251		28.1%	29.5%	24.2%	26.1%	28.8%		32.8%	33.2%	30.6%	31.7%	33.5%	
どちらでもない	336	113	27	65	131		11.9%	10.3%	11.9%	10.6%	15.0%		13.9%	11.6%	15.0%	12.9%	17.5%	
やや空いていた	324	85	28	78	133		11.5%	7.7%	12.3%	12.7%	15.3%		13.4%	8.7%	15.6%	15.4%	17.8%	
とても空いていた	246	52	39	51	104		8.7%	4.7%	17.2%	8.3%	11.9%		10.2%	5.3%	21.7%	10.1%	13.9%	
覚えていない・見ていない	285	59	37	82	107		10.1%	5.4%	16.3%	13.4%	12.3%							
無回答	117	65	10	26	16		4.2%	5.9%	4.4%	4.2%	1.8%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表2－47 混みぐあい（登山道）



図表2－48 混みぐあい（山頂）



- ・ トイレの混みぐあいは、全体で「とても混んでいた」＋「やや混んでいた」で **24.0%**、「やや空いていた」＋「とても空いていた」で 48.0%と、空いていた側に回答が集まった。
- ・ 登山道別には、吉田口で混雑を感じた割合が高く、「とても混んでいた」＋「やや混んでいた」で 35.9%、次いで富士宮口、須走口となり、御殿場口では「とても空いていた」との回答が 50.8%と過半数を超えた。
- ・ 山小屋の混みぐあいは、「とても混んでいた」＋「やや混んでいた」で **45.1%**、「やや空いていた」＋「とても空いていた」で 32.7%と、やや混雑側に回答が寄る結果となった。
- ・ 登山道別には、他箇所ほど登山道による傾向の違いは大きくなかった。ただし混んでいる順としては、他箇所同様、吉田口、富士宮口、須走口、御殿場口の順となった。

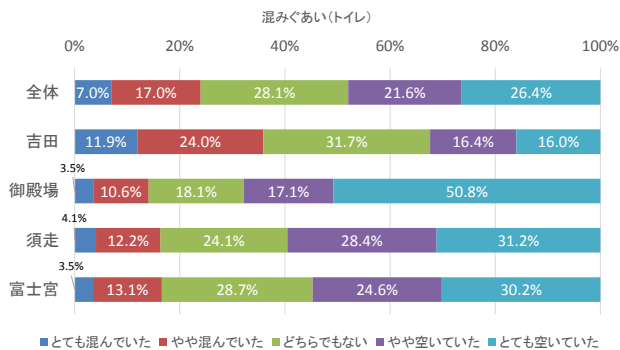
図表２－４９ 混みぐあい（トイレ）

トイレ	回答数						回答割合						回答割合（無回答を除く）					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－
とても混んでいた	177	120	7	22	28		6.3%	10.9%	3.1%	3.6%	3.2%		7.0%	11.9%	3.5%	4.1%	3.5%	
やや混んでいた	433	241	21	66	105		15.4%	21.9%	9.3%	10.8%	12.0%		17.0%	24.0%	10.6%	12.2%	13.1%	
どちらでもない	715	319	36	130	230		25.4%	29.0%	15.9%	21.2%	26.4%		28.1%	31.7%	18.1%	24.1%	28.7%	
やや空いていた	549	165	34	153	197		19.5%	15.0%	15.0%	25.0%	22.6%		21.6%	16.4%	17.1%	28.4%	24.6%	
とても空いていた	672	161	101	168	242		23.9%	14.6%	44.5%	27.4%	27.8%		26.4%	16.0%	50.8%	31.2%	30.2%	
覚えていない・見ていない	185	49	21	53	62		6.6%	4.5%	9.3%	8.6%	7.1%							
無回答	81	45	7	21	8		2.9%	4.1%	3.1%	3.4%	0.9%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

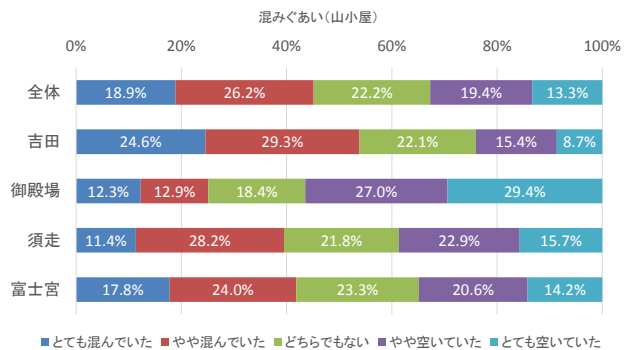
図表２－５０ 混みぐあい（山小屋）

山小屋	回答数						回答割合						回答割合（無回答を除く）					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－
とても混んでいた	427	230	20	52	125		15.2%	20.9%	8.8%	8.5%	14.3%		18.9%	24.6%	12.3%	11.4%	17.8%	
やや混んでいた	593	274	21	129	169		21.1%	24.9%	9.3%	21.0%	19.4%		26.2%	29.3%	12.9%	28.2%	24.0%	
どちらでもない	501	207	30	100	164		17.8%	18.8%	13.2%	16.3%	18.8%		22.2%	22.1%	18.4%	21.8%	23.3%	
やや空いていた	438	144	44	105	145		15.6%	13.1%	19.4%	17.1%	16.6%		19.4%	15.4%	27.0%	22.9%	20.6%	
とても空いていた	301	81	48	72	100		10.7%	7.4%	21.1%	11.7%	11.5%		13.3%	8.7%	29.4%	15.7%	14.2%	
覚えていない・見ていない	446	106	53	130	157		15.9%	9.6%	23.3%	21.2%	18.0%							
無回答	106	58	11	25	12		3.8%	5.3%	4.8%	4.1%	1.4%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表２－５１ 混みぐあい（トイレ）



図表２－５２ 混みぐあい（山小屋）



ii. 人の多さへの許容度

- ・ 登山道の人の多さに対する許容度合いは、全体では「許容できる」が **54.1%**と過半数、「やや許容できる」も含めれば **71.3%**と、許容している登山者が多数を占める結果となった。
- ・ ただし登山道別には、吉田口において「許容できない」＋「あまり許容できない」が **26.6%**、須走口 **13.7%**、富士宮口 **13.3%**、御殿場口 **4.0%**と、一定程度許容できないと感じている登山者もいることが分かる。
- ・ 山頂の人の多さに対する許容度合いは、概ね登山道の人との多さに対する許容度合いと全体及び登山道別ともに同様の傾向で、許容できる側の回答が多数派を占めている。

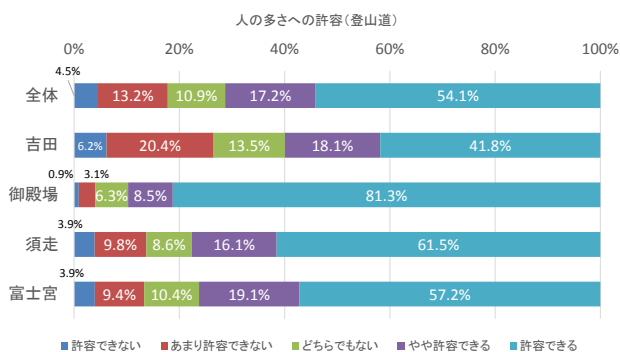
図表２－５３ 許容度（登山道）

登山道	回答数						回答割合						回答割合（無回答を除く）					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－
許容できない	125	66	2	23	34	—	4.4%	6.0%	0.9%	3.8%	3.9%	—	4.5%	6.2%	0.9%	3.9%	3.9%	—
あまり許容できない	364	218	7	58	81	—	12.9%	19.8%	3.1%	9.5%	9.3%	—	13.2%	20.4%	3.1%	9.8%	9.4%	—
どちらでもない	300	145	14	51	90	—	10.7%	13.2%	6.2%	8.3%	10.3%	—	10.9%	13.5%	6.3%	8.6%	10.4%	—
やや許容できる	473	194	19	95	165	—	16.8%	17.6%	8.4%	15.5%	18.9%	—	17.2%	18.1%	8.5%	16.1%	19.1%	—
許容できる	1487	448	182	363	494	—	52.9%	40.7%	80.2%	59.2%	56.7%	—	54.1%	41.8%	81.3%	61.5%	57.2%	—
分からない・見ていない	8	1	0	3	4	—	0.3%	0.1%	0.0%	0.5%	0.5%	—	—	—	—	—	—	—
無回答	55	28	3	20	4	—	2.0%	2.5%	1.3%	3.3%	0.5%	—	—	—	—	—	—	—
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—	—	—	—	—	—

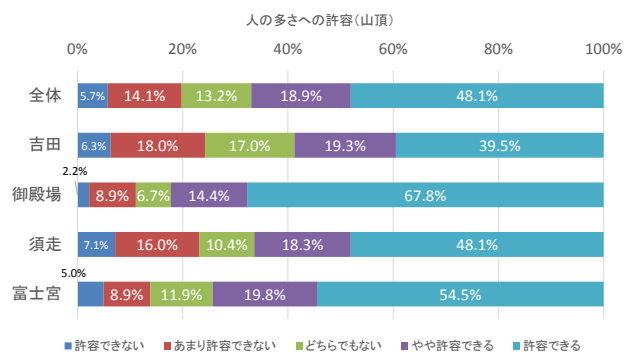
図表２－５４ 許容度（山頂）

山頂	回答数						回答割合						回答割合（無回答を除く）					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－
許容できない	141	62	4	37	38	—	5.0%	5.6%	1.8%	6.0%	4.4%	—	5.7%	6.3%	2.2%	7.1%	5.0%	—
あまり許容できない	345	178	16	83	68	—	12.3%	16.2%	7.0%	13.5%	7.8%	—	14.1%	18.0%	8.9%	16.0%	8.9%	—
どちらでもない	325	168	12	54	91	—	11.6%	15.3%	5.3%	8.8%	10.4%	—	13.2%	17.0%	6.7%	10.4%	11.9%	—
やや許容できる	464	191	26	95	152	—	16.5%	17.4%	11.5%	15.5%	17.4%	—	18.9%	19.3%	14.4%	18.3%	19.8%	—
許容できる	1180	391	122	249	418	—	42.0%	35.5%	53.7%	40.6%	47.9%	—	48.1%	39.5%	67.8%	48.1%	54.5%	—
分からない・見ていない	253	55	36	71	91	—	9.0%	5.0%	15.9%	11.6%	10.4%	—	—	—	—	—	—	—
無回答	104	55	11	24	14	—	3.7%	5.0%	4.8%	3.9%	1.6%	—	—	—	—	—	—	—
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—	—	—	—	—	—

図表２－５５ 許容度（登山道）



図表２－５６ 許容度（山頂）



- ・ トイレにおける人の多さに対する許容度合いは、他箇所における許容度合いと比較してより許容する割合が高く、全体では「許容できる」が約 **6 割 (59.1%)**、「やや許容できる」と合わせると 75.8%に上る。
- ・ 登山道別には、許容できない割合（「許容できない」＋「あまり許容できない」の割合）が高い順に、吉田口、須走口、富士宮口、御殿場口の順となっている。
- ・ 山小屋における人の多さに対する許容度合いは、山頂における人の多さに対する許容度合いと傾向が近く、「許容できる」が約半数 (**51.0%**)、「やや許容できる」と合わせると約 3 分の 2 (67.5%) となる。

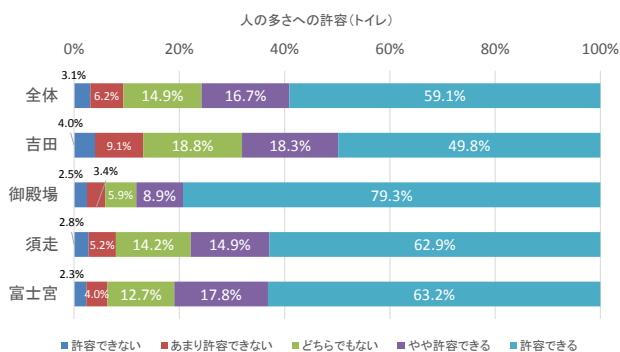
図表 2－5 7 許容度（トイレ）

トイレ	回答数						回答割合						回答割合（無回答を除く）					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－
許容できない	80	41	5	15	19	－	2.8%	3.7%	2.2%	2.4%	2.2%	－	3.1%	4.0%	2.5%	2.8%	2.3%	－
あまり許容できない	162	94	7	28	33	－	5.8%	8.5%	3.1%	4.6%	3.8%	－	6.2%	9.1%	3.4%	5.2%	4.0%	－
どちらでもない	386	193	12	77	104	－	13.7%	17.5%	5.3%	12.6%	11.9%	－	14.9%	18.8%	5.9%	14.2%	12.7%	－
やや許容できる	433	188	18	81	146	－	15.4%	17.1%	7.9%	13.2%	16.7%	－	16.7%	18.3%	8.9%	14.9%	17.8%	－
許容できる	1532	512	161	341	518	－	54.5%	46.5%	70.9%	55.6%	59.4%	－	59.1%	49.8%	79.3%	62.9%	63.2%	－
分からない・見ていない	146	36	17	48	45	－	5.2%	3.3%	7.5%	7.8%	5.2%	－						
無回答	73	36	7	23	7	－	2.6%	3.3%	3.1%	3.8%	0.8%	－						
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	－						

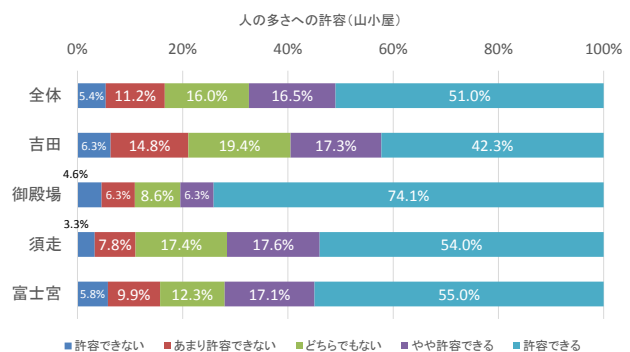
図表 2－5 8 許容度（山小屋）

山小屋	回答数						回答割合						回答割合（無回答を除く）					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－
許容できない	127	61	8	16	42	－	4.5%	5.5%	3.5%	2.6%	4.8%	－	5.4%	6.3%	4.6%	3.3%	5.8%	－
あまり許容できない	264	143	11	38	72	－	9.4%	13.0%	4.8%	6.2%	8.3%	－	11.2%	14.8%	6.3%	7.8%	9.9%	－
どちらでもない	377	188	15	85	89	－	13.4%	17.1%	6.6%	13.9%	10.2%	－	16.0%	19.4%	8.6%	17.4%	12.3%	－
やや許容できる	388	167	11	86	124	－	13.8%	15.2%	4.8%	14.0%	14.2%	－	16.5%	17.3%	6.3%	17.6%	17.1%	－
許容できる	1201	409	129	264	399	－	42.7%	37.2%	56.8%	43.1%	45.8%	－	51.0%	42.3%	74.1%	54.0%	55.0%	－
分からない・見ていない	367	88	44	100	135	－	13.1%	8.0%	19.4%	16.3%	15.5%	－						
無回答	88	44	9	24	11	－	3.1%	4.0%	4.0%	3.9%	1.3%	－						
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	－						

図表 2－5 9 許容度（トイレ）



図表 2－6 0 許容度（山小屋）



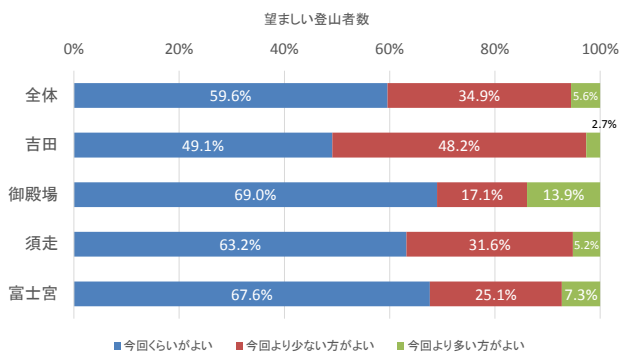
iii. 望ましい登山者数

- ・ **望ましい登山者数**について、全体では「今回くらいがよい」とした回答が最も多く **59.6%**と過半数を超えた。次いで、「今回よりも少ない方がよい」が **34.9%**、「今回より多い方がよい」が **5.6%**となった。
- ・ 登山道別には、吉田口において「今回くらいがよい」の割合が低く **49.1%**と過半数を切っている。また吉田口においては「今回より少ない方がよい」の割合が高く **48.2%**に上る。
- ・ 一方で御殿場口では「今回より少ない方がよい」とした回答は **17.1%**に留まり、「今回くらいがよい」及び「今回より多い方がよい」の割合が比較的高くなっている。須走口及び富士宮口はそれらの中間程度の結果となっている。

図表2－61 望ましい登山者数

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－
今回くらいがよい	1437	460	129	328	520		51.1%	41.8%	56.8%	53.5%	59.6%		59.6%	49.1%	69.0%	63.2%	67.6%	
今回より少ない方がよい	841	452	32	164	193		29.9%	41.1%	14.1%	26.8%	22.1%		34.9%	48.2%	17.1%	31.6%	25.1%	
今回より多い方がよい	134	25	26	27	56		4.8%	2.3%	11.5%	4.4%	6.4%		5.6%	2.7%	13.9%	5.2%	7.3%	
わからない	332	127	34	71	100		11.8%	11.5%	15.0%	11.6%	11.5%							
無回答	68	36	6	23	3		2.4%	3.3%	2.6%	3.8%	0.3%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表2－62 望ましい登山者数



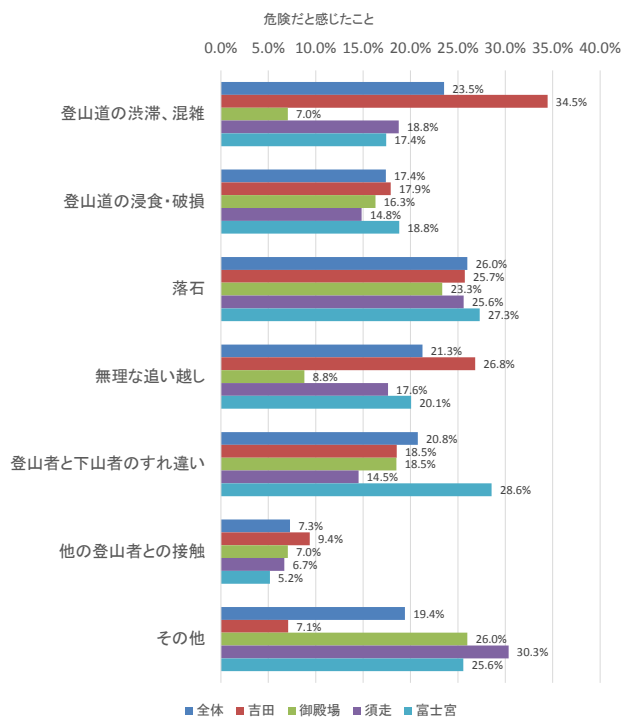
iv. 危険だと感じたこと（複数回答）

- ・ 今回の登山中に危険だと感じたことについては、全体では「**落石**」が最も多く **26.0%**、次いで「登山道の渋滞、混雑」23.5%、「無理な追い越し」21.3%の順となった。
- ・ 危険だと感じたことは登山道によって傾向が異なり、比較的登山者数・混雑の多い吉田口においては「登山道の渋滞、混雑」（34.5%）、「無理な追い越し」（26.8%）を挙げる登山者が多くなっている。
- ・ 一方、登下山道の重なる区間のある富士宮口においては「登山者と下山者のすれ違い」を挙げる登山者が28.6%と他登山口と比較して高い値になっている。
- ・ また、登山者数・混雑の少ない御殿場口においては、混雑起因の危険（「登山道の渋滞、混雑」及び「無理な追い越し」による危険発生）を感じた割合が1割以下と低く、登山者数が少なければ危険だと感じる割合が減ることが示唆された。

図表2-63 危険だと感じたこと

	回答数						回答割合					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
登山道の渋滞、混雑	662	379	16	115	152		23.5%	34.5%	7.0%	18.8%	17.4%	
登山道の浸食・破損	489	197	37	91	164		17.4%	17.9%	16.3%	14.8%	18.8%	
落石	731	283	53	157	238		26.0%	25.7%	23.3%	25.6%	27.3%	
無理な追い越し	598	295	20	108	175		21.3%	26.8%	8.8%	17.6%	20.1%	
登山者と下山者のすれ違い	584	204	42	89	249		20.8%	18.5%	18.5%	14.5%	28.6%	
他の登山者との接触	205	103	16	41	45		7.3%	9.4%	7.0%	6.7%	5.2%	
その他	546	78	59	186	223		19.4%	7.1%	26.0%	30.3%	25.6%	
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

図表2-64 危険だと感じたこと



■ 御来光について

i. 御来光を見た割合・見た場所

- ・ 今回の富士登山において御来光を見た割合は、全体で約 **7割** となっていた。登山道別にその割合に違いはあるが、これは登山道自体に起因するものというよりは、調査日における当該登山道の天候等の条件による違いが大きいと推測される。
- ・ また、御来光を見た場所としては、全体で「山頂」が **57.0%**、「山頂よりも下」が **43.0%** となっており、山頂の方がやや多くなっている。

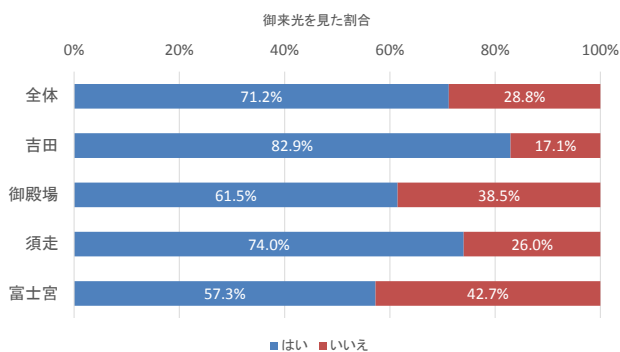
図表 2-6 5 御来光を見た割合

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	ー	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	ー	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	ー
はい	1950	884	134	436	496		69.3%	80.4%	59.0%	71.1%	56.9%		71.2%	82.9%	61.5%	74.0%	57.3%	
いいえ	789	182	84	153	370		28.1%	16.5%	37.0%	25.0%	42.4%		28.8%	17.1%	38.5%	26.0%	42.7%	
無回答	73	34	9	24	6		2.6%	3.1%	4.0%	3.9%	0.7%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

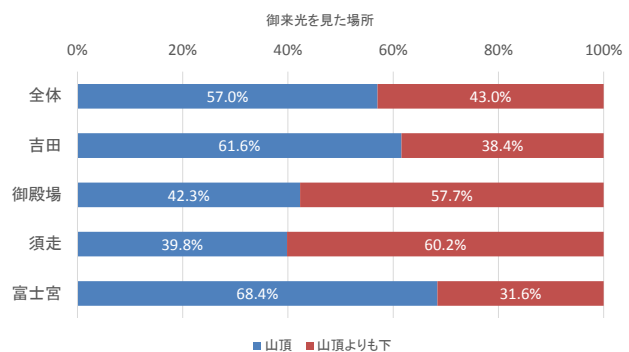
図表 2-6 6 御来光を見た場所

見た場所	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	ー	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	ー	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	ー
山頂	1078	522	55	172	329		55.3%	59.0%	41.0%	39.4%	66.3%		57.0%	61.6%	42.3%	39.8%	68.4%	
山頂よりも下	813	326	75	260	152		41.7%	36.9%	56.0%	59.6%	30.6%		43.0%	38.4%	57.7%	60.2%	31.6%	
無回答	59	36	4	4	15	0	3.0%	4.1%	3.0%	0.9%	3.0%							
合計 (ご来光の有無で「はい」と回答)	1950	884	134	436	496	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表 2-6 7 御来光を見た割合



図表 2-6 8 御来光を見た場所



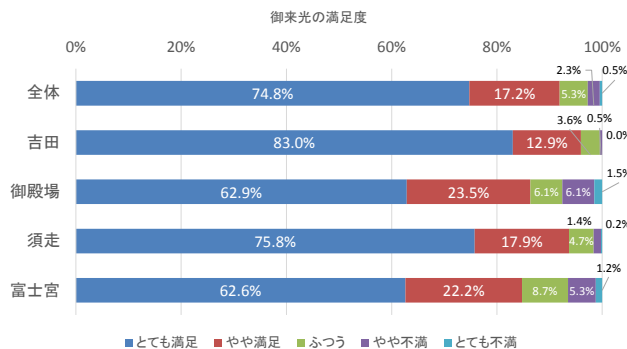
ii. 御来光の満足度

- 御来光を見た人に御来光の満足度を尋ねた設問では、満足している割合がとて高く、全体で「とても満足」が約4分の3（74.8%）、「やや満足」も合わせると9割以上（92.0%）に上った。
- ただし登山道別には若干傾向が異なり、吉田口で最も満足度が高く、次いで須走口、後は御殿場口と富士宮口が同程度となっている。

図表2-69 御来光の満足度

満足度	回答数						回答割合						回答割合（無回答を除く）					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
とても満足	1434	718	83	325	308	—	73.5%	81.2%	61.9%	74.5%	62.1%	—	74.8%	83.0%	62.9%	75.8%	62.6%	—
やや満足	329	112	31	77	109	—	16.9%	12.7%	23.1%	17.7%	22.0%	—	17.2%	12.9%	23.5%	17.9%	22.2%	—
ふつう	102	31	8	20	43	—	5.2%	3.5%	6.0%	4.6%	8.7%	—	5.3%	3.6%	6.1%	4.7%	8.7%	—
やや不満	44	4	8	6	26	—	2.3%	0.5%	6.0%	1.4%	5.2%	—	2.3%	0.5%	6.1%	1.4%	5.3%	—
とても不満	9	0	2	1	6	—	0.5%	0.0%	1.5%	0.2%	1.2%	—	0.5%	0.0%	1.5%	0.2%	1.2%	—
分からない	3	1	0	1	1	—	0.2%	0.1%	0.0%	0.2%	0.2%	—	—	—	—	—	—	—
無回答	29	18	2	6	3	0	1.5%	2.0%	1.5%	1.4%	0.6%	—	—	—	—	—	—	—
合計（ご来光の有無で「はい」と回答）	1950	884	134	436	496	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—	—	—	—	—	—

図表2-70 御来光の満足度



■ 富士登山の満足度について

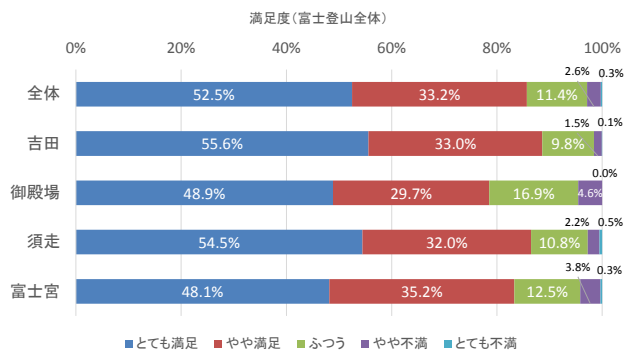
i. 総合満足度

- ・ 今回の富士登山の全体を通じての総合満足度は、全体で「とても満足」が **52.5%**と過半数を占め、「やや満足」も合わせると **85.7%**と、多くの登山者が概ね満足している結果となった。一方、「やや不満」及び「とても不満」とした回答も合わせて2.9%存在している。
- ・ 登山道別には、吉田口における満足度が最も高く満足側の回答割合（「とても満足」＋「やや満足」の割合）が **88.6%**、次いで須走口 **86.5%**、富士宮口 **83.3%**、御殿場口 **78.6%**の順となっている。

図表２－７１ 総合満足度

富士登山全体	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－
とても満足	1436	596	107	318	415		51.1%	54.2%	47.1%	51.9%	47.6%		52.5%	55.6%	48.9%	54.5%	48.1%	
やや満足	909	354	65	187	303		32.3%	32.2%	28.6%	30.5%	34.7%		33.2%	33.0%	29.7%	32.0%	35.2%	
ふつう	313	105	37	63	108		11.1%	9.5%	16.3%	10.3%	12.4%		11.4%	9.8%	16.9%	10.8%	12.5%	
やや不満	72	16	10	13	33		2.6%	1.5%	4.4%	2.1%	3.8%		2.6%	1.5%	4.6%	2.2%	3.8%	
とても不満	7	1	0	3	3		0.2%	0.1%	0.0%	0.5%	0.3%		0.3%	0.1%	0.0%	0.5%	0.3%	
分からない	11	2	1	7	1		0.4%	0.2%	0.4%	1.1%	0.1%							
無回答	64	26	7	22	9		2.3%	2.4%	3.1%	3.6%	1.0%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表２－７２ 総合満足度



ii. 個別満足度

- 登山道や山頂の人の少なさに対する満足度は、全体で「とても満足」＋「やや満足」で**47.0%**で約半数、登山道別には御殿場口の満足度が比較的高く、次いで富士宮口と須走口が同程度、4 登山道の中では吉田口が比較的低い結果となった。
- 登山中のトイレ待ち時間の短さに対する満足度は、全体で「とても満足」＋「やや満足」で**55.9%**と過半数を超え、登山道別には御殿場口の満足度が比較的高く、次いで富士宮口と須走口が同程度、4 登山道の中では吉田口が比較的低い結果となった。

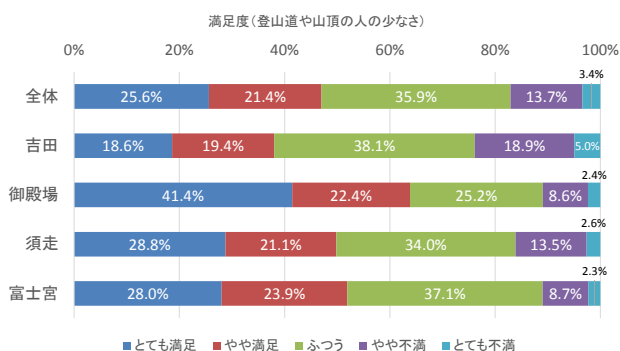
図表 2－7 3 満足度（登山道や山頂の人の少なさ）

登山道や山頂の人の少なさ	回答数						回答割合						回答割合（無回答を除く）					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－
とても満足	677	191	87	164	235		24.1%	17.4%	38.3%	26.8%	26.9%		25.6%	18.6%	41.4%	28.8%	28.0%	
やや満足	566	199	47	120	200		20.1%	18.1%	20.7%	19.6%	22.9%		21.4%	19.4%	22.4%	21.1%	23.9%	
ふつう	949	391	53	194	311		33.7%	35.5%	23.3%	31.6%	35.7%		35.9%	38.1%	25.2%	34.0%	37.1%	
やや不満	362	194	18	77	73		12.9%	17.6%	7.9%	12.6%	8.4%		13.7%	18.9%	8.6%	13.5%	8.7%	
とても不満	90	51	5	15	19		3.2%	4.6%	2.2%	2.4%	2.2%		3.4%	5.0%	2.4%	2.6%	2.3%	
分からない	85	30	8	20	27		3.0%	2.7%	3.5%	3.3%	3.1%							
無回答	83	44	9	23	7		3.0%	4.0%	4.0%	3.8%	0.8%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

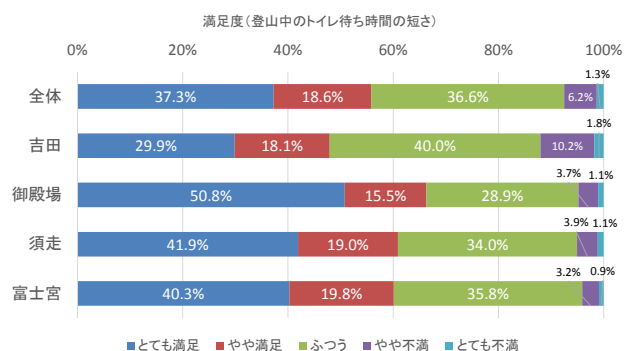
図表 2－7 4 満足度（登山中のトイレ待ち時間の短さ）

登山中のトイレ待ち時間の短さ	回答数						回答割合						回答割合（無回答を除く）					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－
とても満足	933	298	95	223	317		33.2%	27.1%	41.9%	36.4%	36.4%		37.3%	29.9%	50.8%	41.9%	40.3%	
やや満足	466	180	29	101	156		16.6%	16.4%	12.8%	16.5%	17.9%		18.6%	18.1%	15.5%	19.0%	19.8%	
ふつう	916	399	54	181	282		32.6%	36.3%	23.8%	29.5%	32.3%		36.6%	40.0%	28.9%	34.0%	35.8%	
やや不満	155	102	7	21	25		5.5%	9.3%	3.1%	3.4%	2.9%		6.2%	10.2%	3.7%	3.9%	3.2%	
とても不満	33	18	2	6	7		1.2%	1.6%	0.9%	1.0%	0.8%		1.3%	1.8%	1.1%	1.1%	0.9%	
分からない	225	65	28	57	75		8.0%	5.9%	12.3%	9.3%	8.6%							
無回答	84	38	12	24	10		3.0%	3.5%	5.3%	3.9%	1.1%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表 2－7 5 満足度（登山道や山頂の人の少なさ）



図表 2－7 6 満足度（登山中のトイレ待ち時間の短さ）



- ・ 山小屋の宿泊スペースの広さに対する満足度は、全体で「とても満足」＋「やや満足」で **30.9%**、「やや不満」＋「とても不満」で **40.7%**と、不満側の回答の方が多い結果となった。
- ・ 登山道別には吉田口の不満回答割合（「やや不満」＋「とても不満」の割合）が最も多く、次いで富士宮口、須走口で、御殿場口の不満が最も少なくなっている。
- ・ 登山道沿いの景観に対する満足度は、全体で「とても満足」＋「やや満足」で **48.6%**で約半数、「やや不満」＋「とても不満」の **11.2%**と比較して満足側の回答が多数となった。
- ・ 登山道別にはそれほど大きな傾向の違いはないが、満足割合（「とても満足」＋「やや満足」の割合）の高い順に富士宮口と須走口が同程度、少し下がって吉田口と御殿場口が同程度となった。

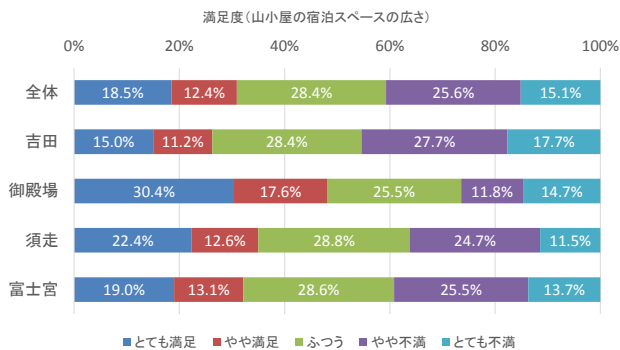
図表２－７７ 満足度（山小屋の宿泊スペースの広さ）

山小屋の宿泊スペースの広さ	回答数						回答割合						回答割合（無回答を除く）					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－
とても満足	325	121	31	76	97		11.6%	11.0%	13.7%	12.4%	11.1%		18.5%	15.0%	30.4%	22.4%	19.0%	
やや満足	218	90	18	43	67		7.8%	8.2%	7.9%	7.0%	7.7%		12.4%	11.2%	17.6%	12.6%	13.1%	
ふつう	498	228	26	98	146		17.7%	20.7%	11.5%	16.0%	16.7%		28.4%	28.4%	25.5%	28.8%	28.6%	
やや不満	449	223	12	84	130		16.0%	20.3%	5.3%	13.7%	14.9%		25.6%	27.7%	11.8%	24.7%	25.5%	
とても不満	266	142	15	39	70		9.5%	12.9%	6.6%	6.4%	8.0%		15.1%	17.7%	14.7%	11.5%	13.7%	
分からない	920	237	103	243	337		32.7%	21.5%	45.4%	39.6%	38.6%							
無回答	136	59	22	30	25		4.8%	5.4%	9.7%	4.9%	2.9%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

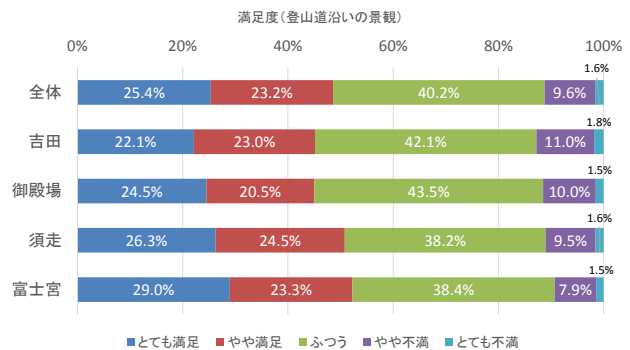
図表２－７８ 満足度（登山道沿いの景観）

登山道沿いの景観	回答数						回答割合						回答割合（無回答を除く）					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－
とても満足	668	230	49	150	239		23.8%	20.9%	21.6%	24.5%	27.4%		25.4%	22.1%	24.5%	26.3%	29.0%	
やや満足	612	239	41	140	192		21.8%	21.7%	18.1%	22.8%	22.0%		23.2%	23.0%	20.5%	24.5%	23.3%	
ふつう	1059	437	87	218	317		37.7%	39.7%	38.3%	35.6%	36.4%		40.2%	42.1%	43.5%	38.2%	38.4%	
やや不満	253	114	20	54	65		9.0%	10.4%	8.8%	8.8%	7.5%		9.6%	11.0%	10.0%	9.5%	7.9%	
とても不満	43	19	3	9	12		1.5%	1.7%	1.3%	1.5%	1.4%		1.6%	1.8%	1.5%	1.6%	1.5%	
分からない	95	27	13	19	36		3.4%	2.5%	5.7%	3.1%	4.1%							
無回答	82	34	14	23	11		2.9%	3.1%	6.2%	3.8%	1.3%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表２－７９ 満足度（山小屋の宿泊スペースの広さ）



図表２－８０ 満足度（登山道沿いの景観）

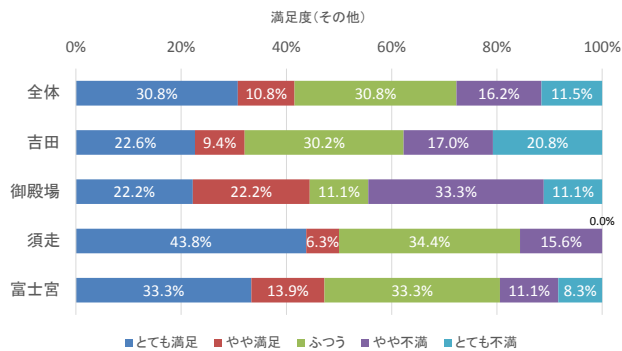


- ・その他の項目に対する満足度は、回答者によって評価対象が異なるため、合計数値及び割合に統計的な意味はないが参考までに表及び図を以下に記載する。

図表２－８１ 満足度（その他）

その他	回答数						回答割合						回答割合（無回答を除く）					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－
とても満足	40	12	2	14	12		1.4%	1.1%	0.9%	2.3%	1.4%		30.8%	22.6%	22.2%	43.8%	33.3%	
やや満足	14	5	2	2	5		0.5%	0.5%	0.9%	0.3%	0.6%		10.8%	9.4%	22.2%	6.3%	13.9%	
ふつう	40	16	1	11	12		1.4%	1.5%	0.4%	1.8%	1.4%		30.8%	30.2%	11.1%	34.4%	33.3%	
やや不満	21	9	3	5	4		0.7%	0.8%	1.3%	0.8%	0.5%		16.2%	17.0%	33.3%	15.6%	11.1%	
とても不満	15	11	1	0	3		0.5%	1.0%	0.4%	0.0%	0.3%		11.5%	20.8%	11.1%	0.0%	8.3%	
分からない	1134	16	6	497	615		40.3%	1.5%	2.6%	81.1%	70.5%							
無回答	1548	1031	212	84	221		55.0%	93.7%	93.4%	13.7%	25.3%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表２－８２ 満足度（その他）



図表 2－8 3 その他項目における具体的な内容と満足度（吉田口）

満足度 (その他)	具体的内容
5	登山と下山が分けられていた
5	他の登山者との交流
5	山道から見た景色
3	買い物の値段
2	トイレのにおい
2	外国人観光客多すぎ
2	バフンが臭い
2	ゴミ
2	登山道の幅。
2	山小屋
2	自分の体力
2	シャトルバス運行スケジュール
1	落石避難通路
1	下山道の整備
1	ゴミがすててあった
1	協力金
1	下山道
1	道路整備とトイレ
1	登山道のゴミ
1	高い階段(ハードル)が多い
1	キヨリの表示が少ない
1	おう吐ぶつに気づかずにもつをその上においてしまった
1	トイレきたない
0	なし
0	下山の道

図表 2－8 4 その他項目における具体的な内容と満足度（御殿場口）

満足度 (その他)	具体的内容
5	砂走り
5	海が見えたこと
2	初心者夜間登山者が迷わないような柵の張り方(現状では砂利多いところを含む所あり(2ヶ所))
2	山小屋、給水所の数
2	トイレの場所と間隔
-	御殿場ルートには距離表示がない(少ない)

図表 2－8 5 その他項目における具体的な内容と満足度（須走口）

満足度 (その他)	具体的内容
5	登山日を考りよして
5	風
5	全体点数
5	富士山自体
5	全体的に
5	登山道のゴミの少なさ
2	風
2	バス便(始発)
2	風

図表 2－8 6 その他項目における具体的な内容と満足度（富士宮口）

満足度 (その他)	具体的内容
5	新七合目のバイトのおねえさん
5	登山客とのあいさつ
5	下山・登山の別のルート
5	十合目の警備員さん
5	影富士
5	親切
5	8合目の医ム室にお世話になりました。
4	山小屋のご飯
2	標式がわかりにくい
2	背中痛、マクラない
2	天候の関係
1	マナーの悪さ
0	下り 13時ごろ

■ 富士登山を終えた感想について

i. 神聖さを感じた割合（登山全体）・（項目別）（複数回答）

- ・ 今回の富士登山を通じて富士山に神聖さを感じた割合は、全体で83.0%で多くの登山者が富士山に神聖さを感じた結果となった。なお、登山道別には大きな傾向の違いはない。
- ・ 神聖さを感じた人に複数回答で具体的に神聖さを感じたものを尋ねたところ、もっとも選択率が高いのは「御来光」(**64.0%**)、次いで「富士山に登る行為そのもの」(38.5%)、「富士山の姿」(36.9%)となった。

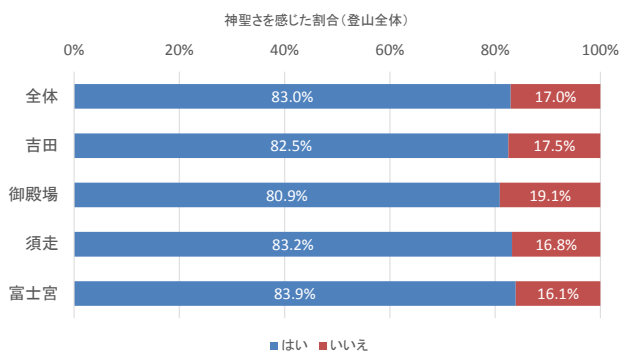
図表2－87 神聖さを感じた割合（登山全体）

	回答数						回答割合						回答割合（無回答を除く）					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－
はい	2311	900	182	500	729		82.2%	81.8%	80.2%	81.6%	83.6%		83.0%	82.5%	80.9%	83.2%	83.9%	
いいえ	475	191	43	101	140		16.9%	17.4%	18.9%	16.5%	16.1%		17.0%	17.5%	19.1%	16.8%	16.1%	
無回答	26	9	2	12	3		0.9%	0.8%	0.9%	2.0%	0.3%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

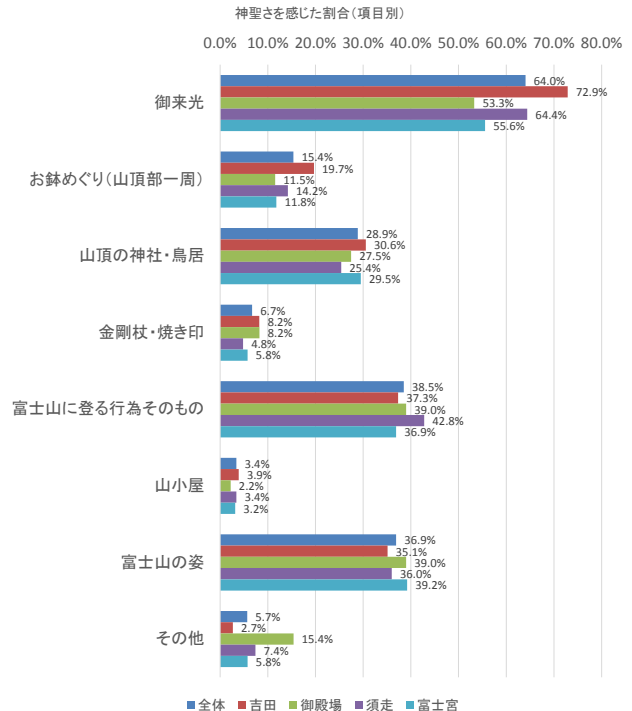
図表2－88 神聖さを感じた割合（項目別）

	回答数						回答割合					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－
御来光	1480	656	97	322	405		64.0%	72.9%	53.3%	64.4%	55.6%	
お鉢めぐり(山頂部一周)	355	177	21	71	86		15.4%	19.7%	11.5%	14.2%	11.8%	
山頂の神社・鳥居	667	275	50	127	215		28.9%	30.6%	27.5%	25.4%	29.5%	
金剛杖・焼き印	155	74	15	24	42		6.7%	8.2%	8.2%	4.8%	5.8%	
富士山に登る行為そのもの	890	336	71	214	269		38.5%	37.3%	39.0%	42.8%	36.9%	
山小屋	79	35	4	17	23		3.4%	3.9%	2.2%	3.4%	3.2%	
富士山の姿	853	316	71	180	286		36.9%	35.1%	39.0%	36.0%	39.2%	
その他	131	24	28	37	42		5.7%	2.7%	15.4%	7.4%	5.8%	
合計（登山全体で「はい」と回答）	2311	900	182	500	729	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

図表2－89 神聖さを感じた割合（登山全体）



図表2－90 神聖さを感じた割合（項目別）



- ・ 登山中に「富士山」の神聖さを妨げていると感じたもの・ことについて、自由記述で回答してもらったところ、最も多い回答の内容はゴミの多さや匂いに関する内容で会った。これは、いずれの登山道においても、最も多い回答の内容となっている。
- ・ 一方で、「なし」と答えた回答も多くなっている。

図表 神聖さを妨げているもの（自由記述・内容別分類）

回答分類	回答数				回答割合			
	吉田	御殿場	須走	富士宮	吉田	御殿場	須走	富士宮
ゴミ(多さ、臭い等)	224	39	120	148	25.3%	24.5%	24.0%	16.7%
タバコ(吸い殻、喫煙等)	21	6	11	20	2.4%	3.8%	2.2%	2.3%
マナー(ルール、軽装等)	81	15	29	41	9.2%	9.4%	5.8%	4.6%
外国人(マナー、多さ等)	46	2	10	18	5.2%	1.3%	2.0%	2.0%
登山道(整備されている等)	24	4	6	7	2.7%	2.5%	1.2%	0.8%
トイレ(汚さ、混雑、臭い等)	64	6	10	22	7.2%	3.8%	2.0%	2.5%
人の多さ・渋滞・混雑等	67	6	35	31	7.6%	3.8%	7.0%	3.5%
観光地化(物価、ツアー観光客等)	42	5	22	11	4.7%	3.1%	4.4%	1.2%
対応(店・山小屋等)	22	2	9	8	2.5%	1.3%	1.8%	0.9%
山小屋(存在、多さ等)	40	12	26	20	4.5%	7.5%	5.2%	2.3%
人工物(重機、オイル臭等)	25	3	13	12	2.8%	1.9%	2.6%	1.4%
自然環境(動植物・馬糞等)	17	0	2	2	1.9%	0.0%	0.4%	0.2%
その他	38	14	24	52	4.3%	8.8%	4.8%	5.9%
保留&質問から外れた回答	72	10	37	35	8.1%	6.3%	7.4%	3.9%
なし&不明	102	35	146	460	11.5%	22.0%	29.2%	51.9%

ii. 再登山意向

- ・ 今後再び富士山に登りたいかを尋ねた質問に対しては、全体の**約 8 割（80.4%）**が「また登りたい」と回答している。
- ・ 登山道別には、御殿場口での再登山意向が最も高く 87.3%、逆に吉田口が最も低く 74.1%となっている。

iii. 登りたくない理由（複数回答）

- ・ 再登山意向のない回答者にその理由を複数回答で尋ねたところ、全体で「登山が辛かったから」とする回答が最も多く **47.8%**、次いで「富士登山に満足したから」が 42.1%となった。
- ・ なお、「混雑していたから」とした回答は比較的少なく、登山道別で最も選択率が高かった吉田口において約 1 割（10.5%）が再び登りたくない理由として挙げていた。

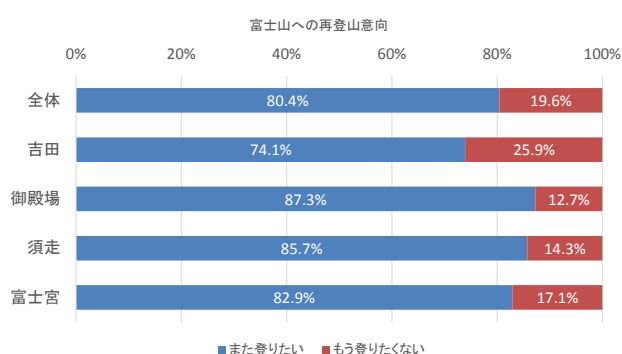
図表 2－9 1 再登山意向

	回答数						回答割合						回答割合（無回答を除く）					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－
また登りたい	2194	785	192	505	712		78.0%	71.4%	84.6%	82.4%	81.7%		80.4%	74.1%	87.3%	85.7%	82.9%	
もう登りたくない	534	275	28	84	147		19.0%	25.0%	12.3%	13.7%	16.9%		19.6%	25.9%	12.7%	14.3%	17.1%	
無回答	84	40	7	24	13		3.0%	3.6%	3.1%	3.9%	1.5%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

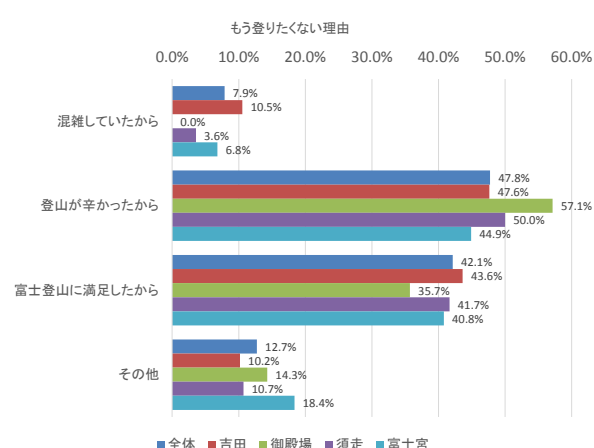
図表 2－9 2 登りたくない理由

	回答数						回答割合					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－
混雑していたから	42	29	0	3	10		7.9%	10.5%	0.0%	3.6%	6.8%	
登山が辛かったから	255	131	16	42	66		47.8%	47.6%	57.1%	50.0%	44.9%	
富士登山に満足したから	225	120	10	35	60		42.1%	43.6%	35.7%	41.7%	40.8%	
その他	68	28	4	9	27		12.7%	10.2%	14.3%	10.7%	18.4%	
合計（「もう登りたくない」と回答）	534	275	28	84	147	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

図表 2－9 3 再登山意向



図表 2－9 4 登りたくない理由



iv. 人への登山推奨意向

- ・ 今後富士登山を人に勧めるかを尋ねた設問には、**全体の 87.9%が「人に勧めようと思う」と回答**し、その割合は自らが再度登りたいかを尋ねた再登山意向の結果よりも高くなった。
- ・ 登山道別には、富士宮口が若干他登山口よりも推奨意向が高く約 9 割（90.4%）、他 3 登山道は同程度（85%強）となった。

v. 推奨しない理由（複数回答）

- ・ 人に勧めようと思わない回答者のその理由としては、**「登山が辛かったから」が圧倒的に多く 47.4%**と半数近くの登山者が理由として挙げている。
- ・ 一方、「混雑していたから」と富士山の混雑を理由に挙げる登山者も 16.1%おり、最も混雑の多い吉田口においては約 2 割（21.0%）の登山者が人に勧めない理由として挙げた。

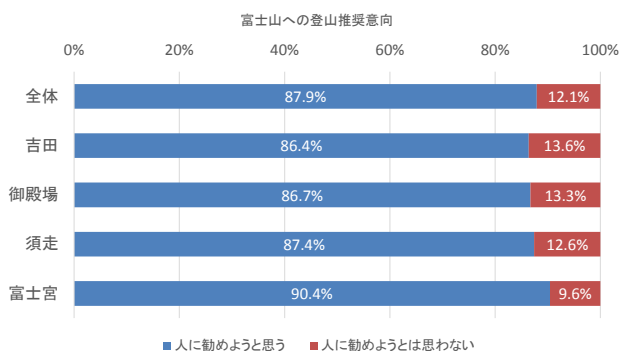
図表 2－9 5 登山推奨意向

	回答数						回答割合						回答割合（無回答を除く）					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－
人に勧めようと思う	2392	906	189	514	783		85.1%	82.4%	83.3%	83.8%	89.8%		87.9%	86.4%	86.7%	87.4%	90.4%	
人に勧めようとは思わない	329	143	29	74	83		11.7%	13.0%	12.8%	12.1%	9.5%		12.1%	13.6%	13.3%	12.6%	9.6%	
無回答	91	51	9	25	6		3.2%	4.6%	4.0%	4.1%	0.7%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

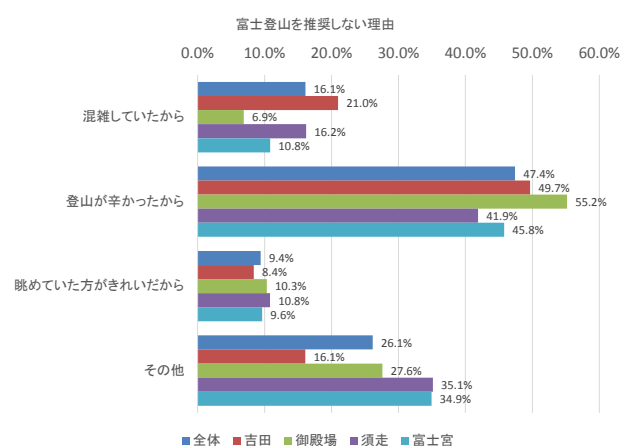
図表 2－9 6 推奨しない理由

	回答数						回答割合					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－
混雑していたから	53	30	2	12	9		16.1%	21.0%	6.9%	16.2%	10.8%	
登山が辛かったから	156	71	16	31	38		47.4%	49.7%	55.2%	41.9%	45.8%	
眺めていた方がきれいだから	31	12	3	8	8		9.4%	8.4%	10.3%	10.8%	9.6%	
その他	86	23	8	26	29		26.1%	16.1%	27.6%	35.1%	34.9%	
合計（「勧めたくない」と回答）	329	143	29	74	83	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

図表 2－9 7 登山推奨意向



図表 2－9 8 推奨しない理由



③ 富士登山の概要

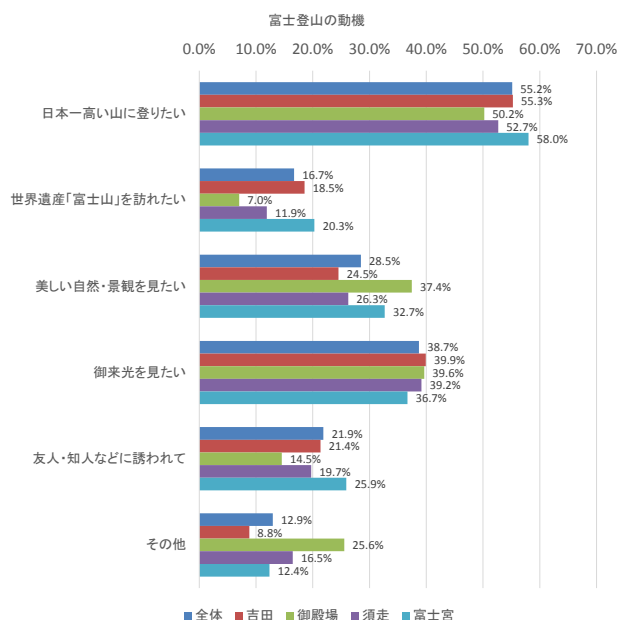
i. 登山の動機（複数回答）

- ・ 今回の富士登山における登山動機は、全体では「日本一高い山に登りたい」の選択率が最も高く、半数以上の登山者が理由として挙げている。次いで動機として挙がるのは、「御来光を見たい」、「美しい自然・景観を見たい」。
- ・ 一方、世界遺産であることを理由に「世界遺産「富士山」を訪れたい」とした回答は、全体で16.7%の選択率に留まった。
- ・ 登山道別には、概ね同様の傾向となったが、御殿場口において「美しい自然・景観を見たい」の選択率が比較的高く、一方で「世界遺産「富士山」を訪れたい」及び「友人・知人などに誘われて」とした回答は比較的低い結果となった。

図表2－99 登山の動機

	回答数						回答割合					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	－
日本一高い山に登りたい	1551	608	114	323	506	—	55.2%	55.3%	50.2%	52.7%	58.0%	—
世界遺産「富士山」を訪れたい	470	204	16	73	177	—	16.7%	18.5%	7.0%	11.9%	20.3%	—
美しい自然・景観を見たい	801	270	85	161	285	—	28.5%	24.5%	37.4%	26.3%	32.7%	—
御来光を見たい	1089	439	90	240	320	—	38.7%	39.9%	39.6%	39.2%	36.7%	—
友人・知人などに誘われて	615	235	33	121	226	—	21.9%	21.4%	14.5%	19.7%	25.9%	—
その他	364	97	58	101	108	—	12.9%	8.8%	25.6%	16.5%	12.4%	—
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—

図表2－100 登山の動機



ii. 登山開始地点・開始日

- アンケート調査は下山口（登山後）において実施しているため、登山開始地点と調査箇所が異なっている場合がある。
- 概ね同じ登山道を使って登下山をしている登山者が多いが、吉田口の16.0%、御殿場口の28.6%、須走口の10.5%、富士宮口の3.0%は「異なる登山開始地点」を利用していた。
- 登山開始日は、全体では約4分の3が「前日」からの登山、残りの約4分の1が「当日」からの登山となっていた。
- 登山道別には、吉田口が比較的「前日」から登山をしている割合が高く81.4%、最も「当日」からの登山割合の高いのは御殿場口で33.2%となっていた。

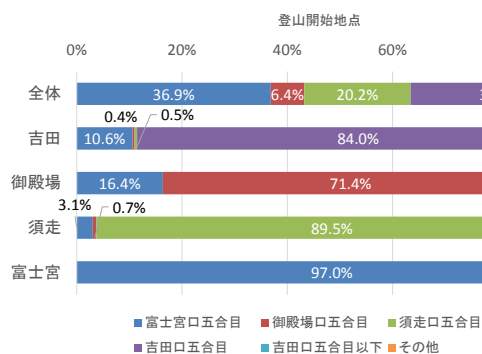
図表2-101 登山開始地点

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
富士宮口五合目	998	110	36	18	834		35.5%	10.0%	15.9%	2.9%	95.6%		36.9%	10.6%	16.4%	3.1%	97.0%	
御殿場口五合目	172	4	157	4	7		6.1%	0.4%	69.2%	0.7%	0.8%		6.4%	0.4%	71.4%	0.7%	0.8%	
須走口五合目	547	5	9	528	5		19.5%	0.5%	4.0%	86.1%	0.6%		20.2%	0.5%	4.1%	89.5%	0.6%	
吉田口五合目	922	871	11	34	6		32.8%	79.2%	4.8%	5.5%	0.7%		34.1%	84.0%	5.0%	5.8%	0.7%	
吉田口五合目以下	41	34	2	3	2		1.5%	3.1%	0.9%	0.5%	0.2%		1.5%	3.3%	0.9%	0.5%	0.2%	
その他	27	13	5	3	6		1.0%	1.2%	2.2%	0.5%	0.7%		1.0%	1.3%	2.3%	0.5%	0.7%	
無回答	105	63	7	23	12		3.7%	5.7%	3.1%	3.8%	1.4%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

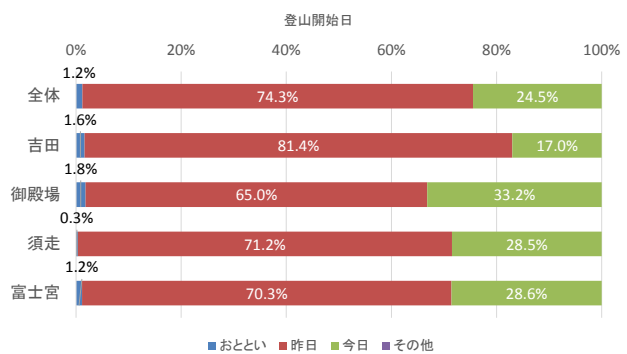
図表2-102 登山開始日

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
おととい	33	17	4	2	10		1.2%	1.5%	1.8%	0.3%	1.1%		1.2%	1.6%	1.8%	0.3%	1.2%	
昨日	2014	847	143	417	607		71.6%	77.0%	63.0%	68.0%	69.6%		74.3%	81.4%	65.0%	71.2%	70.3%	
今日	664	177	73	167	247		23.6%	16.1%	32.2%	27.2%	28.3%		24.5%	17.0%	33.2%	28.5%	28.6%	
その他	0	0	0	0	0		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
無回答	101	59	7	27	8		3.6%	5.4%	3.1%	4.4%	0.9%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表2-103 登山開始地点



図表2-104 登山開始日



iii. 山小屋への宿泊

- ・ 山小屋への宿泊割合は、全体では「宿泊あり」が **54.8%**と過半数を占めた。
- ・ 一方で登山道別にみると、「宿泊あり」の割合が最も高いのは吉田口の約 7 割で、静岡県内 3 登山道については「宿泊なし」が過半数を占めており、宿泊割合の高い順に富士宮口 (47.5%)、須走口 (43.1%)、御殿場口 (37.7%) の順となっている。

iv. 山頂への到達

- ・ 山頂への到達割合（五～六合目付近での散策者を除く）は、全体では「到達あり」が **84.8%**と多数を占めた。
- ・ 登山道別には、吉田口における到達割合が最も高く 90.5%、次いで富士宮口 (82.9%)、須走口 (81.4%) となっており、到達割合が最も低いのは御殿場口で 74.1%となった。

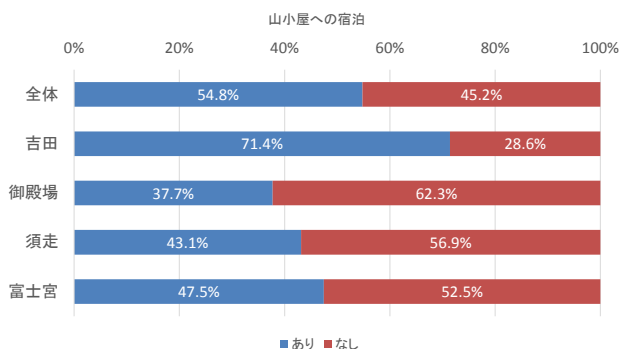
図表 2-105 山小屋への宿泊

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
あり	1467	722	80	254	411		52.2%	65.6%	35.2%	41.4%	47.1%		54.8%	71.4%	37.7%	43.1%	47.5%	
なし	1211	289	132	335	455		43.1%	26.3%	58.1%	54.6%	52.2%		45.2%	28.6%	62.3%	56.9%	52.5%	
無回答	134	89	15	24	6		4.8%	8.1%	6.6%	3.9%	0.7%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

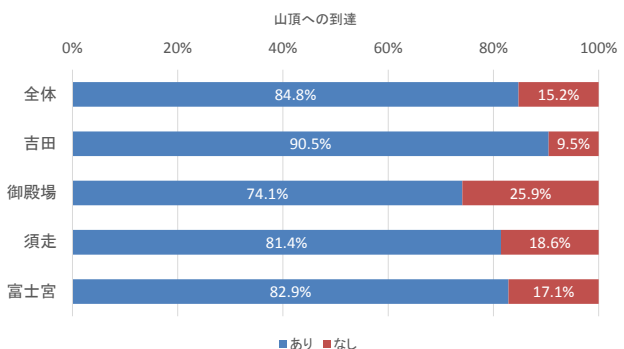
図表 2-106 山頂への到達

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
あり	2297	940	163	478	716		81.7%	85.5%	71.8%	78.0%	82.1%		84.8%	90.5%	74.1%	81.4%	82.9%	
なし	413	99	57	109	148		14.7%	9.0%	25.1%	17.8%	17.0%		15.2%	9.5%	25.9%	18.6%	17.1%	
無回答	102	61	7	26	8		3.6%	5.5%	3.1%	4.2%	0.9%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表 2-107 山小屋への宿泊



図表 2-108 山頂への到達



v. ガイドの利用

- ・登山ガイドの利用割合については、登山道によって大きく傾向が異なる。
- ・ガイドの利用割合が高いのは吉田口で「利用あり」が19.1%、次いで富士宮口で8.3%となっており、御殿場口及び須走口においてガイド利用はほとんどない結果となった。
- ・ただし、ガイドが引率する大人数グループにおいてもアンケート調査は代表1名のみが回答しており、また同様のグループからは回答自体が得られないこともあったため、登山者数全体におけるガイド利用率は本調査の数値よりも高いことが推測される。

vi. 富士登山回数

- ・過去における富士登山の回数は、全体では「今回が初めて」とした回答が最も多く約4割、次いで「2～3回」(31.6%)、「4～9回」(19.9%)となっていた。
- ・登山道別には、吉田口において「初めて」の登山者が最も多く半数弱(47.2%)を占め、一方御殿場口は富士登山経験者が比較的多く、「4回目以上」の登山者が約4割(41.1%)と他登山口よりも多い結果となった。

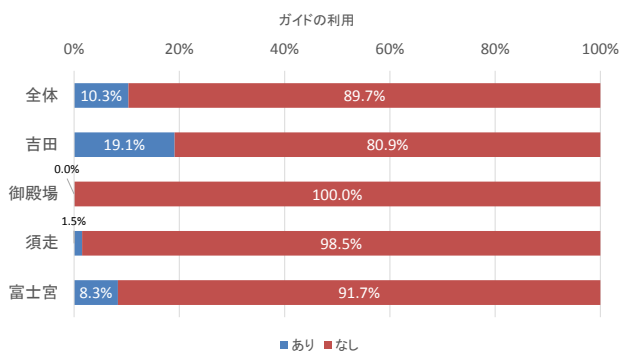
図表2-109 ガイドの利用

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
あり	282	201	0	9	72		10.0%	18.3%	0.0%	1.5%	8.3%		10.3%	19.1%	0.0%	1.5%	8.3%	
なし	2446	851	221	581	793		87.0%	77.4%	97.4%	94.8%	90.9%		89.7%	80.9%	100.0%	98.5%	91.7%	
無回答	84	48	6	23	7		3.0%	4.4%	2.6%	3.8%	0.8%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

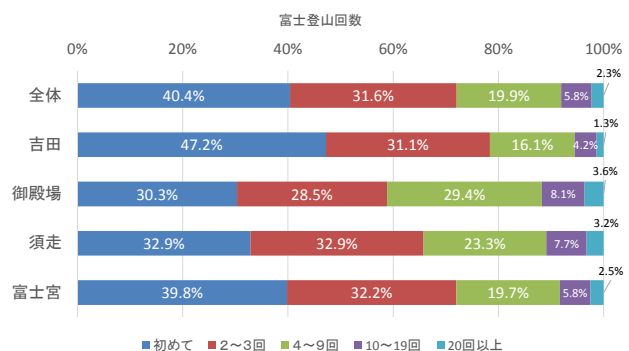
図表2-110 富士登山回数

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
初めて	1100	496	67	193	344		39.1%	45.1%	29.5%	31.5%	39.4%		40.4%	47.2%	30.3%	32.9%	39.8%	
2～3回	861	327	63	193	278		30.6%	29.7%	27.8%	31.5%	31.9%		31.6%	31.1%	28.5%	32.9%	32.2%	
4～9回	541	169	65	137	170		19.2%	15.4%	28.6%	22.3%	19.5%		19.9%	16.1%	29.4%	23.3%	19.7%	
10～19回	157	44	18	45	50		5.6%	4.0%	7.9%	7.3%	5.7%		5.8%	4.2%	8.1%	7.7%	5.8%	
20回以上	63	14	8	19	22		2.2%	1.3%	3.5%	3.1%	2.5%		2.3%	1.3%	3.6%	3.2%	2.5%	
無回答	90	50	6	26	8		3.2%	4.5%	2.6%	4.2%	0.9%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表2-111 ガイドの利用



図表2-112 富士登山回数



④ 回答者属性

- アンケート回答者の属性について集計した結果を以下に示す。回答者は、アンケート協力者に限られるため、そのまま登山者の属性とならないことに留意が必要である。

i. 性別

- 回答者の性別は、全体では8割程度が「男性」であった。
- 登山道別には、御殿場口が最も「男性」の比率が高く約9割、次いで須走口、富士宮口となり、4登山道の中で最も男性比率の低い吉田口は7割強という結果であった。

ii. 登山経験

- 登山経験は、全体では「初心者」の割合が最も高く4割弱、次いで「2～3年」(25.2%)、「4～9年」(22.1%)、「10年以上」(14.4%)という結果となった。
- 登山道別には、「初心者」の割合が最も高いのは吉田口で43.8%。一方、4登山道の中で比較的登山難易度が高いとされる御殿場口では、約半数(49.7%)が「4年以上」の登山経験を持った登山者となっていた。

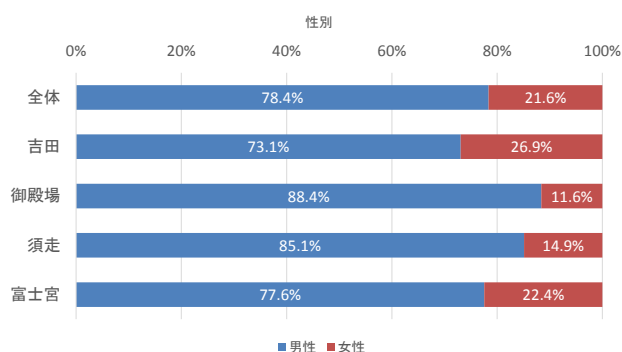
図表2-113 回答者の性別

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
男性	2158	771	198	515	674		76.7%	70.1%	87.2%	84.0%	77.3%		78.4%	73.1%	88.4%	85.1%	77.6%	
女性	595	284	26	90	195		21.2%	25.8%	11.5%	14.7%	22.4%		21.6%	26.9%	11.6%	14.9%	22.4%	
無回答	59	45	3	8	3		2.1%	4.1%	1.3%	1.3%	0.3%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

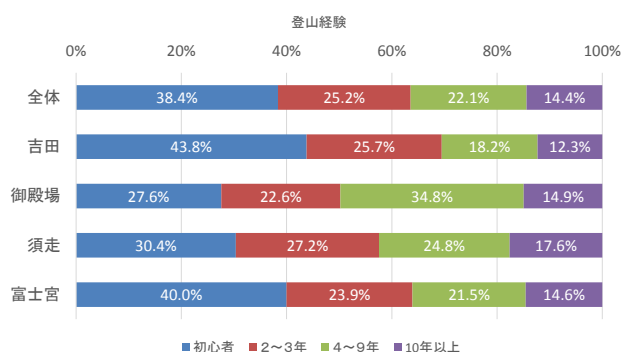
図表2-114 回答者の登山経験

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
初心者	1047	459	61	181	346		37.2%	41.7%	26.9%	29.5%	39.7%		38.4%	43.8%	27.6%	30.4%	40.0%	
2～3年	688	269	50	162	207		24.5%	24.5%	22.0%	26.4%	23.7%		25.2%	25.7%	22.6%	27.2%	23.9%	
4～9年	602	191	77	148	186		21.4%	17.4%	33.9%	24.1%	21.3%		22.1%	18.2%	34.8%	24.8%	21.5%	
10年以上	393	129	33	105	126		14.0%	11.7%	14.5%	17.1%	14.4%		14.4%	12.3%	14.9%	17.6%	14.6%	
無回答	82	52	6	17	7		2.9%	4.7%	2.6%	2.8%	0.8%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表2-115 回答者の性別



図表2-116 回答者の登山経験



iii. 年齢

- ・ 回答者の年齢は、20～40 代が中心であり、10 代以下、70 代以上の回答者は少ない。

iv. 居住地

- ・ 回答者の居住地は、関東地方が半数以上と最も多い。次いで東海、近畿からの来訪が多い。

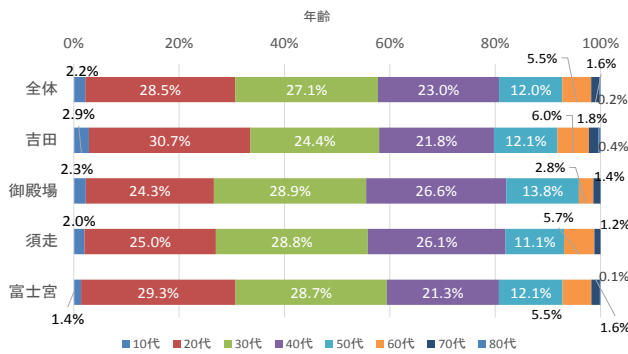
図表 2－1 1 7 回答者の年齢

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
10代	59	30	5	12	12		2.1%	2.7%	2.2%	2.0%	1.4%		2.2%	2.9%	2.3%	2.0%	1.4%	
20代	771	318	53	148	252		27.4%	28.9%	23.3%	24.1%	28.9%		28.5%	30.7%	24.3%	25.0%	29.3%	
30代	734	253	63	171	247		26.1%	23.0%	27.8%	27.9%	28.3%		27.1%	24.4%	28.9%	28.8%	28.7%	
40代	622	226	58	155	183		22.1%	20.5%	25.6%	25.3%	21.0%		23.0%	21.8%	26.6%	26.1%	21.3%	
50代	325	125	30	66	104		11.6%	11.4%	13.2%	10.8%	11.9%		12.0%	12.1%	13.8%	11.1%	12.1%	
60代	149	62	6	34	47		5.3%	5.6%	2.6%	5.5%	5.4%		5.5%	6.0%	2.8%	5.7%	5.5%	
70代	43	19	3	7	14		1.5%	1.7%	1.3%	1.1%	1.6%		1.6%	1.8%	1.4%	1.2%	1.6%	
80代	5	4			1		0.2%	0.4%	0.0%	0.0%	0.1%		0.2%	0.4%	0.0%	0.0%	0.1%	
無回答	104	63	9	20	12		3.7%	5.7%	4.0%	3.3%	1.4%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100%	100%	100%	100%	100%							

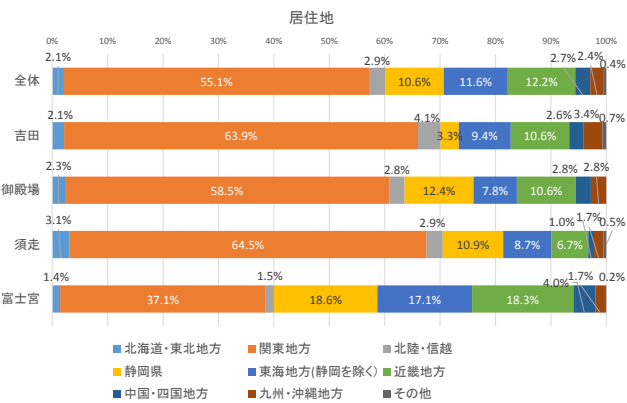
図表 2－1 1 8 回答者の居住地

	回答数					回答割合					回答割合				
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮
北海道・東北地方	57	22	5	18	12	2.0%	2.0%	2.2%	2.9%	1.4%	2.1%	2.1%	2.3%	3.1%	1.4%
関東地方	1484	660	127	378	319	52.8%	60.0%	55.9%	61.7%	36.6%	55.1%	63.9%	58.5%	64.5%	37.1%
北陸・信越	78	42	6	17	13	2.8%	3.8%	2.6%	2.8%	1.5%	2.9%	4.1%	2.8%	2.9%	1.5%
静岡県	285	34	27	64	160	10.1%	3.1%	11.9%	10.4%	18.3%	10.6%	3.3%	12.4%	10.9%	18.6%
東海地方(静岡を除く)	312	97	17	51	147	11.1%	8.8%	7.5%	8.3%	16.9%	11.6%	9.4%	7.8%	8.7%	17.1%
近畿地方	328	109	23	39	157	11.7%	9.9%	10.1%	6.4%	18.0%	12.2%	10.6%	10.6%	6.7%	18.3%
中国・四国地方	73	27	6	6	34	2.6%	2.5%	2.6%	1.0%	3.9%	2.7%	2.6%	2.8%	1.0%	4.0%
九州・沖縄地方	66	35	6	10	15	2.3%	3.2%	2.6%	1.6%	1.7%	2.4%	3.4%	2.8%	1.7%	1.7%
その他	12	7	0	3	2	0.4%	0.6%	0.0%	0.5%	0.2%	0.4%	0.7%	0.0%	0.5%	0.2%
無回答	117	67	10	27	13	4.2%	6.1%	4.4%	4.4%	1.5%					
合計	2812	1100	227	613	872	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%					

図表 2－1 1 9 回答者の年齢



図表 2－1 2 0 回答者の居住地



v. グループの人数・構成

- ・今回の富士登山における同行者グループの人数（自分を含む）は、全体では「**3～5人**」が最も多く**32.4%**、次いで同程度で「2人」（30.3%）となっており、単独登山者も2割程度（21.2%）存在している。
- ・登山道別には、吉田口、須走口、富士宮口は概ね全体と同様の傾向となっているが、御殿場口は他登山道と傾向が異なり、「1人」の割合が高く半分弱（44.8%）を占めている。
- ・複数人グループの際の構成は、全体では「友人」同士が最も多く、次いで「同僚」、「家族」が続いている。この順はいずれの登山道でも同様である。

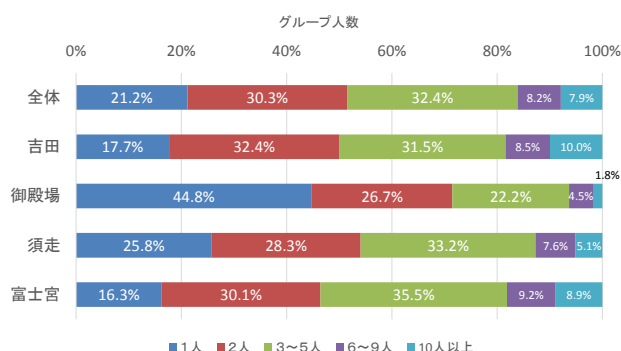
図表2-121 グループの人数

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
1人	578	186	99	152	141		20.6%	16.9%	43.6%	24.8%	16.2%		21.2%	17.7%	44.8%	25.8%	16.3%	
2人	828	341	59	167	261		29.4%	31.0%	26.0%	27.2%	29.9%		30.3%	32.4%	26.7%	28.3%	30.1%	
3～5人	884	332	49	196	307		31.4%	30.2%	21.6%	32.0%	35.2%		32.4%	31.5%	22.2%	33.2%	35.5%	
6～9人	224	89	10	45	80		8.0%	8.1%	4.4%	7.3%	9.2%		8.2%	8.5%	4.5%	7.6%	9.2%	
10人以上	216	105	4	30	77		7.7%	9.5%	1.8%	4.9%	8.8%		7.9%	10.0%	1.8%	5.1%	8.9%	
無回答	82	47	6	23	6		2.9%	4.3%	2.6%	3.8%	0.7%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

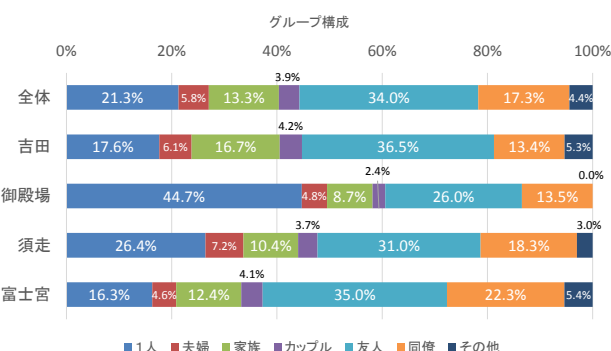
図表2-122 グループの構成

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
1人	554	175	93	150	136		19.7%	15.9%	41.0%	24.5%	15.6%		21.3%	17.6%	44.7%	26.4%	16.3%	
夫婦	150	61	10	41	38		5.3%	5.5%	4.4%	6.7%	4.4%		5.8%	6.1%	4.8%	7.2%	4.6%	
家族	346	166	18	59	103		12.3%	15.1%	7.9%	9.6%	11.8%		13.3%	16.7%	8.7%	10.4%	12.4%	
カップル	102	42	5	21	34		3.6%	3.8%	2.2%	3.4%	3.9%		3.9%	4.2%	2.4%	3.7%	4.1%	
友人	884	362	54	176	292		31.4%	32.9%	23.8%	28.7%	33.5%		34.0%	36.5%	26.0%	31.0%	35.0%	
同僚	451	133	28	104	186		16.0%	12.1%	12.3%	17.0%	21.3%		17.3%	13.4%	13.5%	18.3%	22.3%	
その他	115	53	0	17	45		4.1%	4.8%	0.0%	2.8%	5.2%		4.4%	5.3%	0.0%	3.0%	5.4%	
無回答	210	108	19	45	38		7.5%	9.8%	8.4%	7.3%	4.4%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表2-123 グループの人数



図表2-124 グループの構成



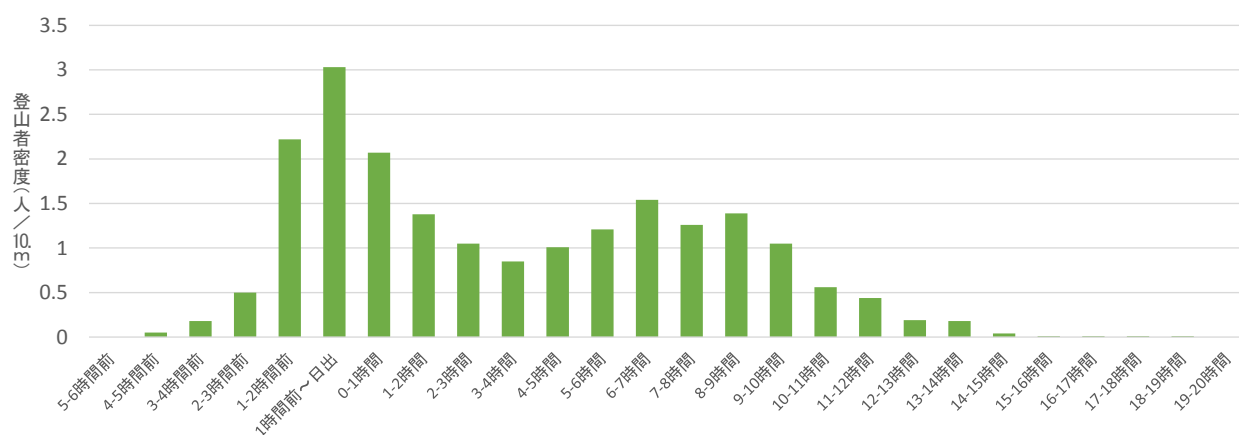
(3) 登山者定点撮影調査

① 静止画撮影の結果

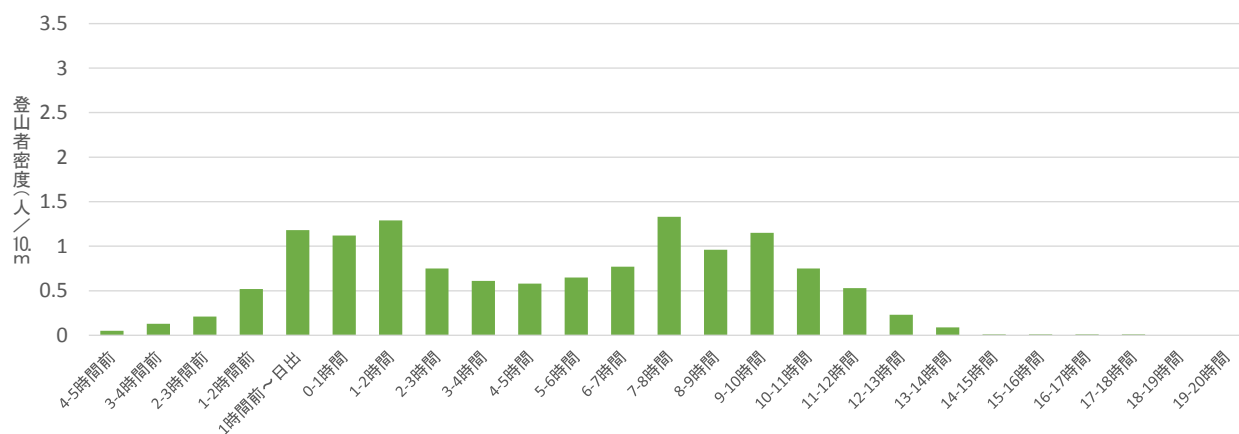
■ 課題箇所における登山者密度

- ・ 登山者流動における課題箇所（ボトルネック）となっている山頂直下の登山道において実施した定点撮影調査より、時間別の登山者密度を集計した。なお、時間はご来光時間との関係性を見るために、各調査日のご来光時刻を中心にご来光時刻からの経過時間についてデータ集計を行い、グラフ横軸とした。
- ・ いずれの登山道においても、日の出前後と日中にピークが訪れる双山形の形状が見られる。
- ・ なお、登山道別には須走・吉田口の方が密度が高くなっている。また、二つのピークのうち日の出前後に集中する傾向が須走・吉田口の方が強く、日の出2時間前から日の出1時間までに最も高い登山者密度となっていることが分かる。

図表2-125 山頂直下における登山者密度 須走・吉田口（人/10m）



図表2-126 山頂直下における登山者密度 富士宮口（人/10m）



■ 課題箇所における登山者密度（曜日別）

- ・ 登山者密度を曜日別に見てみると、いずれの登山道でも週末の日の出前後を中心に密度が高くなっていることが分かる。また、土曜日についてはご来光時間から6時間程度経過した時間帯（お昼前後）にも登山者密度が高くなっている。

図表2-127 山頂直下における登山者密度 須走・吉田口（人／10m）

相対時刻	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	総計
5-6時間前	0.00		0.00	0.00		0.00	0.00	0.00
4-5時間前	0.04	0.08	0.00	0.04	0.00	0.08	0.09	0.05
3-4時間前	0.08	0.25	0.14	0.04	0.18	0.16	0.44	0.18
2-3時間前	0.32	0.28	0.18	0.18	0.36	0.91	1.23	0.50
1-2時間前	1.09	2.86	1.28	1.32	1.25	4.20	3.61	2.22
1時間前～日出	0.60	3.21	2.98	2.63	3.31	4.59	3.89	3.03
0-1時間	0.71	1.43	1.24	2.29	1.89	2.86	4.05	2.07
1-2時間	1.32	0.63	0.67	1.34	1.02	2.56	2.06	1.38
2-3時間	0.80	1.30	1.15	0.57	0.46	1.09	2.02	1.05
3-4時間	0.64	0.64	0.71	0.27	0.56	1.84	1.17	0.85
4-5時間	0.55	0.84	0.80	0.68	1.19	1.70	1.39	1.01
5-6時間	0.64	0.67	1.05	0.98	1.39	2.42	1.32	1.21
6-7時間	0.46	1.11	1.81	0.75	2.65	3.10	1.01	1.54
7-8時間	0.48	0.67	1.24	1.21	1.64	2.78	0.71	1.26
8-9時間	0.71	1.13	1.88	0.68	1.65	2.38	1.15	1.39
9-10時間	0.77	0.60	0.93	0.67	1.52	2.22	0.63	1.05
10-11時間	0.55	0.34	0.54	0.23	0.71	1.04	0.49	0.56
11-12時間	0.44	0.41	0.25	0.13	0.63	1.19	0.17	0.44
12-13時間	0.16	0.00	0.13	0.04	0.36	0.23	0.34	0.19
13-14時間	0.28	0.00	0.04	0.36	0.12	0.46	0.00	0.18
14-15時間	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.26	0.00	0.04
15-16時間	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
16-17時間	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	0.01
17-18時間	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	0.01
18-19時間	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.04	0.00	0.01
19-20時間	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
総計	0.43	0.69	0.71	0.60	0.87	1.51	1.08	0.84

図表 2-128 山頂直下における登山者密度 富士宮口（人／10m）

相対時刻	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	総計
4-5時間前	0.00	0.06	0.05	0.00	0.05	0.06	0.13	0.05
3-4時間前	0.00	0.40	0.14	0.10	0.00	0.18	0.05	0.13
2-3時間前	0.00	0.24	0.27	0.22	0.29	0.14	0.29	0.21
1-2時間前	0.14	0.76	0.82	0.29	0.13	0.71	0.76	0.52
1時間前～日出	0.29	1.83	1.34	0.38	0.87	1.92	1.59	1.18
0-1時間	0.67	1.03	0.87	0.80	1.34	1.65	1.47	1.12
1-2時間	1.15	0.91	1.56	0.87	1.44	1.15	1.92	1.29
2-3時間	0.27	1.15	0.48	0.85	0.49	0.85	1.16	0.75
3-4時間	0.14	0.31	0.18	0.29	0.77	1.54	1.15	0.61
4-5時間	0.31	0.48	0.43	0.45	0.98	0.98	0.40	0.58
5-6時間	0.38	0.63	0.53	0.36	0.63	1.39	0.63	0.65
6-7時間	0.45	0.43	0.67	0.22	1.16	1.63	0.85	0.77
7-8時間	0.77	1.35	1.15	0.29	1.49	2.16	2.12	1.33
8-9時間	0.31	0.43	0.89	0.27	1.77	2.16	1.03	0.96
9-10時間	0.31	0.87	0.91	0.48	1.38	3.08	0.82	1.15
10-11時間	0.40	0.49	1.21	0.14	0.67	1.59	0.77	0.75
11-12時間	0.42	0.67	0.14	0.04	0.76	1.29	0.40	0.53
12-13時間	0.18	0.45	0.22	0.10	0.43	0.10	0.16	0.23
13-14時間	0.07	0.00	0.00	0.00	0.27	0.22	0.09	0.09
14-15時間	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05	0.05	0.00	0.01
15-16時間	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
16-17時間	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.01
17-18時間	0.00	0.05	0.00	0.04	0.00	0.00	0.00	0.01
18-19時間	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
19-20時間	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			0.00
総計	0.26	0.52	0.50	0.26	0.63	0.96	0.65	0.54

■ 課題箇所における渋滞発生数（曜日別）

- ・ 次に、課題箇所（ボトルネック）における渋滞発生回数を整理した。なお、渋滞は「設定範囲内にいる被写体人物のうち過半数が立ち止まっているように見える状態」として定義した。
- ・ その結果、須走・吉田口では金曜日及び週末のご来光時間前後に集中して渋滞が発生しており、ご来光前後以外の時間でも渋滞が発生することがある。
- ・ 一方、富士宮口での渋滞発生回数は少ないが、ご来光前後の時間帯に発生していることが分かる。

図表 2－129 山頂直下における渋滞発生回数 須走・吉田口（回）

相対時刻	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	総計
5-6時間前								
4-5時間前								
3-4時間前								
2-3時間前								
1-2時間前						4	3	7
1時間前～日出		2	2	1	5	6	5	21
0-1時間				1		1	6	8
1-2時間						1	1	2
2-3時間			1			1	1	3
3-4時間								
4-5時間							1	1
5-6時間		1	1		2			4
6-7時間				1		2		3
7-8時間								
8-9時間						2		2
9-10時間								
10-11時間								
11-12時間								
12-13時間								
13-14時間								
14-15時間								
15-16時間								
16-17時間								

17-18時間								
18-19時間								
19-20時間								
総計	0	3	4	3	7	17	17	51

図表 2-130 山頂直下における渋滞発生回数 富士宮口（回）

相対時刻	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	総計
4-5時間前								
3-4時間前								
2-3時間前								
1-2時間前								
1時間前～日出						2		2
0-1時間							1	1
1-2時間	1				1			2
2-3時間							1	1
3-4時間								
4-5時間								
5-6時間								
6-7時間								
7-8時間								
8-9時間								
9-10時間								
10-11時間								
11-12時間								
12-13時間								
13-14時間								
14-15時間								
15-16時間								
16-17時間								
17-18時間								
18-19時間								
19-20時間								
総計	1				1	2	2	6

② 動画撮影の結果

- ・ 登山者流動における課題箇所（ボトルネック）の最混雑時における登山道の状況をより詳細に分析するため、ご来光前後の時間帯の課題箇所における登山者密度と通過人数（登山者数）を計測した。
- ・ その結果が、次頁以降の表である。
- ・ 須走・吉田口においては、午前3時から午前4時半頃にかけて多くの時間帯において比較的登山者密度が高く、通過人数も多くなっている。そのピークは概ね午前3時半前後である。
- ・ 一方、富士宮口においては、午前3時半から午前5時頃にかけての登山者密度・通過人数が比較的高く（多く）なっている。これは、調査箇所が須走・吉田口は9合目付近で富士宮口では山頂直下であることも影響していると考えられる。
- ・ 登山者密度の高さ、及び通過人数の多さについては、いずれも須走・吉田口の方が富士宮口と比較して高く（多く）なっている。このことについては、両登山口の登山者人数の違いと調査箇所における道幅が影響していることが考えられる。
- ・ 次項では、通過人数と登山者密度の関係を分析し、どれほどの登山者密度になるとスムーズに通過できなくなるのか、その臨界密度（詳細説明は次項）を導出することを試みる。

図表2-131 9合目付近における登山者密度および通過人数 須走・吉田口(人/m)

time	平均密度(人/m)																	
	平均	8/11	8/12	8/13	8/14	8/15	8/16	8/17	8/18	8/19	8/20	8/21	8/22	8/23	8/24	8/25	8/26	8/27
3:00-3:04:56	1.11	2.04	1.67	1.67	1.20	1.89	1.80	0.81	0.00	1.08	1.35	0.18	1.62	2.07	0.72	0.27	0.00	0.45
3:05-3:09:58	1.26	2.22	2.31	2.04	1.76	1.62	1.71	0.81	0.00	1.26	1.08	0.54	1.35	1.53	1.08	0.99	0.00	1.08
3:10-3:14:59	1.31	2.13	1.94	2.31	1.57	2.07	2.52	0.72	0.00	1.26	0.27	0.90	1.62	2.25	1.08	0.45	0.00	1.08
3:15-3:19:59	1.29	1.85	2.41	1.30	1.67	2.79	2.34	0.09	0.00	1.53	0.18	1.35	1.80	2.25	0.45	0.72	0.00	1.17
3:20-3:24:54	1.35	2.04	2.04	1.67	2.22	2.07	2.25	0.09	0.00	1.17	0.27	1.71	2.16	1.44	1.08	1.08	0.00	1.62
3:25-3:29:59	1.45	1.57	2.69	1.30	2.04	1.62	1.98	0.45	0.00	1.26	1.26	1.98	2.25	1.98	1.53	1.35	0.00	1.44
3:30-3:34:57	1.43	2.41	2.04	1.11	2.31	2.61	1.62	0.09	0.00	1.35	1.44	1.35	2.16	2.61	0.81	0.81	0.00	1.53
3:35-3:39:56	1.39	2.69	2.22	1.20	2.50	2.52	1.26	0.09	0.00	1.08	1.26	2.07	1.98	2.16	0.72	1.44	0.00	0.36
3:40-3:44:54	1.32	2.96	1.85	0.83	1.85	2.07	1.08	0.63	0.00	0.90	1.44	1.44	2.16	2.34	0.36	1.44	0.00	0.99
3:45-3:49:54	1.28	2.59	1.94	1.02	1.94	2.43	0.81	0.27	0.00	0.90	1.17	1.08	2.07	1.80	0.99	1.62	0.00	1.08
3:50-3:54:59	1.18	2.31	1.57	1.76	1.57	2.16	0.81	0.27	0.00	0.81	0.63	1.62	1.80	2.16	0.72	1.62	0.00	0.18
3:55-3:59:58	1.09	1.85	1.85	1.85	1.57	1.71	0.00	0.18	0.00	1.35	0.18	1.53	2.25	1.89	0.99	0.90	0.00	0.36
4:00-4:04:57	0.92	1.48	0.74	1.94	0.74	1.26	0.90	0.45	0.18	0.63	0.81	1.17	1.62	2.07	0.54	0.90	0.00	0.18
4:05-4:09:57	0.68	0.83	1.02	2.22	0.46	0.63	0.54	0.00	0.18	0.36	0.99	0.63	0.99	2.25	0.09	0.00	0.00	0.36
4:10-4:14:56	0.58	0.46	0.46	2.22	1.11	0.63	0.36	0.27	0.09	0.36	0.45	0.45	0.45	2.34	0.18	0.00	0.00	0.00
4:15-4:19:56	0.49	0.00	0.46	1.39	1.48	0.18	0.27	0.36	0.00	0.00	0.36	0.54	0.36	2.43	0.00	0.36	0.00	0.18
4:20-4:24:56	0.47	0.65	0.09	1.11	1.02	0.36	0.36	0.81	0.00	0.18	0.00	0.18	0.18	2.34	0.27	0.27	0.00	0.18
4:25-4:29:56	0.42	0.93	0.46	0.37	0.83	1.17	0.09	0.00	0.09	0.09	0.09	0.36	0.09	1.89	0.18	0.00	0.00	
4:30-4:34:55	0.37	0.28	1.30	0.19	0.37	0.81	0.00	0.09	0.00	0.09	0.09	0.36	0.09	2.07	0.09	0.09	0.00	
4:35-4:39:55	0.36	0.28	0.93	0.28	0.46	0.18	0.45	0.09	0.00	0.18	0.27	0.27	0.36	1.80	0.27	0.00	0.00	
4:40-4:44:53	0.27	0.19	0.83	0.00	0.56	0.18	0.18	0.00	0.00	0.00	0.09	0.27	0.45	0.81	0.72	0.00	0.00	
4:45-4:49:59	0.19	0.37	0.65	0.19	0.28	0.09	0.00	0.18	0.00	0.00	0.18	0.45	0.18	0.27	0.27	0.00	0.00	
4:50-4:54:59	0.17	0.28	0.19	0.19	0.28	0.63	0.00	0.09	0.09	0.09	0.27	0.09	0.27	0.27	0.00	0.00	0.00	
4:55-4:59:55	0.12	0.09	0.74	0.19	0.00	0.09	0.09	0.00	0.00	0.09	0.27	0.18	0.00	0.00	0.09	0.09	0.00	
5:00-5:00:56																		

time	通過人数																	
	平均	8/11	8/12	8/13	8/14	8/15	8/16	8/17	8/18	8/19	8/20	8/21	8/22	8/23	8/24	8/25	8/26	8/27
3:00-3:04:56	53.5	70	76	45	60	80	82	60	0	66	46	16	83	87	44	41	0	53
3:05-3:09:58	57.1	106	67	65	66	92	86	36	0	70	38	60	51	66	66	71	0	30
3:10-3:14:59	52.2	110	64	63	48	55	74	16	0	42	25	71	55	100	58	49	0	58
3:15-3:19:59	53.6	87	68	57	80	79	78	7	0	57	10	65	57	78	65	57	0	67
3:20-3:24:54	53.4	61	77	58	76	87	57	10	0	66	24	45	56	87	61	72	0	70
3:25-3:29:59	58.1	60	69	66	87	89	66	18	0	68	58	58	72	84	53	49	0	90
3:30-3:34:57	52.2	96	71	59	65	90	59	19	0	55	45	48	66	76	53	37	3	46
3:35-3:39:56	50.9	90	52	40	69	94	62	16	0	58	46	58	55	86	49	66	0	24
3:40-3:44:54	51.6	70	65	43	71	81	65	19	6	64	50	42	88	61	19	67	0	66
3:45-3:49:54	50.5	74	69	41	69	90	47	20	0	64	48	54	59	42	43	71	0	68
3:50-3:54:59	48.5	97	72	75	63	64	45	8	0	50	14	62	61	80	57	49	0	28
3:55-3:59:58	45.4	53	59	41	53	81	24	17	8	31	12	93	69	92	64	37	0	37
4:00-4:04:57	43.5	67	36	54	60	54	49	29	8	27	59	75	65	72	32	41	0	11
4:05-4:09:57	30.5	57	25	53	26	30	25	8	3	28	57	46	55	76	5	15	0	9
4:10-4:14:56	27.1	15	36	57	34	45	25	22	10	26	17	26	23	86	7	26	0	5
4:15-4:19:56	23.5	10	26	57	83	13	15	28	0	24	17	7	23	75	1	16	0	5
4:20-4:24:56	20.1	18	12	45	37	32	11	29	0	17	2	8	12	73	28	16	0	2
4:25-4:29:56	16.7	17	11	18	28	37	31	0	0	15	6	14	5	83	6	7	0	6
4:30-4:34:55	12.9	12	15	16	15	31	10	3	0	7	9	15	7	62	3	13	1	0
4:35-4:39:55	15.4	20	17	13	31	10	15	2	3	6	10	6	6	59	26	23	0	
4:40-4:44:53	10.4	3	8	8	14	20	15	3	10	3	10	8	5	44	11	5	0	
4:45-4:49:59	6.9	0	3	15	15	9	1	10	5	2	8	11	6	5	19	2	0	
4:50-4:54:59	5.2	0	0	7	5	20	7	2	1	11	10	1	8	6	1	4	0	
4:55-4:59:55	5.3	3	3	10	9	4	5	0	2	5	22	6	2	1	8	5	0	
5:00-5:00:56	1.2	1	0	0	3	0	3	0	0	0	5	2	0	0	3	2	0	

図表 2-1-3-2 山頂直下における登山者密度および通過人数 富士宮口 (人/m)

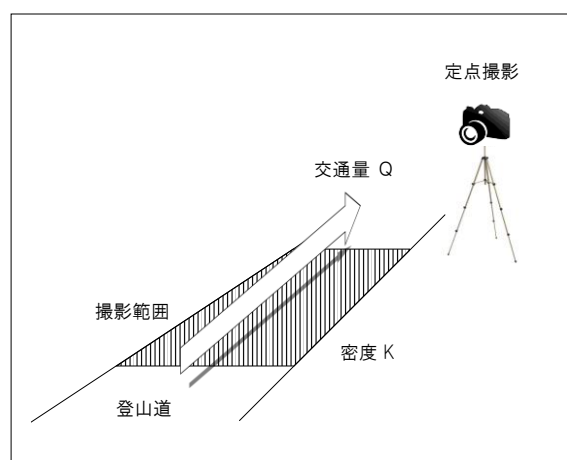
time	平均密度(人/m)																	
	平均	8/11	8/12	8/13	8/14	8/15	8/16	8/17	8/18	8/19	8/20	8/21	8/22	8/23	8/24	8/25	8/26	8/27
3:00-3:04:56	0.03	0.08	0.06	0.00	0.00	0.08	0.08	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00
3:05-3:09:58	0.02	0.02	0.00	0.00	0.00	0.02	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00
3:10-3:14:59	0.05	0.15	0.10	0.00	0.00	0.15	0.15	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.06	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00
3:15-3:19:59	0.06	0.17	0.25	0.00	0.00	0.13	0.15	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.25	0.00	0.04	0.00	0.00
3:20-3:24:54	0.03	0.13	0.10	0.00	0.00	0.08	0.08	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.15	0.02	0.00	0.00	0.00
3:25-3:29:59	0.06	0.08	0.08	0.00	0.00	0.17	0.15	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.38	0.04	0.04	0.00	0.00
3:30-3:34:57	0.09	0.19	0.19	0.00	0.00	0.23	0.42	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.10	0.33	0.02	0.00	0.00	0.00
3:35-3:39:56	0.07	0.08	0.10	0.00	0.00	0.13	0.44	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	0.29	0.00	0.02	0.00	0.00
3:40-3:44:54	0.09	0.42	0.31	0.00	0.00	0.25	0.17	0.00	0.00	0.00	0.06	0.00	0.06	0.21	0.06	0.02	0.00	0.00
3:45-3:49:54	0.10	0.17	0.19	0.00	0.00	0.23	0.17	0.00	0.00	0.10	0.04	0.00	0.29	0.31	0.06	0.06	0.00	0.00
3:50-3:54:59	0.09	0.19	0.15	0.00	0.00	0.25	0.13	0.00	0.00	0.04	0.10	0.00	0.13	0.52	0.04	0.02	0.00	0.00
3:55-3:59:58	0.12	0.29	0.23	0.00	0.00	0.25	0.21	0.00	0.00	0.06	0.17	0.00	0.25	0.42	0.06	0.15	0.00	0.00
4:00-4:04:57	0.14	0.44	0.40	0.00	0.00	0.25	0.19	0.00	0.00	0.10	0.10	0.00	0.38	0.31	0.10	0.17	0.00	0.00
4:05-4:09:57	0.13	0.38	0.33	0.00	0.00	0.29	0.21	0.00	0.00	0.02	0.06	0.00	0.19	0.29	0.17	0.17	0.00	0.08
4:10-4:14:56	0.16	0.46	0.38	0.00	0.00	0.27	0.29	0.00	0.00	0.10	0.08	0.00	0.23	0.44	0.15	0.17	0.00	0.19
4:15-4:19:56	0.16	0.38	0.21	0.00	0.00	0.27	0.27	0.00	0.00	0.08	0.17	0.00	0.23	0.46	0.29	0.15	0.00	0.19
4:20-4:24:56	0.16	0.23	0.19	0.00	0.27	0.33	0.35	0.00	0.00	0.06	0.17	0.00	0.40	0.42	0.10	0.08	0.00	0.06
4:25-4:29:56	0.18	0.58	0.23	0.00	0.29	0.23	0.38	0.00	0.00	0.23	0.06	0.00	0.38	0.33	0.00	0.25	0.00	0.04
4:30-4:34:55	0.18	0.52	0.10	0.00	0.40	0.27	0.42	0.00	0.00	0.23	0.10	0.00	0.44	0.29	0.00	0.25	0.00	0.08
4:35-4:39:55	0.23	0.25	0.27	0.00	0.33	0.54	0.31	0.00	0.00	0.31	0.31	0.00	0.42	0.69	0.08	0.44	0.00	0.00
4:40-4:44:53	0.17	0.27	0.15	0.00	0.21	0.27	0.25	0.00	0.00	0.35	0.13	0.00	0.33	0.44	0.23	0.25	0.00	0.02
4:45-4:49:59	0.23	0.25	0.58	0.00	0.35	0.52	0.06	0.08	0.00	0.31	0.27	0.04	0.40	0.52	0.46	0.04	0.00	0.00
4:50-4:54:59	0.21	0.15	0.27	0.13	0.63	0.69	0.04	0.04	0.00	0.23	0.19	0.00	0.17	0.38	0.33	0.21	0.00	
4:55-4:59:55	0.17	0.13	0.23	0.19	0.46	0.35	0.00	0.00	0.00	0.08	0.23	0.13	0.21	0.46	0.23	0.00	0.00	
5:00-5:00:56	0.06	0.02	0.10	0.00	0.10	0.27	0.10	0.00	0.00	0.06	0.04	0.06	0.00	0.10	0.10	0.00	0.00	

time	通過人数																	
	平均	8/11	8/12	8/13	8/14	8/15	8/16	8/17	8/18	8/19	8/20	8/21	8/22	8/23	8/24	8/25	8/26	8/27
3:00-3:04:56	2.6	14	6	0	1	9	6	0	0	0	0	0	3	6	0	0	0	0
3:05-3:09:54	3.1	8	1	0	7	6	7	0	0	0	2	0	2	13	2	4	0	0
3:10-3:14:57	3.2	8	4	7	1	13	8	0	0	6	0	0	3	5	0	0	0	0
3:15-3:19:56	6.5	13	28	4	5	10	15	6	0	0	3	0	3	20	0	3	0	0
3:20-3:24:56	3.9	9	13	6	4	5	5	0	0	1	4	2	0	15	1	0	0	1
3:25-3:29:55	7.2	14	18	8	8	21	11	0	0	0	0	0	0	37	3	2	0	0
3:30-3:34:55	10.1	21	24	7	5	22	29	0	0	4	5	4	4	42	4	0	0	0
3:35-3:39:55	8.4	14	10	6	14	12	43	4	0	2	3	2	8	21	0	2	0	2
3:40-3:44:56	9.3	34	4	10	18	39	12	5	0	0	4	2	6	19	3	1	0	1
3:45-3:49:56	9.5	17	14	10	16	26	19	0	0	6	1	0	13	24	7	6	0	3
3:50-3:54:57	11.2	16	25	8	17	22	16	0	0	2	15	2	3	50	8	7	0	0
3:55-3:59:57	10.5	24	13	14	7	17	7	2	0	7	19	5	28	22	5	8	0	0
4:00-4:04:58	18.2	50	47	2	25	34	17	8	0	9	11	11	39	33	6	17	0	0
4:05-4:09:58	12.9	35	18	9	35	32	13	5	0	1	3	6	9	27	16	10	0	0
4:10-4:14:58	17.4	29	8	25	32	33	35	35	0	5	12	4	11	33	10	24	0	0
4:15-4:19:59	19.2	43	53	9	25	48	21	8	0	4	24	6	15	38	24	8	0	0
4:20-4:24:56	20.6	37	30	18	44	41	42	4	0	4	13	6	50	35	19	7	0	0
4:25-4:29:54	20.4	47	28	9	33	25	51	0	0	29	8	30	38	29	7	13	0	0
4:30-4:34:57	19.9	36	9	20	40	22	45	0	0	29	8	19	43	30	0	36	0	2
4:35-4:39:56	24.0	16	21	14	29	63	42	5	0	26	45	7	35	49	10	42	0	4
4:40-4:44:59	16.2	45	11	7	15	15	27	0	0	40	4	6	18	47	16	20	0	5
4:45-4:49:56	22.0	20	55	19	52	53	0	4	0	34	20	4	27	38	44	4	0	0
4:50-4:54:58	17.9	9	8	15	52	60	7	7	0	19	12	2	12	34	40	10	0	
4:55-4:59:56	11.1	5	12	2	29	10	2	0	0	3	14	18	13	53	16	0	0	
5:00-5:01:01	3.1	2	0	3	7	9	7	0	0	6	1	3	4	4	3	0	0	

③ 課題箇所における臨界密度

- 交通工学において道路上の自動車交通の流れを理解する際、(交通速度 V)、(交通密度 K)、(交通量 Q) という基礎的な変数を用いる。
- それらの間には、
$$(\text{交通量 } Q) = (\text{交通密度 } K) \times (\text{交通速度 } V)$$
なる関係が成立する。
- 一般に、交通密度がゼロに近づくと速度が最大値(自由速度)、速度がゼロに近づくと交通密度が最大値(飽和密度)を取り、両者はおおよそ単調減少の関係にある。
- また、交通量が極大値となる交通密度(臨界密度)と速度(臨界速度)が存在する。臨界密度より高い密度(臨界速度より低い速度)の状態が交通渋滞状態であり、逆に臨界密度より低い密度(臨界速度より高い速度)の状態は渋滞していない交通状態を表す。

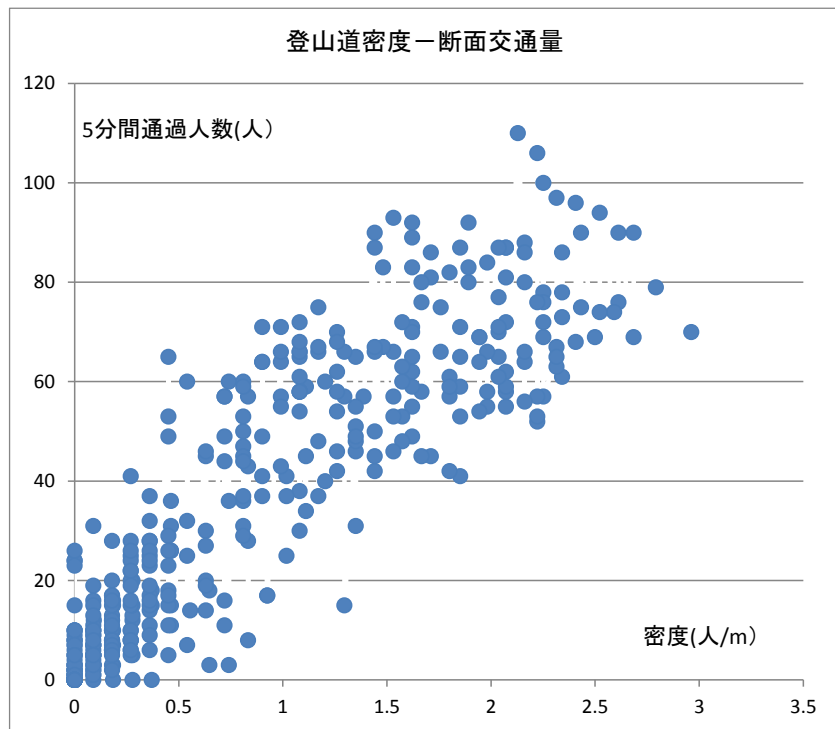
図表 2-133 本調査におけるセッティング



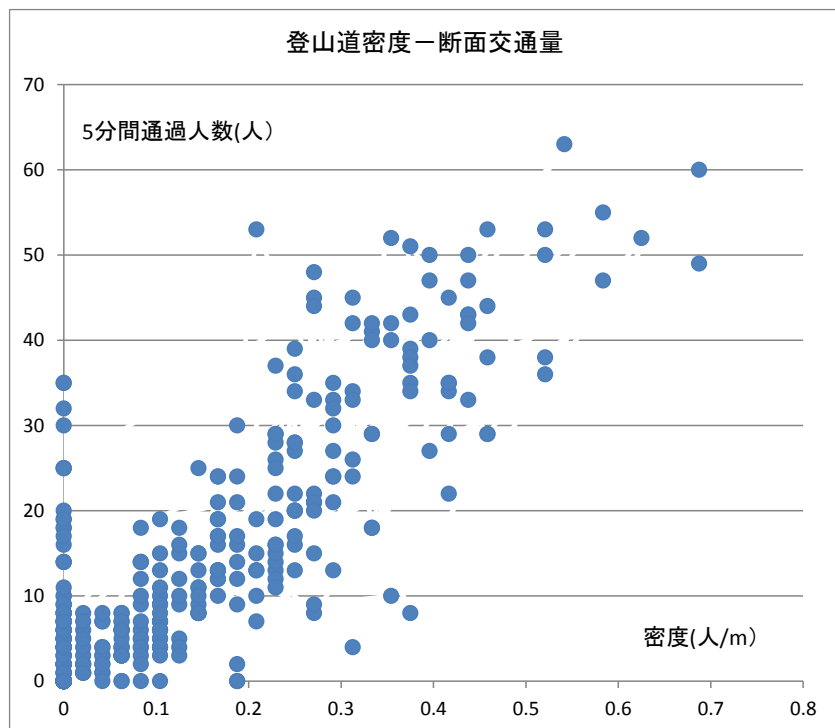
(以上、(公財) 国際交通安全学会 編著・発行「交通・安全学」より抜粋・整理)

- 今回、道路における自動車の渋滞発生メカニズムを参考に、道路→登山道、自動車→登山者に置き換えることで、登山者の集中混雑(渋滞)が発生する臨界密度を導出することを試みた。
- 調査の方法は上図に示した通り、登山道においてボトルネックとなっている箇所において定点撮影を行い、(交通量 Q) および(密度 K) の測定を行っている。
- その結果が、次頁に示す図である。
- 吉田口、富士宮口ともに交通量と密度が単調増加の関係となっている。
- 一方、臨界密度については、交通量が極大に達しているポイントが明確とならなかったため、本調査では導出していない。
- ただし近似曲線を引いてみると(次々頁参照)、吉田口において密度=2.5~3.0 人/m、富士宮口において密度=0.6~0.7 人/m の付近において交通量が極大を迎えているようにも見える。そのため、富士山の登山道において交通量が極大を迎えることはない、とまで結論付けるのは早計である。
- より密度が高い時のデータ捕捉(例えば全体登山者数が多い日や団体ツアーが多く入っている日など)を行うことや、現状では交通量を5分間通過人数で捕捉しているが、間隔を1分などより短くすることでデータ数を増やした際には、交通量が極大を迎えるポイントが確認でき、臨界密度が導出できる可能性は残されている。

図表2-134 登山道の密度と断面交通量の関係（登山者定点撮影調査・動画調査）

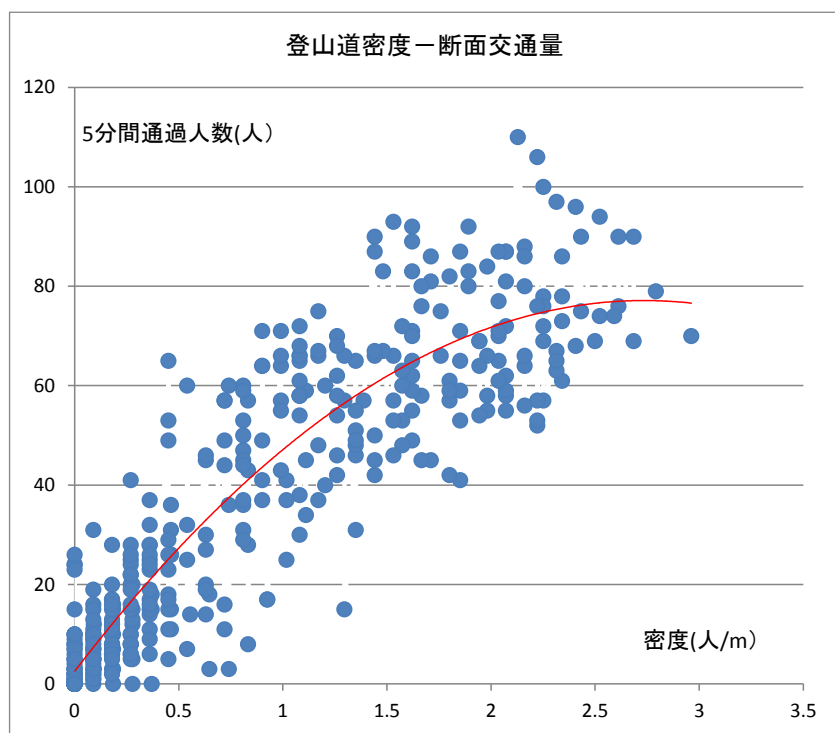


吉田口

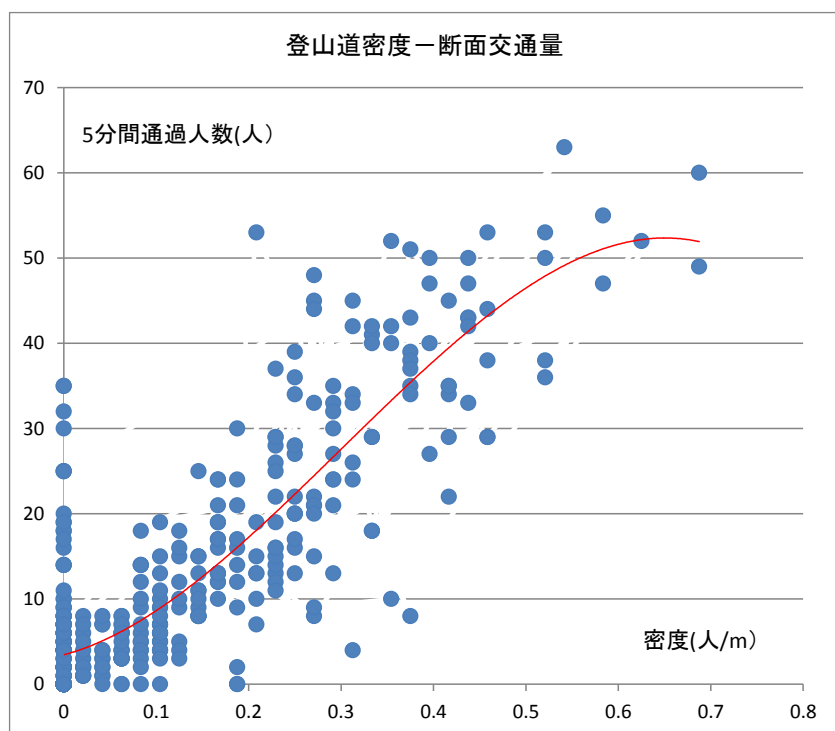


富士宮口

図表 2-1 3 5 登山道の密度と断面交通量の関係・近似式付き（登山者定点撮影調査・動画調査）



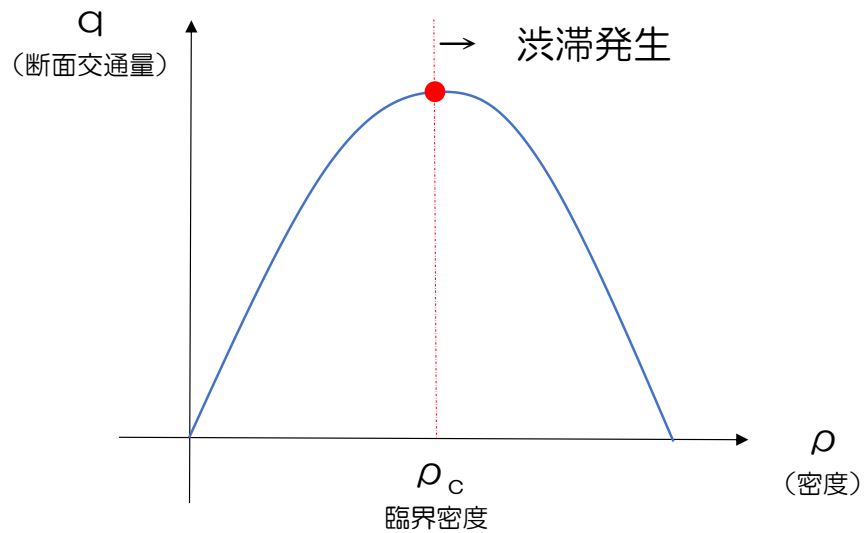
吉田口



富士宮口

<参考>

図表 2-136 臨界密度を説明する模式図



- 断面交通量と密度の関係は、一般的に上に凸の二次関数的な曲線を描く。
そのため、断面交通量と密度との関係が分かれば、(断面交通量が最大となる) 臨界密度を算出することができる。
- 断面交通量とは、時間あたりにその断面を通過する交通量 q (人/ $m \cdot s$)。
- 臨界密度を超えると、断面交通量が減少し、渋滞が発生する。
- ただし、上記に関しては平地での知見のため、富士山等傾斜地における研究は進んでおらず、新たにデータ取得および分析・研究を行う必要がある。

(4) ウェブアンケート調査

① 富士登山の経験

■ 過去の登山経験

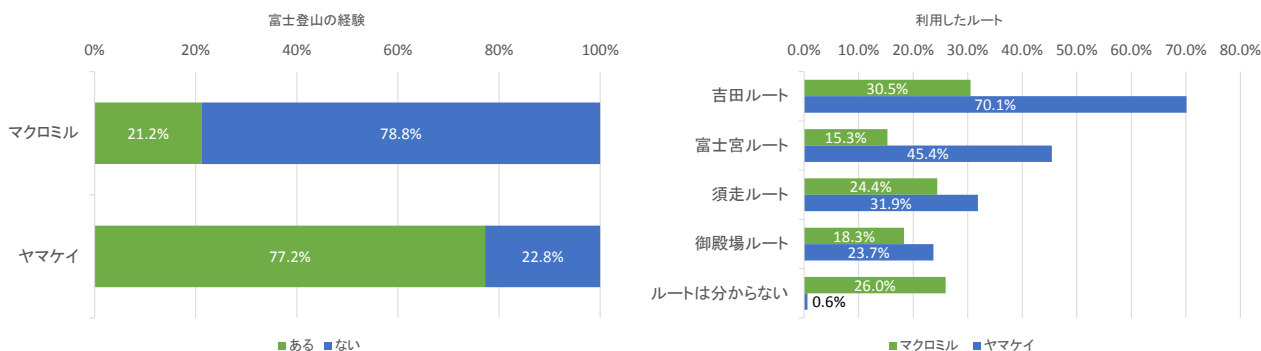
- ・ マクロミルモニターの約 8 割（78.8%）には富士登山の経験がなく、逆にヤマケイモニターは約 8 割（77.2%）が富士登山経験がある。
- ・ 利用したルートはいずれのモニターも吉田口が多いが、マクロミルモニターは「分からない」とした回答も比較的多く、ヤマケイモニターは総じて経験率が高く複数ルートでの登山経験があることが示唆される。

図表 2－1 3 7 過去の登山経験

	回答数		回答割合	
	マクロミル	ヤマケイ	マクロミル	ヤマケイ
ある	131	502	21.2%	77.2%
ない	487	148	78.8%	22.8%
合計	618	650	100.0%	100.0%

	回答数		回答割合	
	マクロミル	ヤマケイ	マクロミル	ヤマケイ
吉田ルート	40	352	30.5%	70.1%
富士宮ルート	20	228	15.3%	45.4%
須走ルート	32	160	24.4%	31.9%
御殿場ルート	24	119	18.3%	23.7%
ルートは分からない	34	3	26.0%	0.6%
合計	131	502	100.0%	100.0%

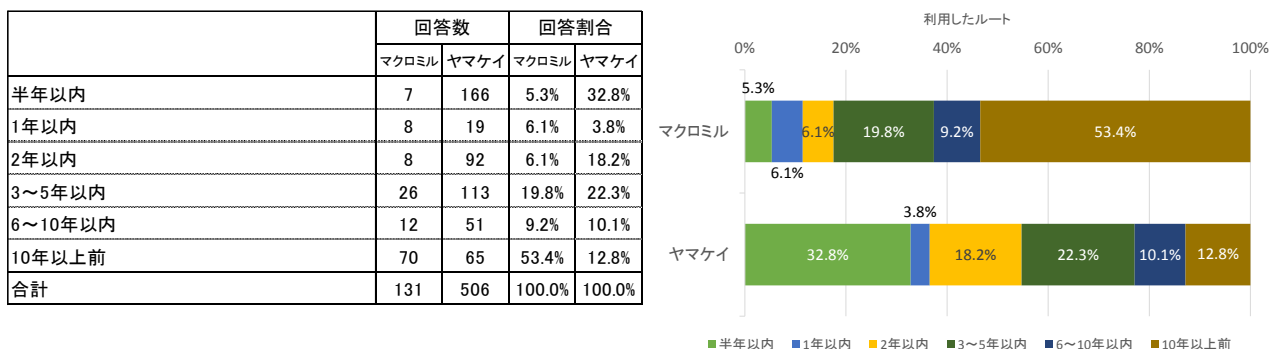
図表 2－1 3 8 過去の登山経験



■ 過去の登山時期

- ・ マクロミルモニターの過半数（53.4%）が 10 年以上前と回答しているのに対して、ヤマケイモニターの過半数（54.8%）は過去 2 年以内に富士山に登っている。

図表 2－1 3 9 過去の登山時期



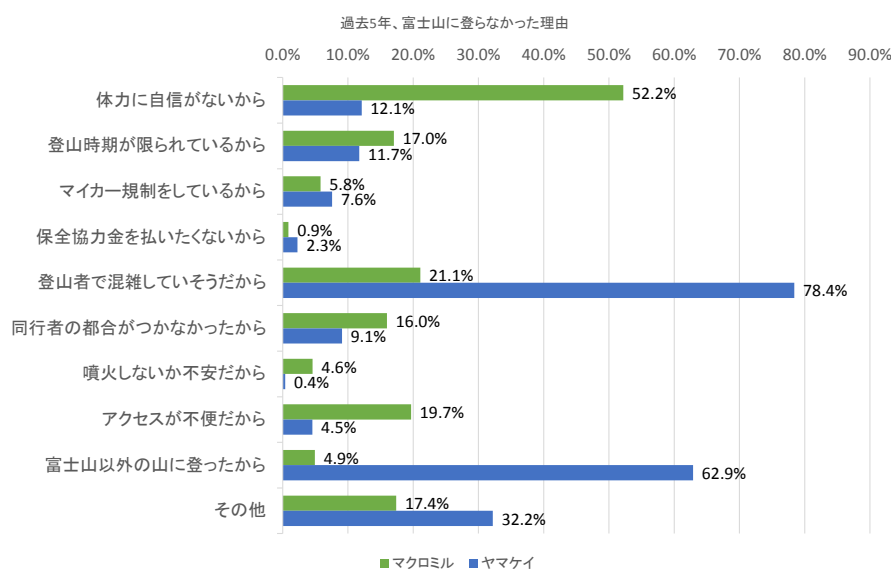
■ 過去、富士山に登らなかった理由

- ・ マクロミルモニターが富士登山を行わなかった理由は圧倒的に「体力に自信がないから (52.2%)」が多くなっている。
- ・ 一方で、ヤマケイモニターが挙げた理由は、「登山者で混雑していそうだから (78.4%)」と「富士山以外の山に登ったから (62.9%)」が多く、特に混雑を避ける傾向が強いことが分かった。
なお、混雑を理由に挙げた人は、マクロミルモニターにおいても約 2 割 (21.1%) いた。

図表 2－1 4 0 過去、富士山に登らなかった理由

	回答数		回答割合	
	マクロミル	ヤマケイ	マクロミル	ヤマケイ
体力に自信がないから	297	32	52.2%	12.1%
登山時期が限られているから	97	31	17.0%	11.7%
マイカー規制をしているから	33	20	5.8%	7.6%
保全協力金を払いたくないから	5	6	0.9%	2.3%
登山者で混雑していそうだから	120	207	21.1%	78.4%
同行者の都合がつかなかったから	91	24	16.0%	9.1%
噴火しないか不安だから	26	1	4.6%	0.4%
アクセスが不便だから	112	12	19.7%	4.5%
富士山以外の山に登ったから	28	166	4.9%	62.9%
その他	99	85	17.4%	32.2%
合計	569	264	100.0%	100.0%

図表 2－1 4 1 過去、富士山に登らなかった理由



② 富士登山の意向

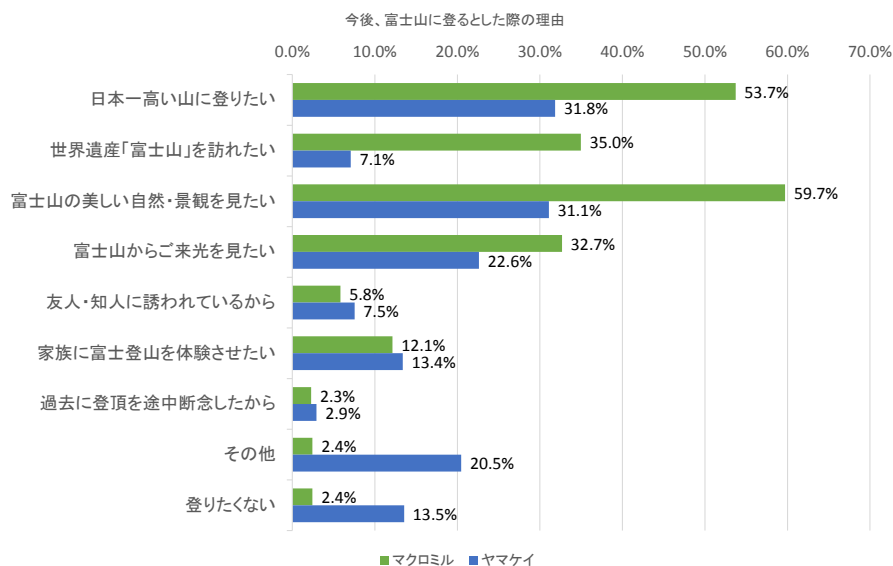
■ 富士山に登る理由

- ・ 富士山に登るとした際の理由として上位に挙がるのは、両モニターとも「日本一高い山に登りたい」「富士山の美しい自然・景観を見たい」「富士山からのご来光を見たい」の3つである。
- ・ なお、「世界遺産「富士山」を訪れたい」を理由に挙げる人は、マクロミルモニターでは多い（理由として第3位・35.0%）ものの、ヤマケイモニターではわずか7.1%に留まっている。
- ・ ヤマケイモニターでは、「その他」を挙げる割合も比較的高く（20.5%）、そこでは体力づくりや他の山に登るにあたっての高地順応のため、複数のルート（あるいは4登山道すべて）を登ってみたいから、といった理由が多く挙がっている。

図表2－142 今後、富士山に登るとした際の理由

	回答数		回答割合	
	マクロミル	ヤマケイ	マクロミル	ヤマケイ
日本一高い山に登りたい	332	207	53.7%	31.8%
世界遺産「富士山」を訪れたい	216	46	35.0%	7.1%
富士山の美しい自然・景観を見たい	369	202	59.7%	31.1%
富士山からご来光を見たい	202	147	32.7%	22.6%
友人・知人に誘われているから	36	49	5.8%	7.5%
家族に富士登山を体験させたい	75	87	12.1%	13.4%
過去に登頂を途中断念したから	14	19	2.3%	2.9%
その他	15	133	2.4%	20.5%
登りたくない	15	88	2.4%	13.5%
合計	618	650	100.0%	100.0%

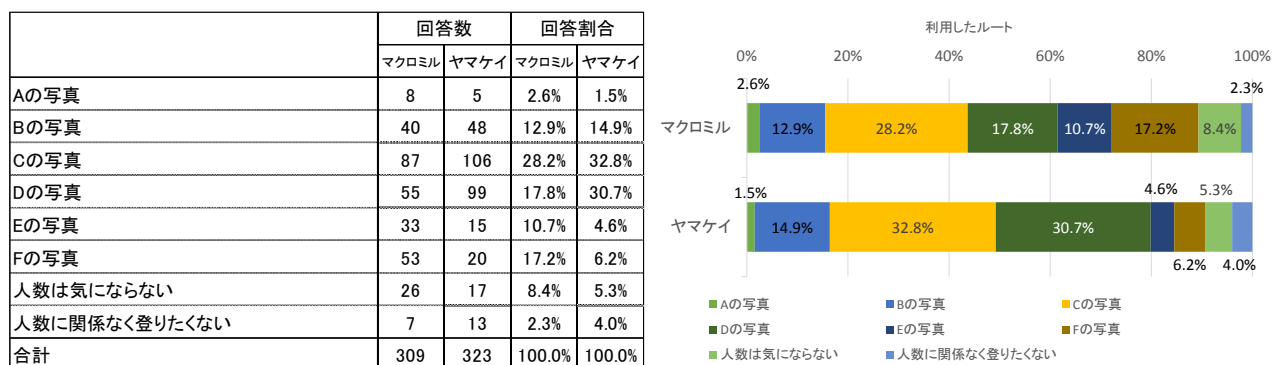
図表2－143 今後、富士山に登るとした際の理由



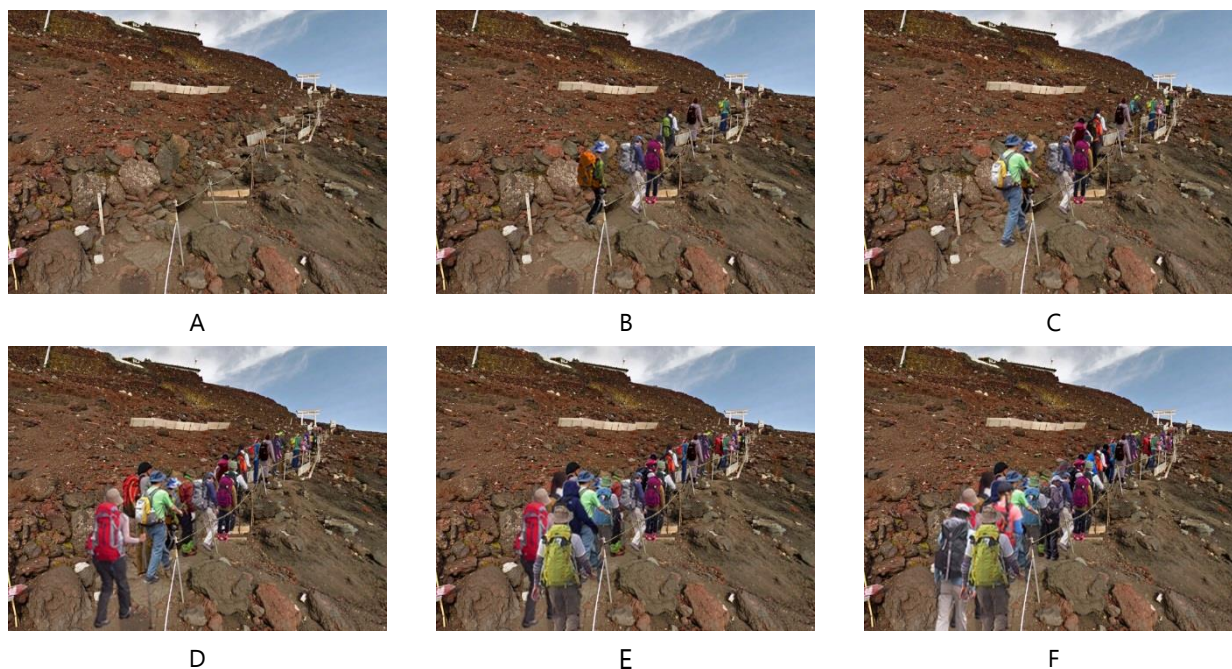
■ 富士山に登りたくなる人数

- ・ 須走・吉田口についていずれのモニターにおいても選択率が高いのは、「Cの写真」で、次いで「Dの写真」となっている。
- ・ ただし、マクロミルモニターの方が回答がバラける傾向にあり、マクロミルモニターではA～Dまでの写真で約 6 割（61.5%）、ヤマケイモニターではA～Dまでの写真で約 8 割（79.9%）を占める結果となった。

図表 2-144 富士山に登りたくなる人数（須走・吉田口）

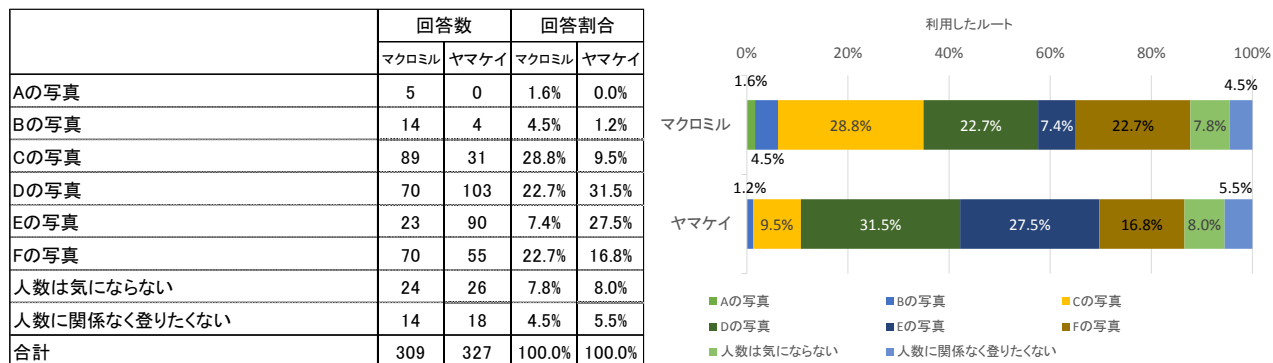


図表 2-145 アンケート票に用いた写真（須走・吉田口）



- ・ 富士宮口についてマクロミルモニターの選択率で最も多いのは「Cの写真」で、次いで「Dの写真」と「Fの写真」となった。一方で、ヤマケイモニターの選択率で最も多いのは「Dの写真」で、次いで「Eの写真」、「Fの写真」となった。
- ・ 須走・吉田口の風景を使った写真と比較すると、道路幅及び貼り付け人数が少なくなっているが、そうした写真において、マクロミルモニターは人によって人数の少ない写真（Cの写真）を選択する人と人数の多い写真（Fの写真）を選択する人とに分かれる結果となった。

図表2-146 富士山に登りたくなる人数（富士宮口）



図表2-147 アンケート票に用いた写真（富士宮口）



A



B



C



D



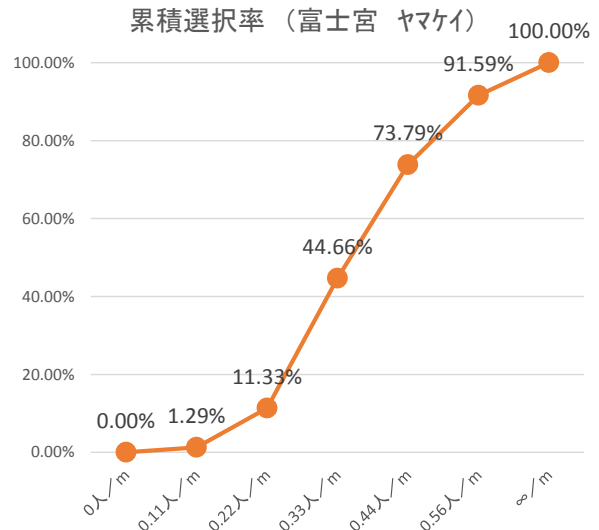
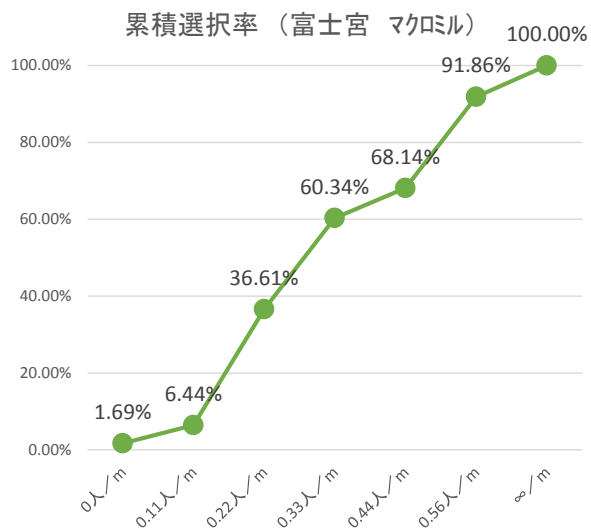
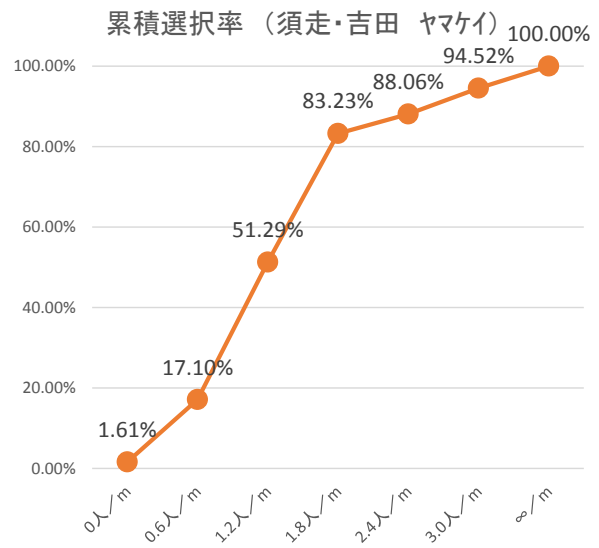
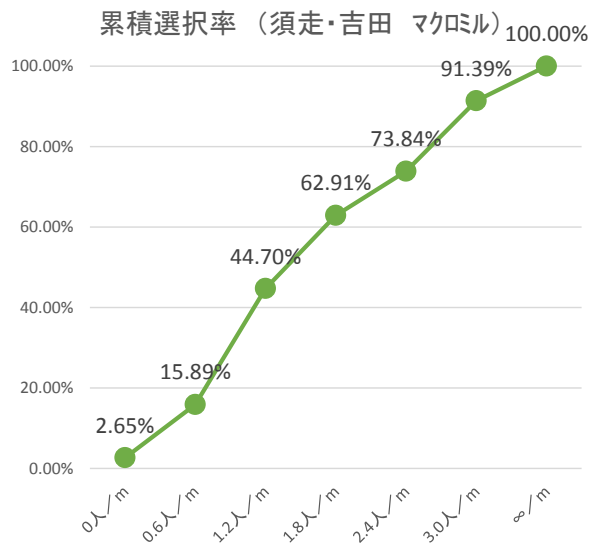
E



F

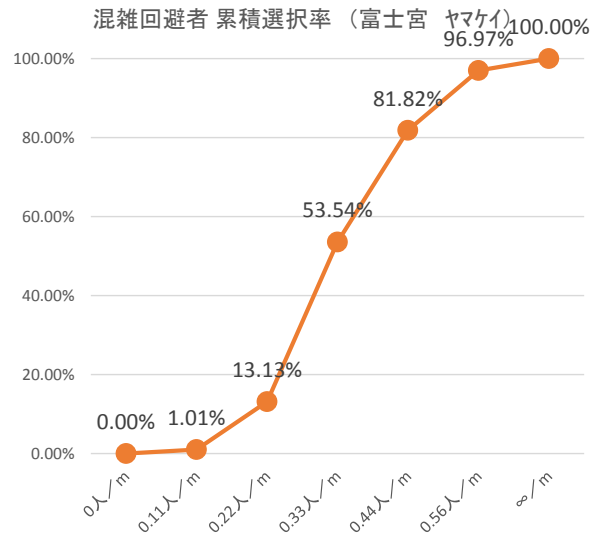
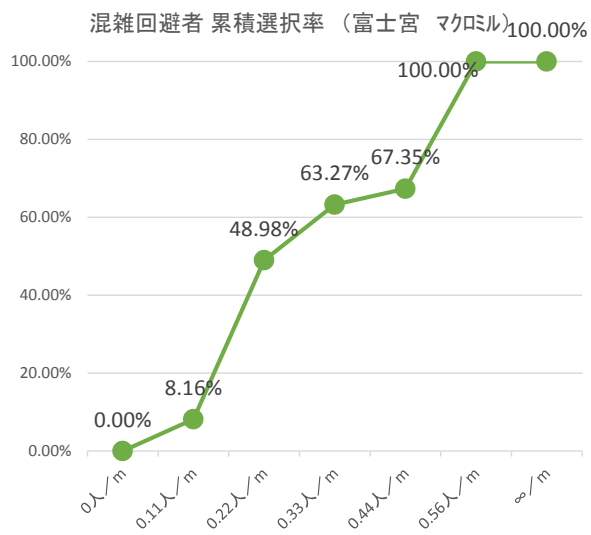
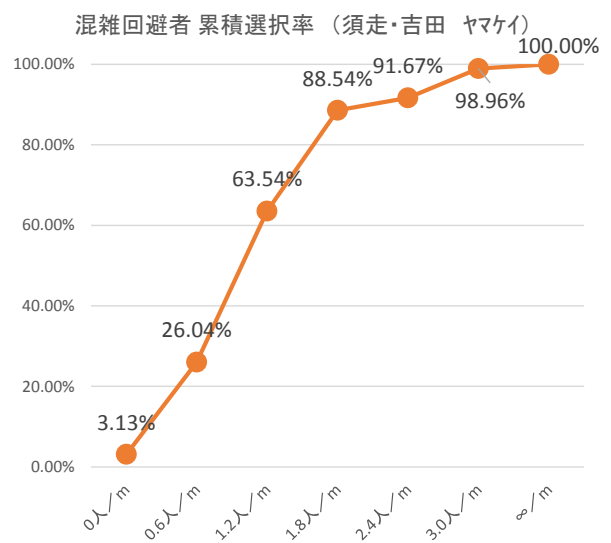
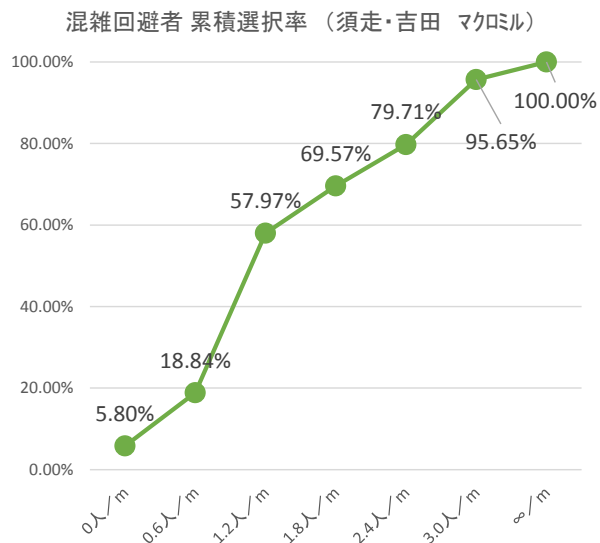
- ・ 以下は、貼り付け人数が少ない側からの写真選択率を累計値にした結果をグラフにしたものである。
- ・ 須走・吉田口の風景を使った写真では、ヤマケイモニターの方が若干グラフの立ち上がりが早く、「Cの写真」の時点で50.0%を超えていることが分かる（マクロミルモニターは44.7%）。
- ・ 一方で、富士宮口の風景を使った写真では、マクロミルモニターの方が立ち上がりが早くなっており、「Dの写真」の時点で50.0%を超えている（ヤマケイモニターは44.7%）。

図表2－148 富士山に登りたくなる人数（累積）



- ・ 以下は、前頁のデータについて「過去 5 年間に於いて富士登山をしていない人」で、富士登山をしなかった理由に「登山者で混雑していそうだから」を挙げた人のデータのみを抜き出したグラフである。
- ・ 前頁の結果と比較すると、グラフの立ち上がりが比較的高く、全体の平均よりも混雑回避者の方が登山者数により敏感であることが示唆される結果となった。
- ・ このことから、現状の富士山を許容していない（登っていない）人と現状を容認して（登っている）人は登山者数に対して違う認識を持っていることが想定される。

図表 2-149 富士山に登りたくなる人数・混雑を理由に登山を避けた人（累積）

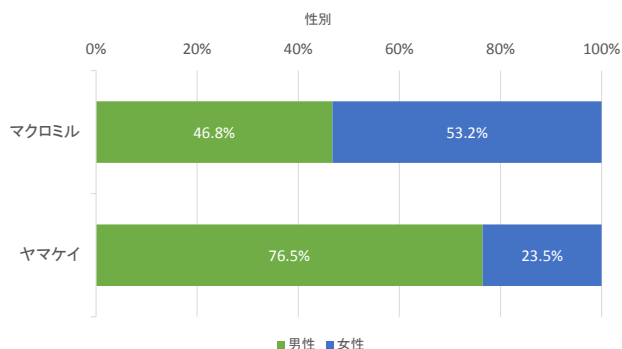


③ 回答者属性

- ・ マクロミルモニターの性別・年代・居住地は、概ね人口構成比に近い構成となっていることが分かる。一方で、ヤマケイモニターについては、登山を趣味とする人あるいは登山に興味を持つ人が自主的に登録しているモニターのため、人口構成比からは大きくズレがある。
- ・ 具体的には、性別は男性が多く、年代は30代以下が少なく、50代以上が多い。そして居住地は関東地方と中部地方在住が多く、それ以外が少なくなっている。

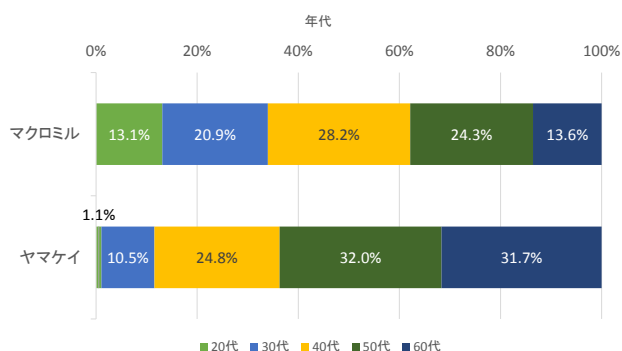
図表2-150 回答者の性別

	回答数		回答割合	
	マクロミル	ヤマケイ	マクロミル	ヤマケイ
男性	289	497	46.8%	76.5%
女性	329	153	53.2%	23.5%
合計	618	650	100.0%	100.0%



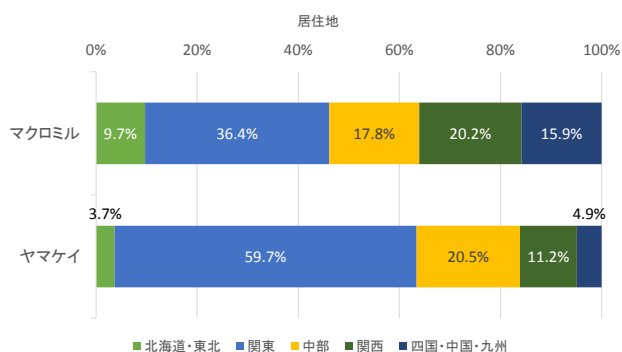
図表2-151 回答者の年代

	回答数		回答割合	
	マクロミル	ヤマケイ	マクロミル	ヤマケイ
20代	81	7	13.1%	1.1%
30代	129	68	20.9%	10.5%
40代	174	161	28.2%	24.8%
50代	150	208	24.3%	32.0%
60代	84	206	13.6%	31.7%
合計	618	650	100.0%	100.0%



図表2-152 回答者の居住地

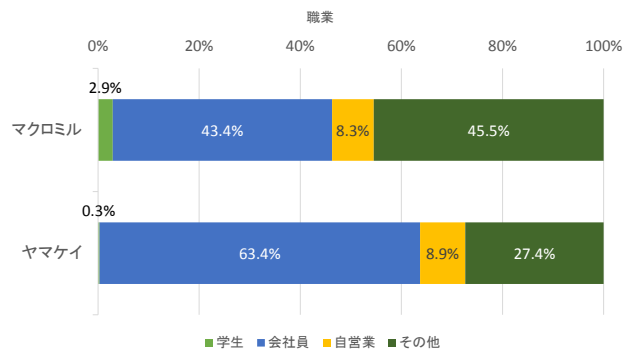
	マクロミル	ヤマケイ	マクロミル	ヤマケイ
北海道・東北	60	24	9.7%	3.7%
関東	225	388	36.4%	59.7%
中部	110	133	17.8%	20.5%
関西	125	73	20.2%	11.2%
四国・中国・九州	98	32	15.9%	4.9%
合計	618	650	100.0%	100.0%



- ・ 職業は、マクロミルモニターとヤマケイモニターともに「会社員」と「その他」が多い。
- ・ 登山歴及び登山頻度については、マクロミルモニターは登山歴が「ない」もしくは「1年以内」とする人が大半で約7割（72.0%）を占め、登山頻度についても年に1回程度も登山しない人が73.8%を占めている。
- ・ しかしヤマケイモニターにおいては、登山歴は「2～3年」が最も多く、登山頻度も「月に1回程度」とする人が最も多くなっている。

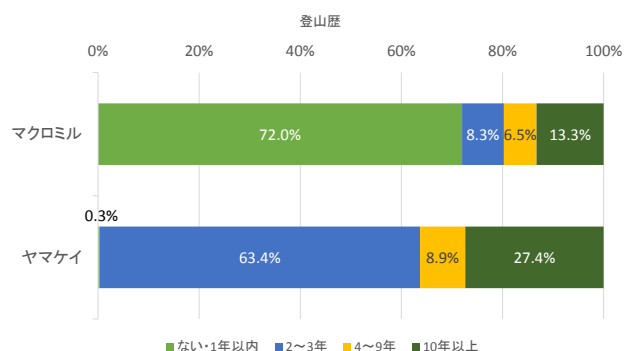
図表2-153 回答者の職業

	回答数		回答割合	
	マクロミル	ヤマケイ	マクロミル	ヤマケイ
学生	18	2	2.9%	0.3%
会社員	268	412	43.4%	63.4%
自営業	51	58	8.3%	8.9%
その他	281	178	45.5%	27.4%
合計	618	650	100.0%	100.0%



図表2-154 回答者の登山歴

	回答数		回答割合	
	マクロミル	ヤマケイ	マクロミル	ヤマケイ
ない・1年以内	445	2	72.0%	0.3%
2～3年	51	412	8.3%	63.4%
4～9年	40	58	6.5%	8.9%
10年以上	82	178	13.3%	27.4%
合計	618	650	100.0%	100.0%



図表2-155 回答者の登山頻度

	回答数		回答割合	
	マクロミル	ヤマケイ	マクロミル	ヤマケイ
なし・初めて・やったことがある	456	5	73.8%	0.8%
年に1回程度	85	39	13.8%	6.0%
2～3カ月に1回	48	142	7.8%	21.8%
1～2カ月に1回	13	112	2.1%	17.2%
月に1回程度	11	243	1.8%	37.4%
ほぼ毎週のように行く	5	108	0.8%	16.6%
合計	618	649	100.0%	100.0%

